

J R山陰本線(園部～綾部)沿線 地域公共交通計画

資料編

(最終案)

令和4年2月

京都府・綾部市・南丹市・京丹波町

目次

1. 地域の現状	1
1.1. 人口動態等	1
1.1.1. 人口の状況	1
1.1.2. 社会増減（転入・転出状況）	11
1.1.3. 経済の状況	12
1.2. 人の動き	15
1.2.1. 人の動き	15
1.2.2. 自動車の保有状況	20
1.2.3. 観光の状況	21
1.2.4. 観光入込客数の推移	21
1.2.5. 府外観光客の割合の推移	22
1.3. 公共交通の状況	24
1.3.1. 地域の公共交通網の状況	24
1.3.2. 公共交通（鉄道駅、バス停）のカバーエリア	25
1.4.1. 鉄道	26
1.4.2. 路線バス	29
1.4.3. タクシー	42
1.4.4. 自家用有償旅客運送(交通空白地有償運送、福祉有償運送)	42
1.4.5. 高速バス	43
2. 住民アンケート調査	44
2.1. アンケート実施概要	44
2.2. アンケート結果	44
3. 駅利用者アンケート調査	67
3.1. アンケート実施概要	67
3.2. アンケート結果	67
4. JR 山陰本線（船岡駅～山家駅）等の駅施設・駅周辺の状況等	78
5. 施策目標の達成状況を評価する数値目標の算定	90
5.1. 目標算定の基礎となる数値の設定	90
5.1.1. R1年およびR8年の人口	90
5.1.2. コロナ禍収束後の公共交通利用回復率	91
5.2. 数値目標の算定方法	92
5.2.1. 公共交通の利用者数	92
5.2.2. 利用者あたり公的資金投入額	93
5.2.3. バス路線の収支率	95
5.2.4. 人口あたりの公共交通利用者数	96
5.2.5. 鉄道・バス路線との接続便数	96
5.2.6. 人口あたりの鉄道定期利用者数	99
5.2.7. 高齢者の外出回数（平日の外出率）	99

5.2.8.	4つの機能を整備した拠点数.....	99
5.2.9.	観光入込客数.....	100
5.2.10.	休日の1日当たりバス利用者数.....	101
5.2.11.	若年層の人口割合.....	102
6.	JR山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通計画の検討体制・経緯等.....	103
6.1.	JR山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通活性化協議会規約.....	103
6.2.	JR山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通活性化協議会の構成員.....	107
6.3.	計画の策定経緯等.....	108

1. 地域の現状

1.1. 人口動態等

1.1.1. 人口の状況

- 令和2年の人口は、綾部市 31,846 人、南丹市 31,629 人、京丹波町 12,907 人で、3市町合計で 76,382 人。
- 平成7年以降減少が続いており、令和2年までの25年間で、20%以上減少している。将来においても減少が続く見込みである。
- 人口の減少は若年層で著しく、平成7年からの25年間で年少人口(14歳未満)は約47%、生産年齢人口(15~64歳)も約35%減少している。
※平成27年から令和2年までの変化として、年齢構成割合に大きな変化はないが、生産年齢人口で約5千人の減少、年少人口で約1千人の減少が見られる。
- 老年人口(65歳以上)も、令和2年以降微減傾向に転じる見込みである。高齢化率は増加が続いており、令和2年の39%から10年後には42%まで上昇する見込み。



図 1-1 総人口の推移 (3市町)

資料：国勢調査 (H2~R2年)、国立社会保障・人口問題研究所 (R7~R27年)

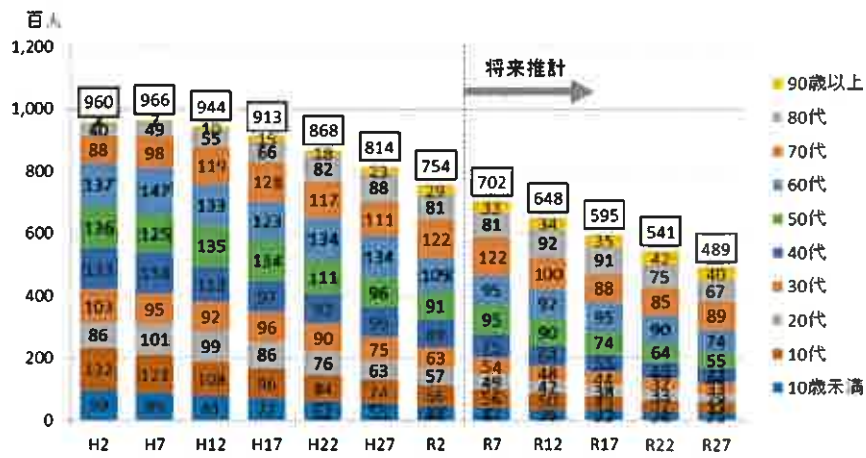


図 1-2 年齢別人口の推移 (3市町合計)

資料：国勢調査 (H2～R2年)、国立社会保障・人口問題研究所 (R7～R27年)

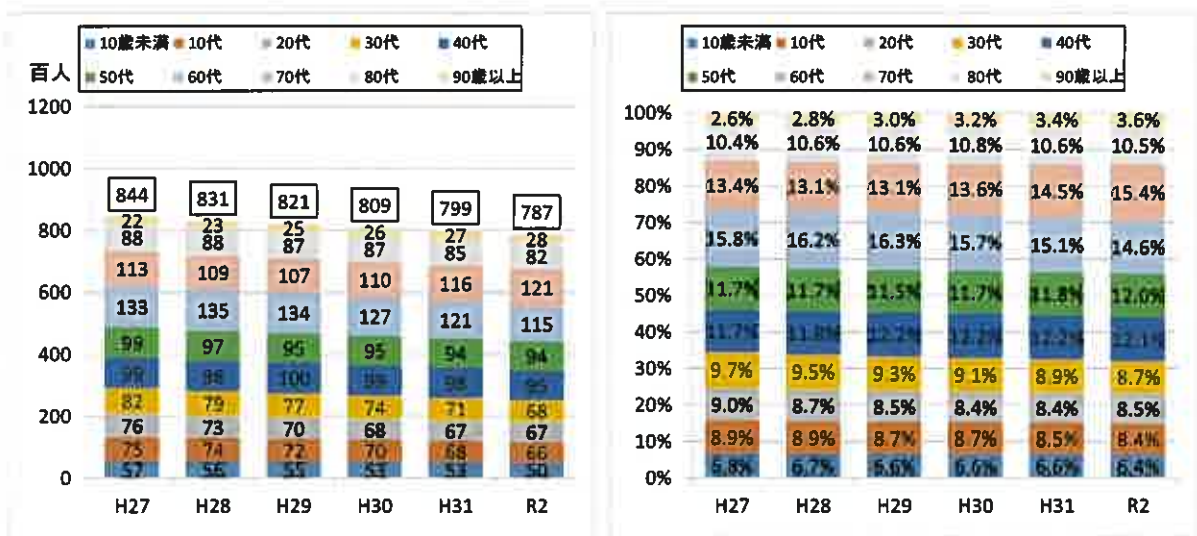


図 1-3 (参考) 住民基本台帳人口による年齢別人口の推移 (3市町合計)

資料：住民基本台帳人口 (H27～R2年)

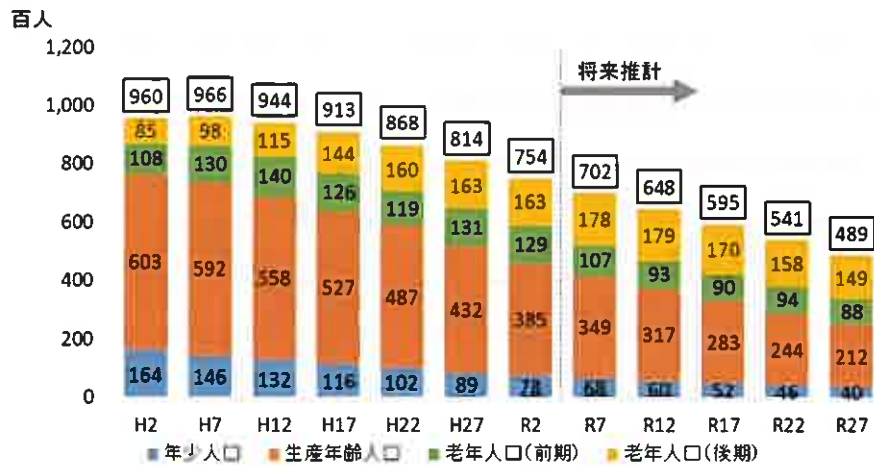


図 1-4 年齢区分別人口の推移（3市町合計）

資料：国勢調査（H2～R2年）、国立社会保障・人口問題研究所（R7～R27年）

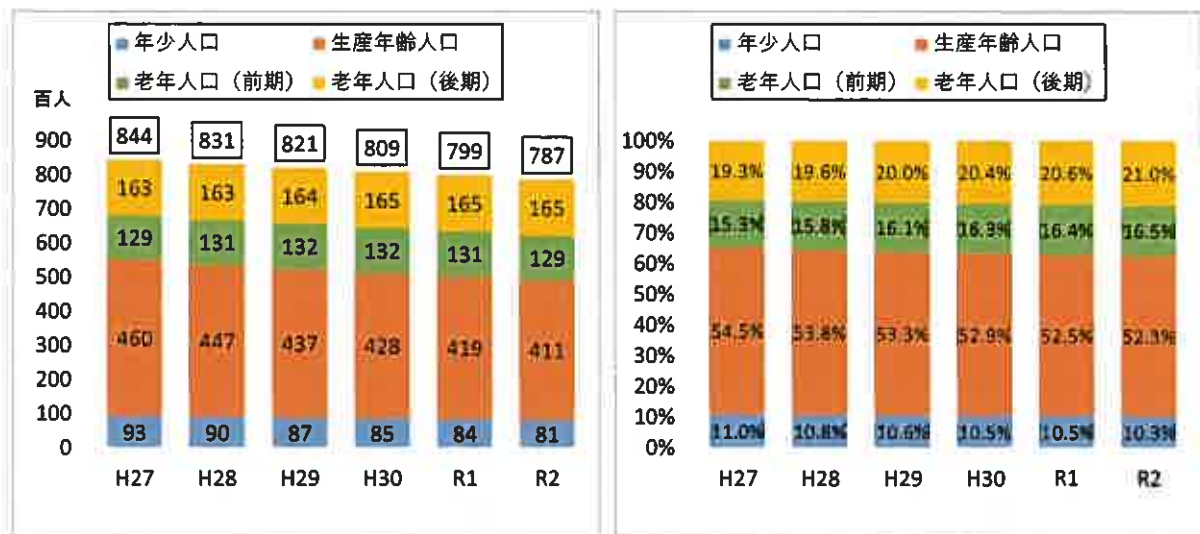


図 1-5 （参考）住民基本台帳人口による年齢区分別人口の推移（3市町合計）

資料：住民基本台帳人口（H27～R2年）

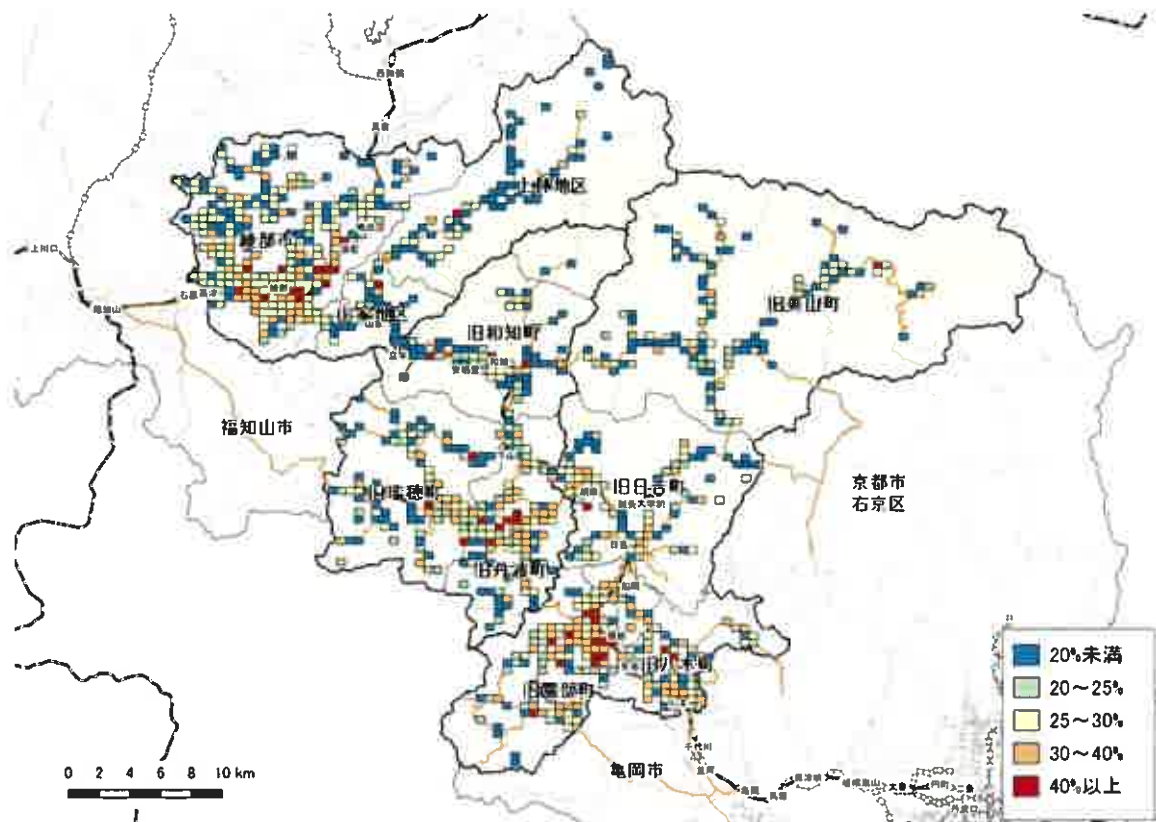


図 1-6 若年層人口（20～49 歳人口）割合の分布（H27 年）

資料：H27 年国勢調査 500m メッシュ 若年層人口（20～40 歳代）の割合

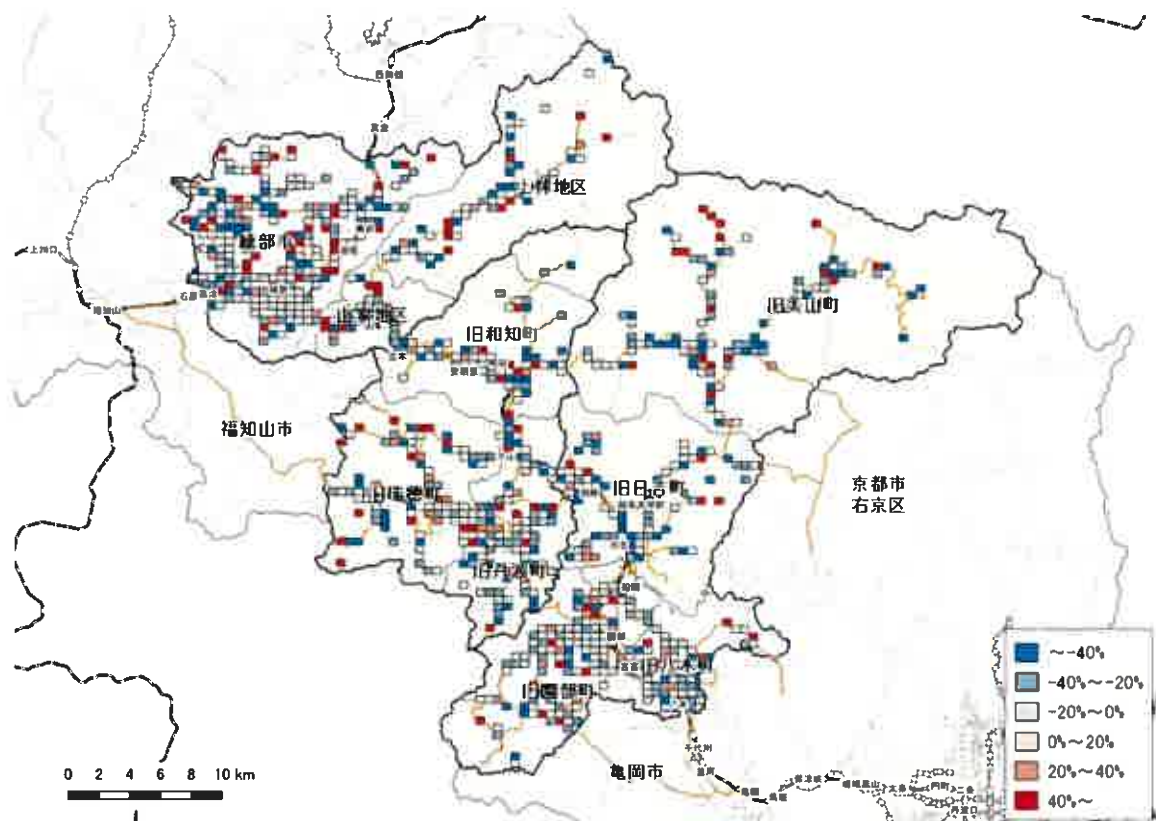


図 1-7 若年層人口（20～49 歳人口）の増減率の分布（H22 年→H27 年）

資料：500m メッシュ 若年層人口（20～40 歳代）の H22 年から H27 年の増減率

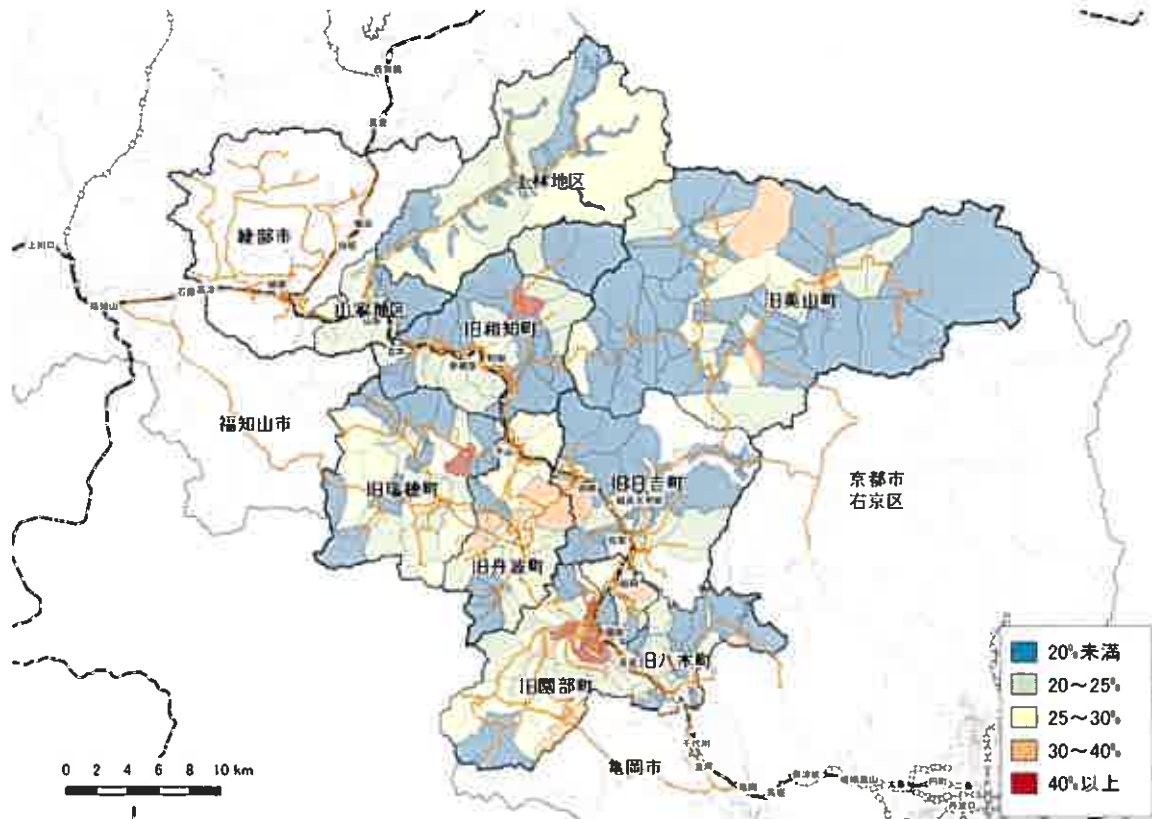


図 1-8 若年層人口（20～49 歳人口）割合の分布（R3 年・町字別）

資料：R3 年住民基本台帳人口

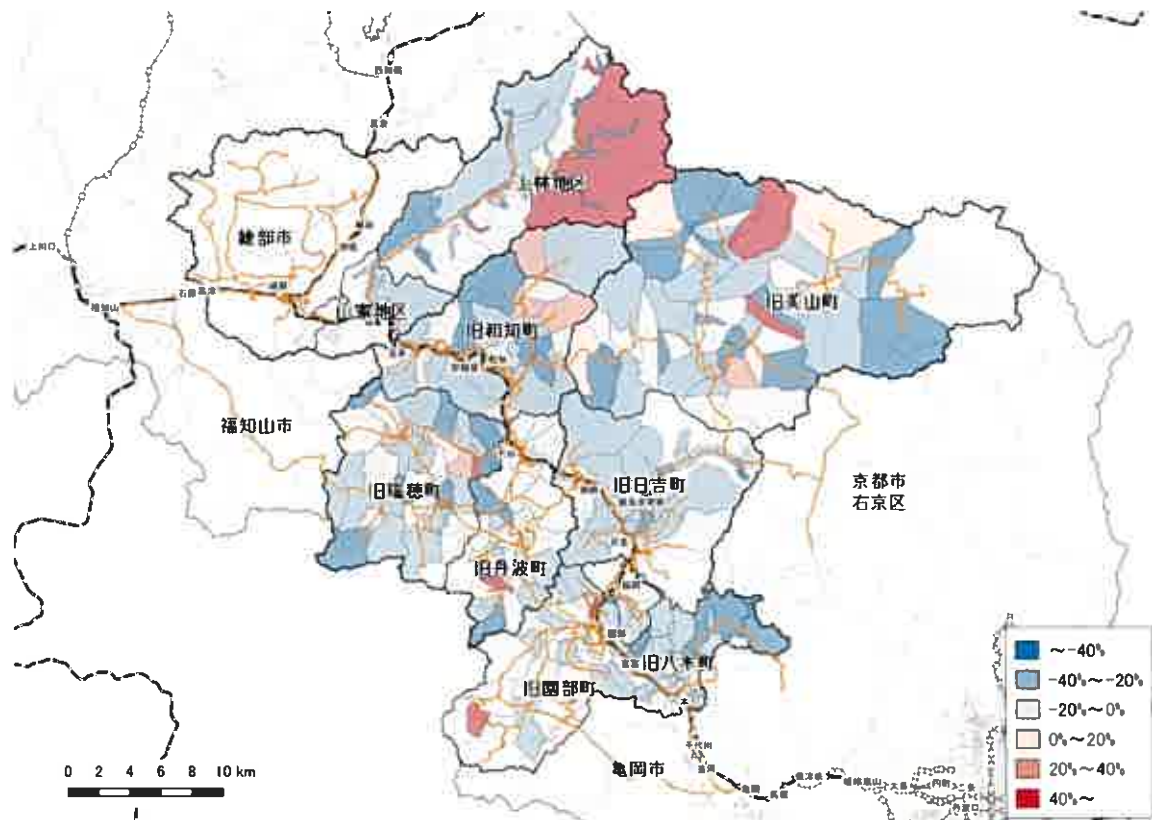


図 1-9 若年層人口（20～49 歳人口）の増減率の分布（H27 年→R3 年・町字別）

資料：H27 年・R3 年住民基本台帳人口

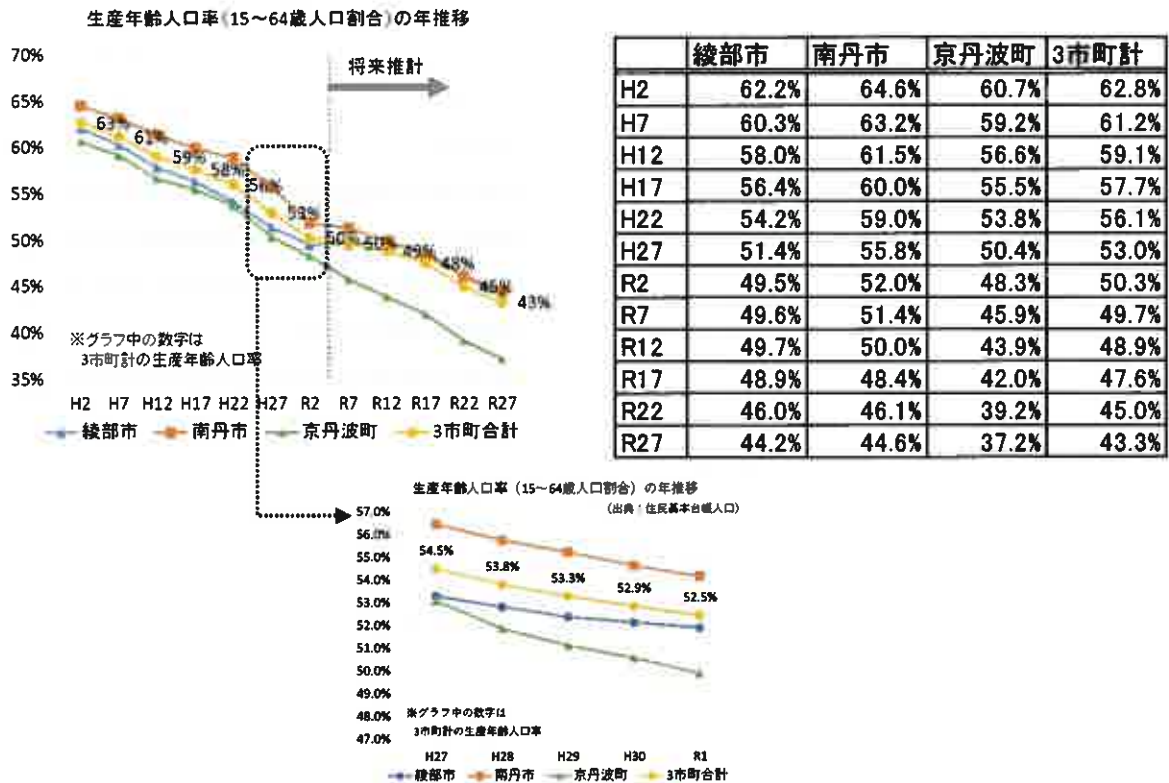


図 1-10 生産年齢人口割合の推移

資料：国勢調査 (H2～R2年)、国立社会保障・人口問題研究所 (R7～R27年)

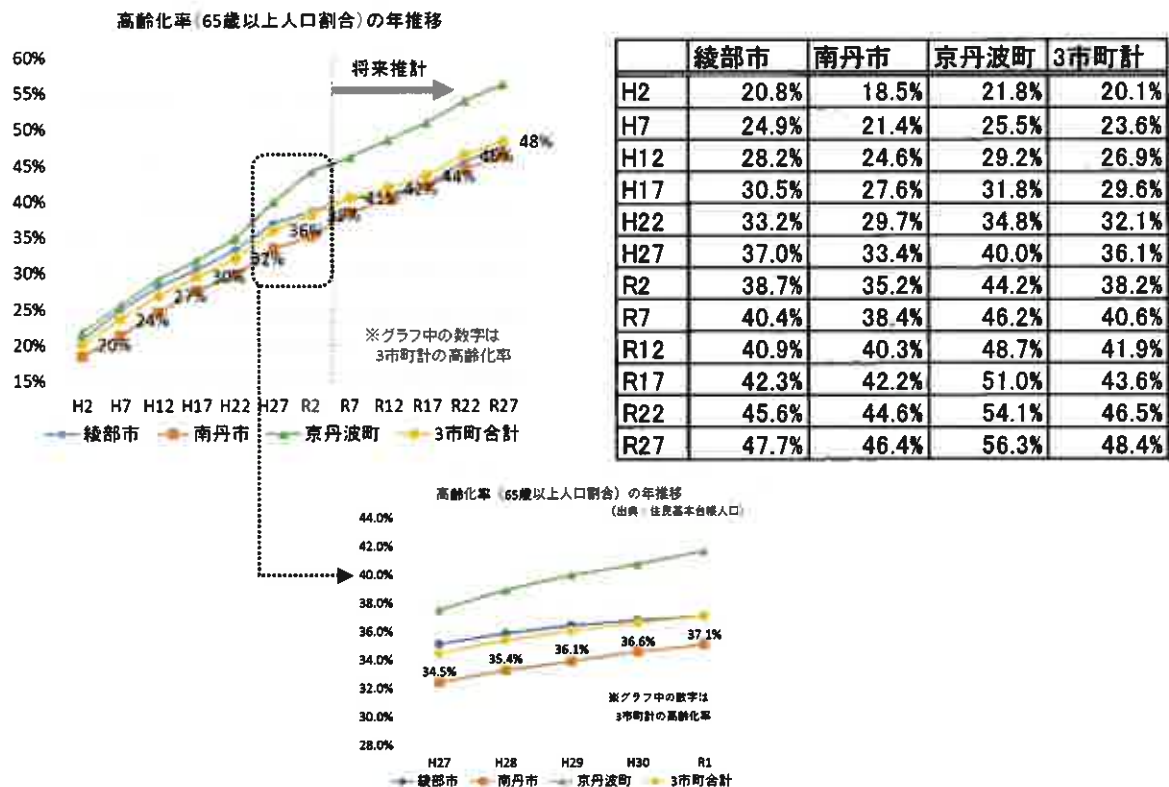


図 1-11 高齢(65歳以上)人口割合の推移

資料：国勢調査 (H2～R2年)、国立社会保障・人口問題研究所 (R7～R27年)

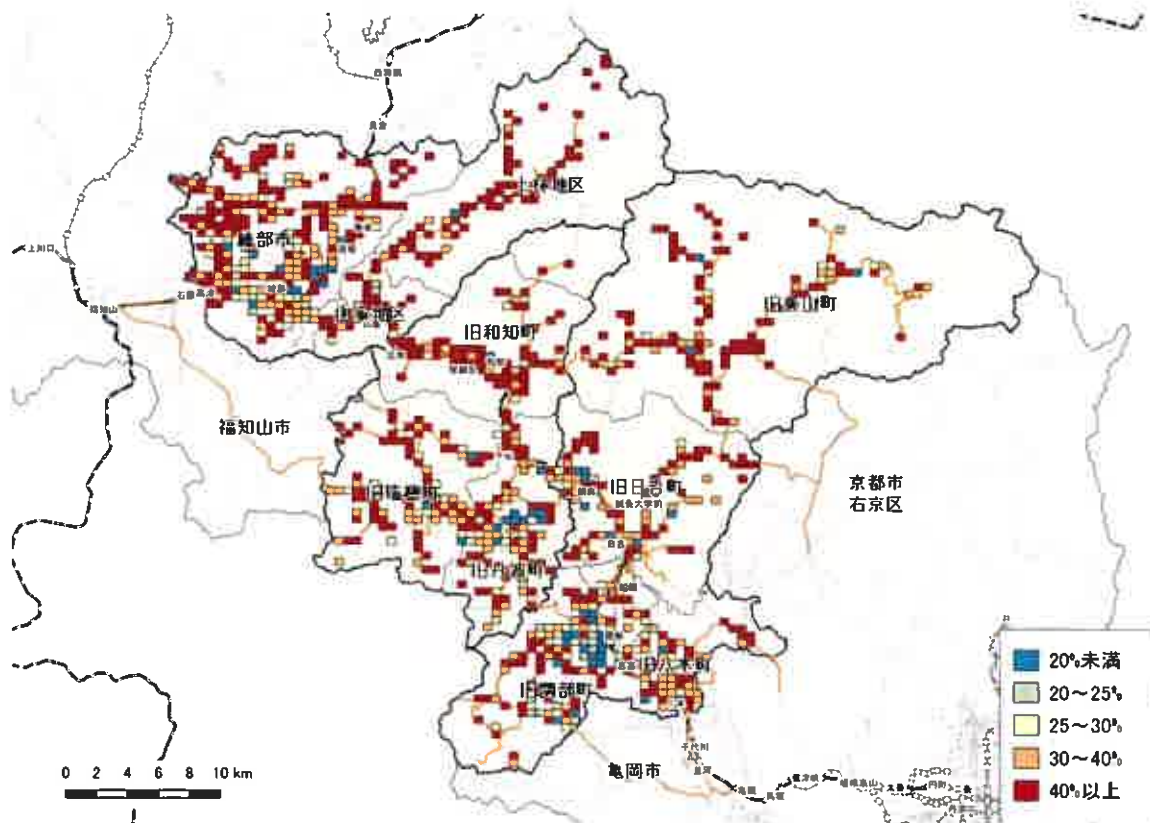


図 1-12 高齢人口（65歳以上人口）の分布（H27年）

資料：H27年国勢調査 500mメッシュ 高齢人口（65歳以上）の割合

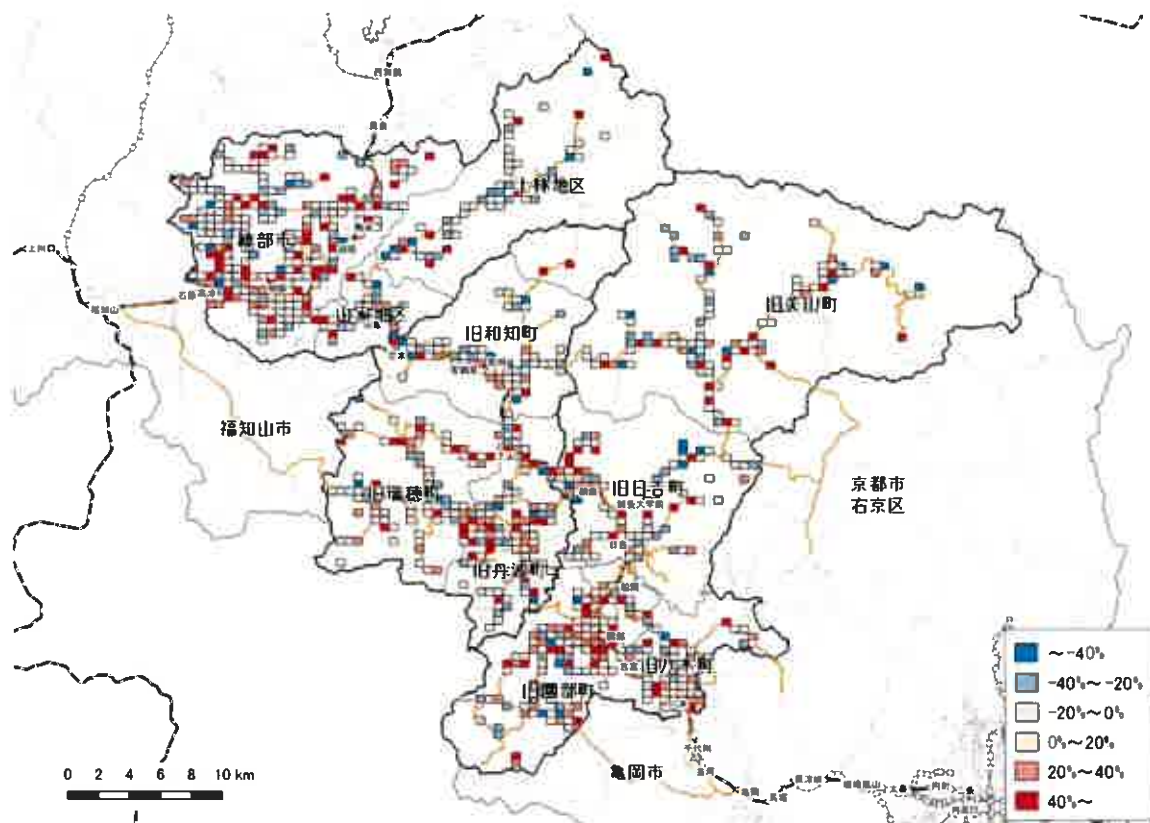


図 1-13 高齢人口（65歳以上人口）の増減率の分布（H22年→H27年）

資料：500mメッシュ 高齢人口（65歳以上）のH22年からH27年の増減率

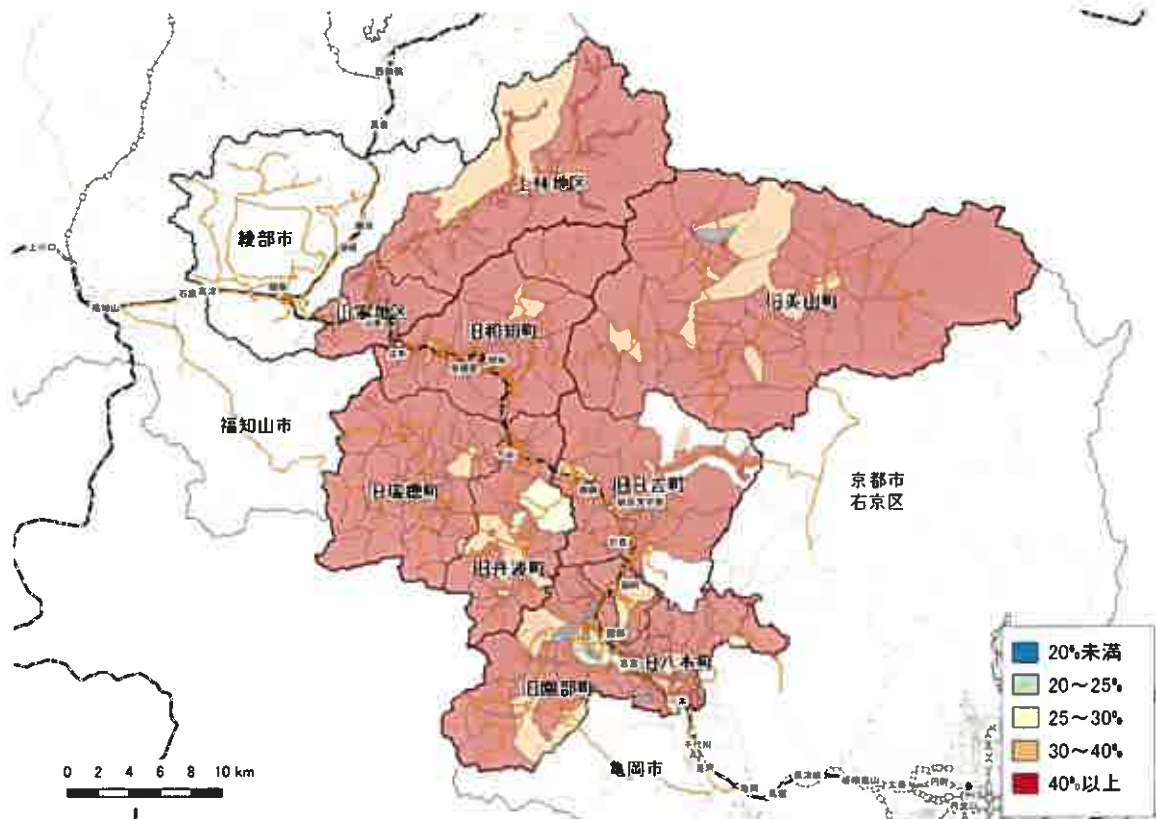


図 1-14 高齢人口（65歳以上人口）の分布（R3年・町字別）

資料：R3年住民基本台帳人口

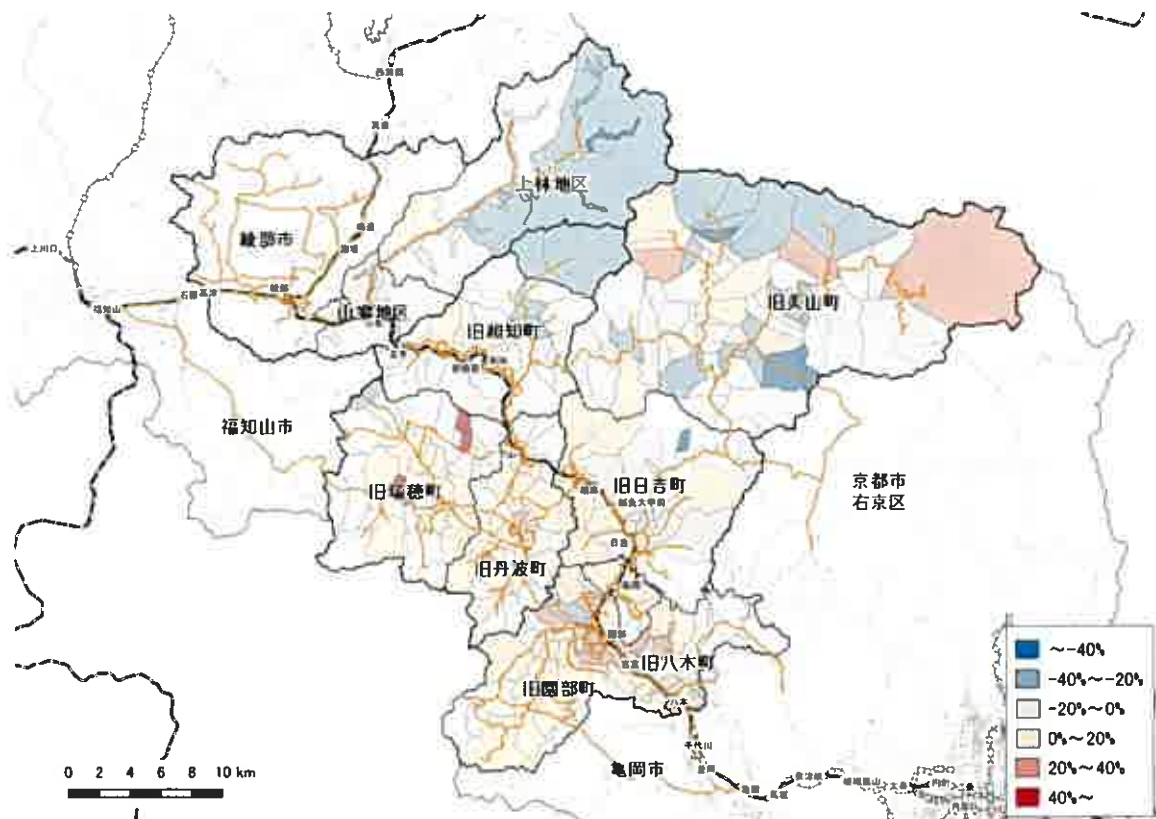


図 1-15 高齢人口（65歳以上人口）の増減率の分布（H27年→R3年・町字別）

資料：H27年・R3年住民基本台帳人口

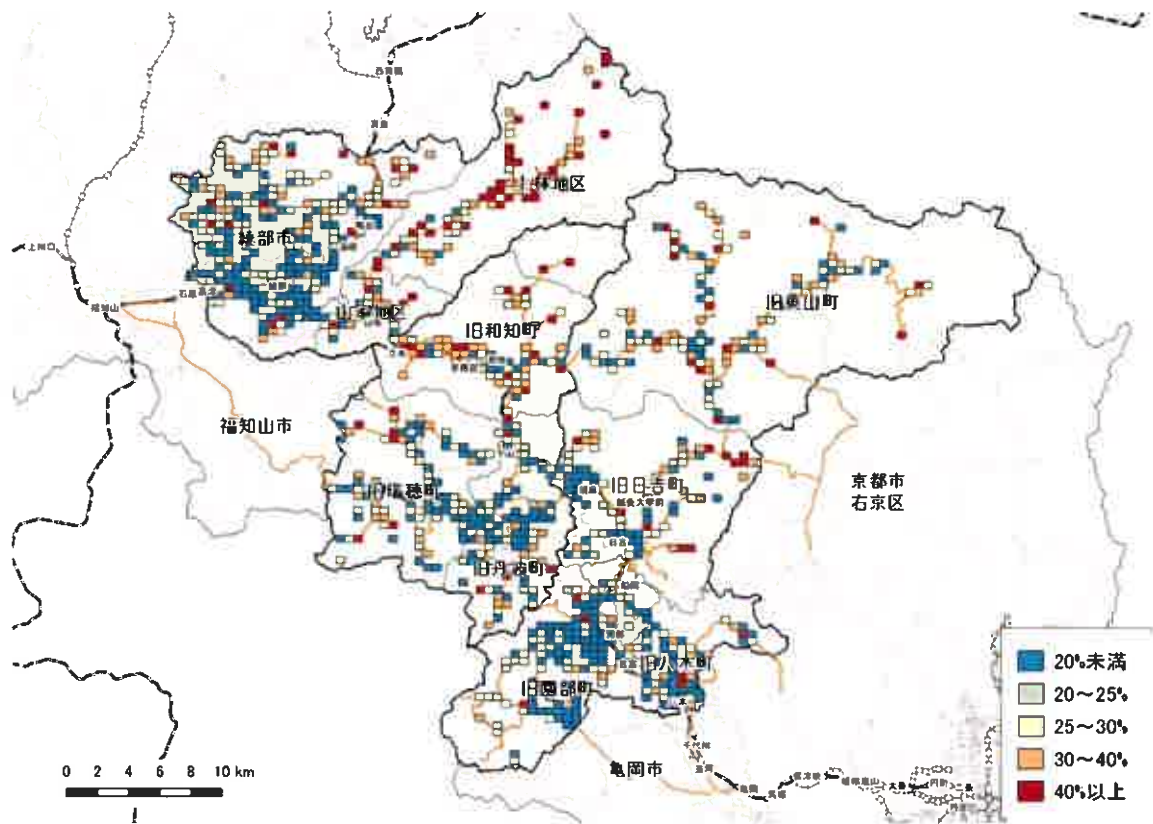


図 1-16 75歳以上人口の分布 (H27年)

資料：H27年国勢調査 500mメッシュ 高齢人口(65歳以上)の割合

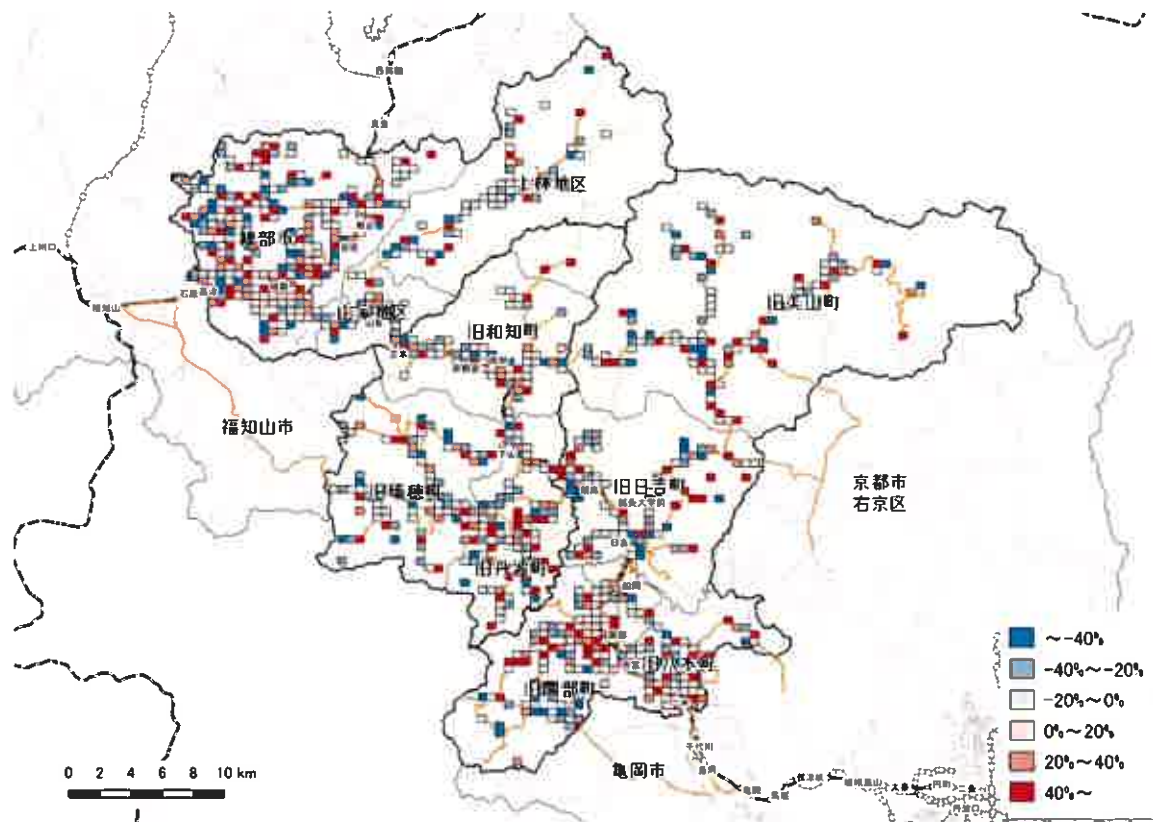


図 1-17 75歳以上人口の増減率の分布 (H22年→H27年)

資料：500mメッシュ 高齢人口(65歳以上)のH22年からH27年の増減率

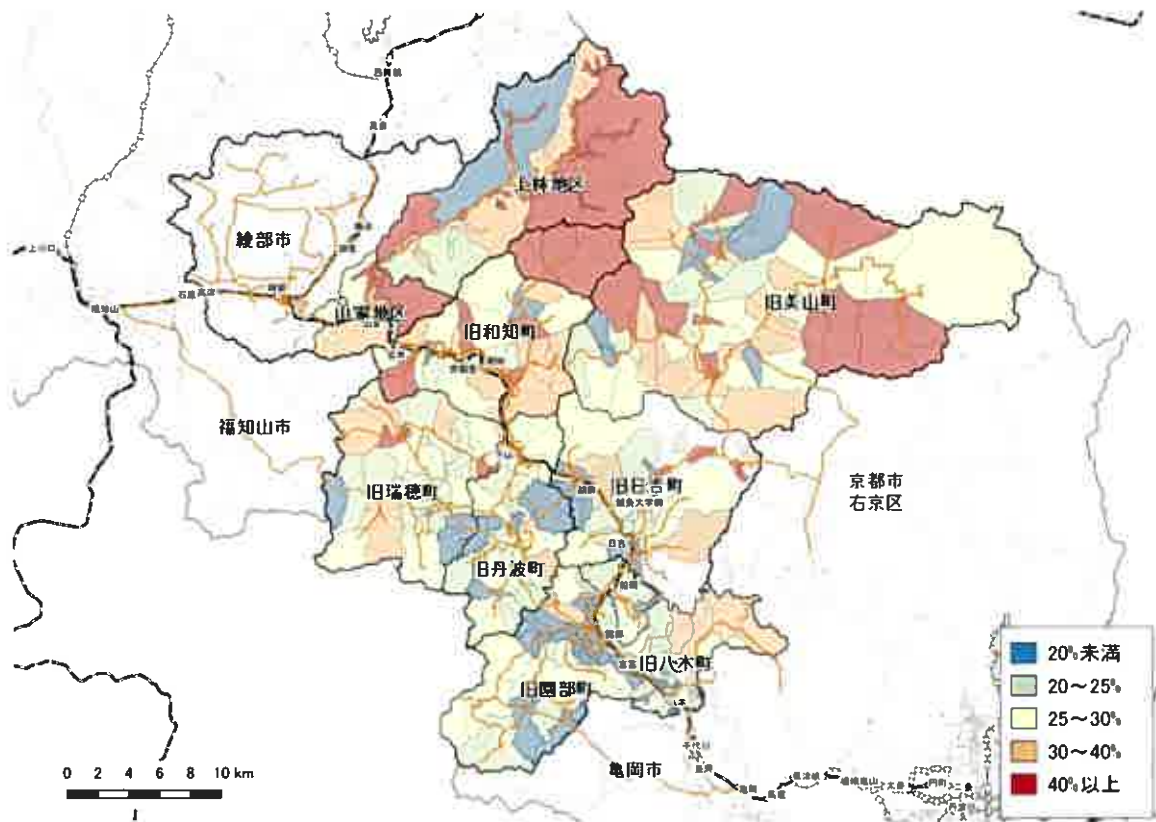


図 1-18 75 歳以上人口の分布 (R3 年・町字別)

資料：R3 年住民基本台帳人口

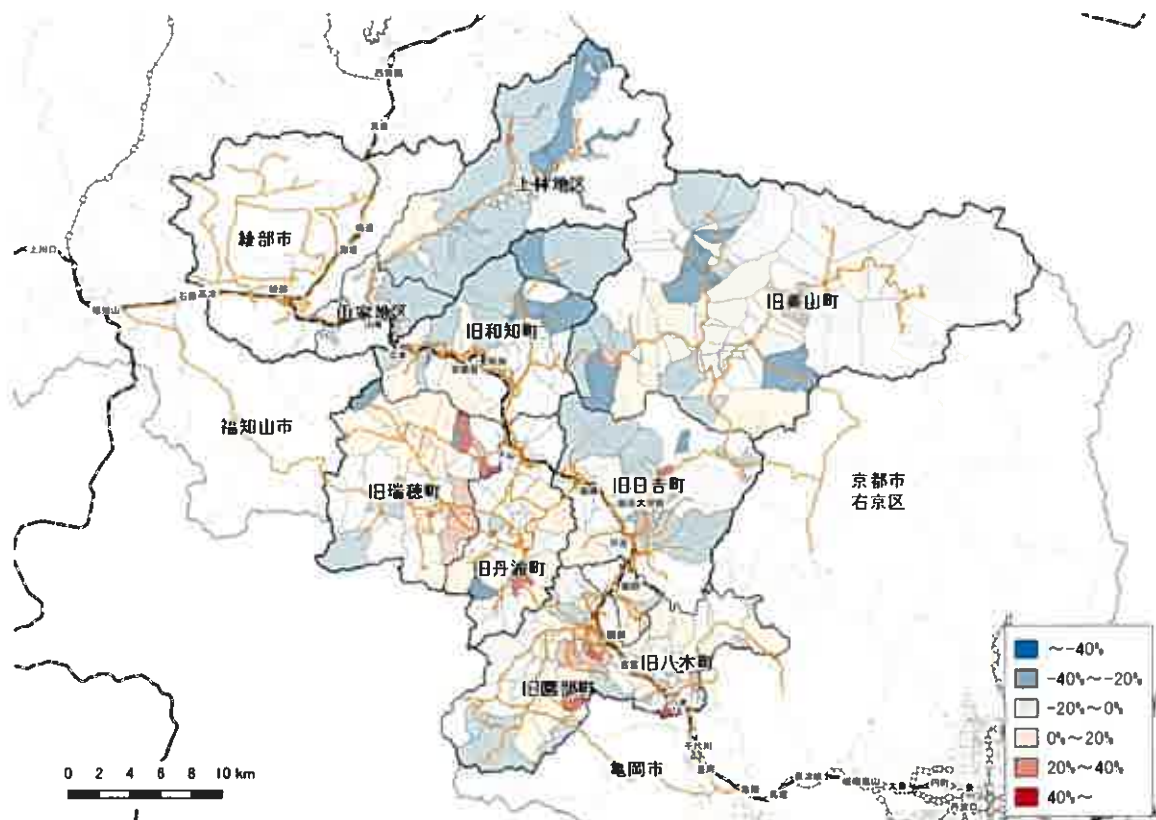


図 1-19 75 歳以上人口の増減率の分布 (H27 年→R3 年・町字別)

資料：H27・R3 年住民基本台帳人口

1.1.2. 社会増減（転入・転出状況）

- ・ 3市町は転出超過の状況にあり、20～24歳の人口流出が多い。
- ・ 他市町村からの転入者は園部駅や綾部駅周辺に住居をおく世帯が多いが、胡麻駅周辺や下山（グリーンハイツ）でも転入者が多く住んでいる地域が見られる。

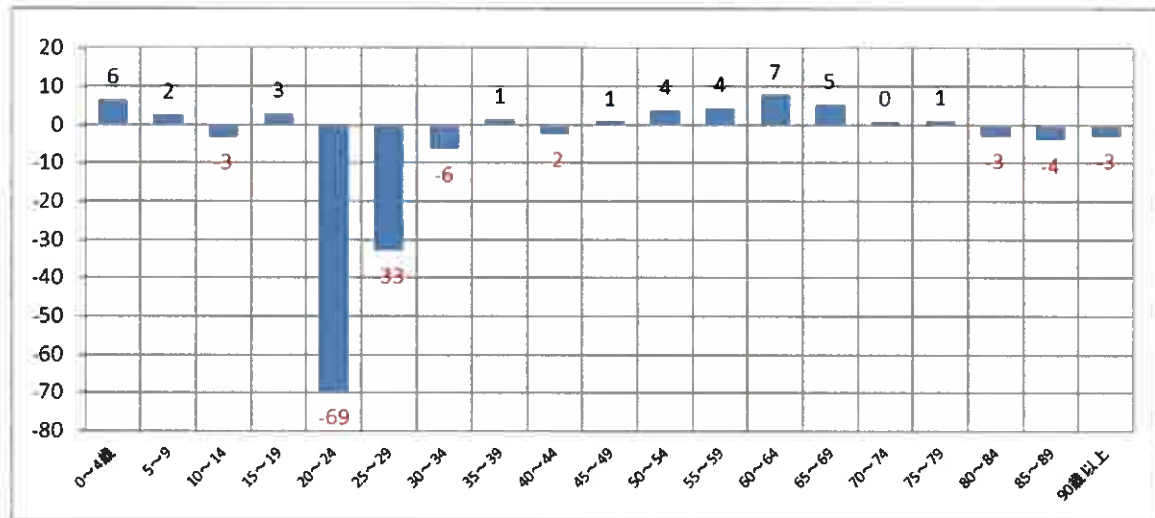


図 1-20 社会増減状況（H29～R1年の平均値）

資料：住民基本台帳人口移動報告

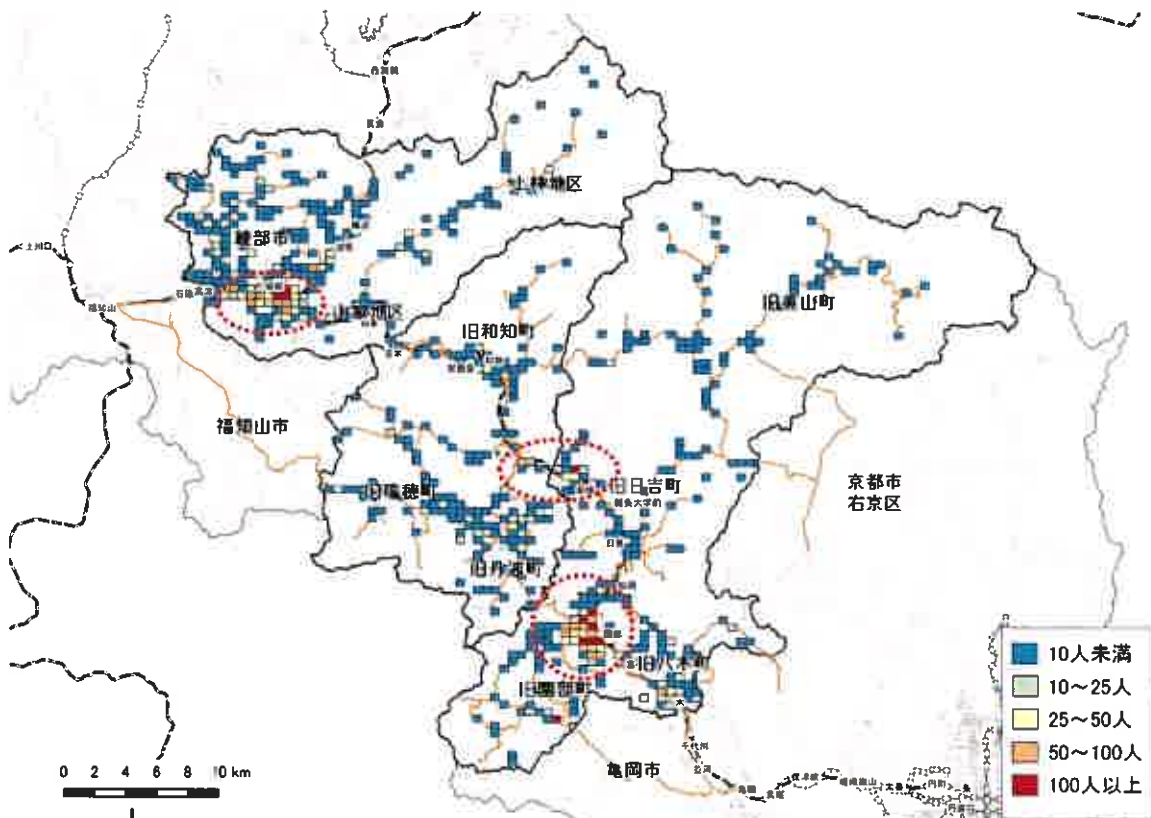


図 1-21 他市町村からの転入者の分布（H27年）

資料：H27年国勢調査 500mメッシュ 5年前の常住地が「県内他市区町村」「他県・国外」の合計

1.1.3. 経済の状況

(1) 事業所数・従業員数の推移

- ・ 事業所数は、いずれの市町においても微減傾向にある。
- ・ 従業員数は、南丹市と綾部市では微増、京丹波町では微減傾向にある。

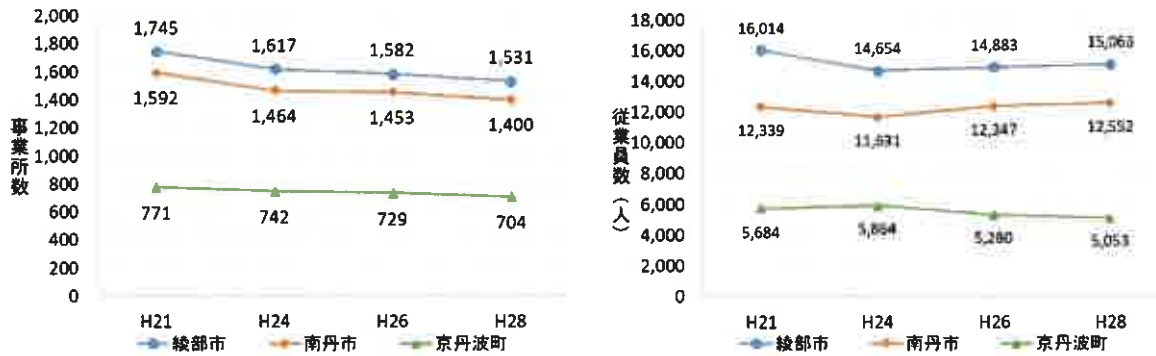


図 1-22 事業所数及び従業員数の推移

資料：京都府統計書，経済センサス

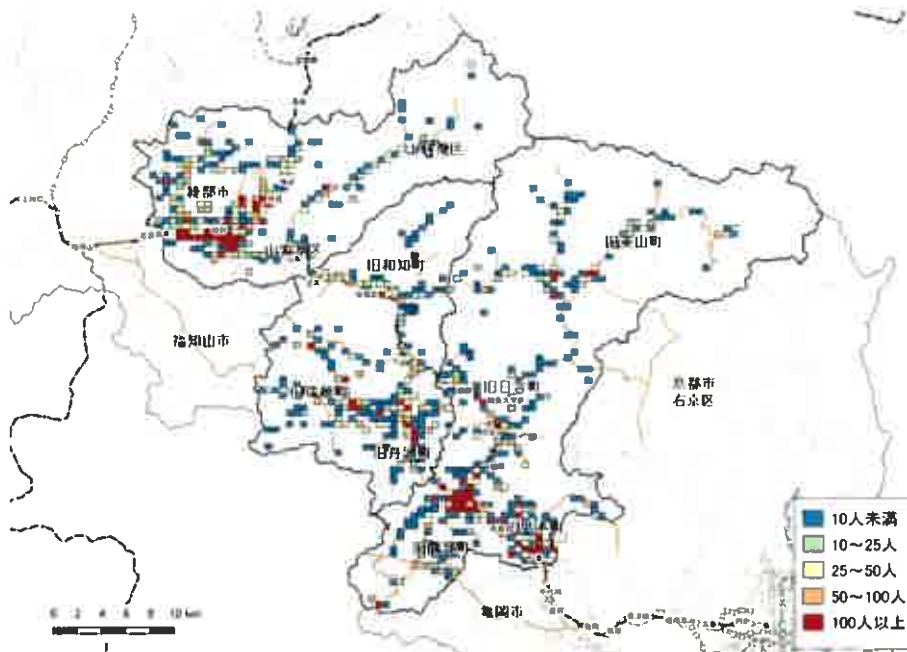


図 1-23 従業員数の分布 (H26)

資料：H26年経済センサス活動調査 500mメッシュ 全産業従業員数

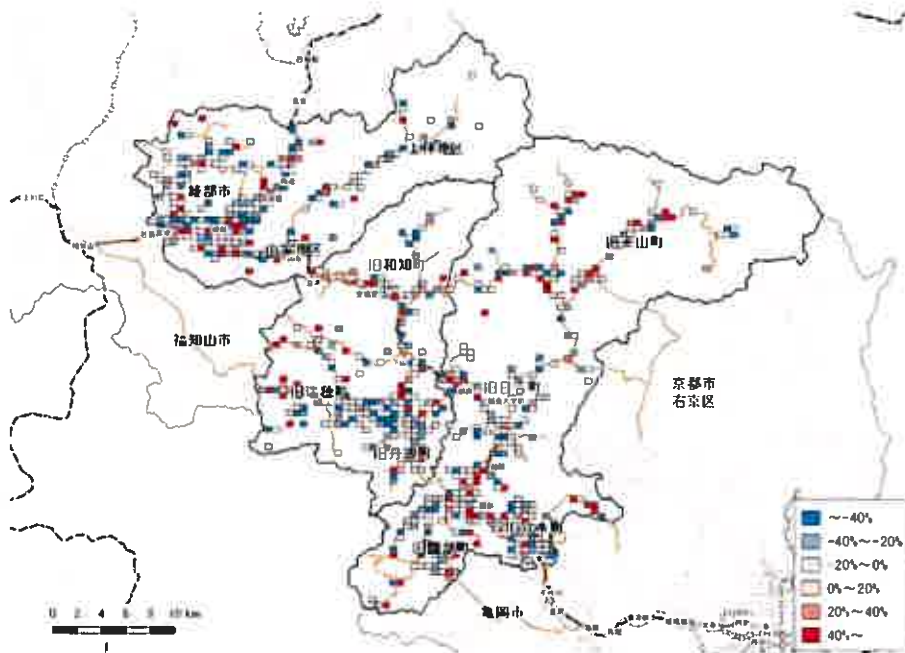


図 1-24 従業員数の増減率の分布 (H21年→H26年)

資料：経済センサス基礎調査 500m メッシュ 全産業従業員数の H21 年から H26 年の増減率

(2) 就業人口

- ・ 3市町ともに、第1次産業および第2次産業就業人口は、減少が続いている。第3次産業就業人口は平成12年以降減少している。
- ・ 割合をみると、3市町とも第3次産業就業人口の割合が増加している。第1次産業、第2次産業の割合の減少は、それぞれ綾部市、京丹波町で最も大きい。

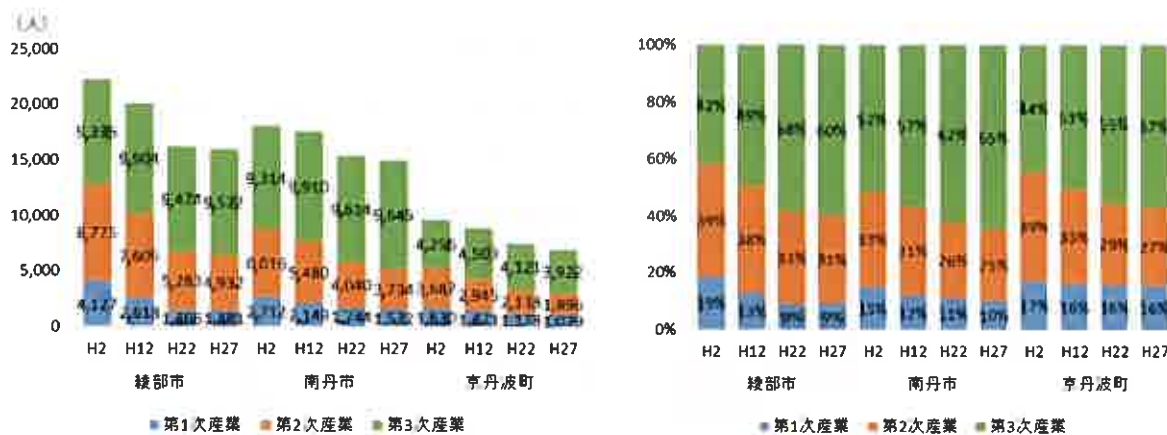


図 1-25 産業別就業人口及びその構成割合の推移

資料：国勢調査

- ・ 第1次産業…農業、林業、漁業
- ・ 第2次産業…鋼業、建設業、製造業など
- ・ 第3次産業…電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業・郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業、不動産業、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、娯楽業、教育、医療、福祉など

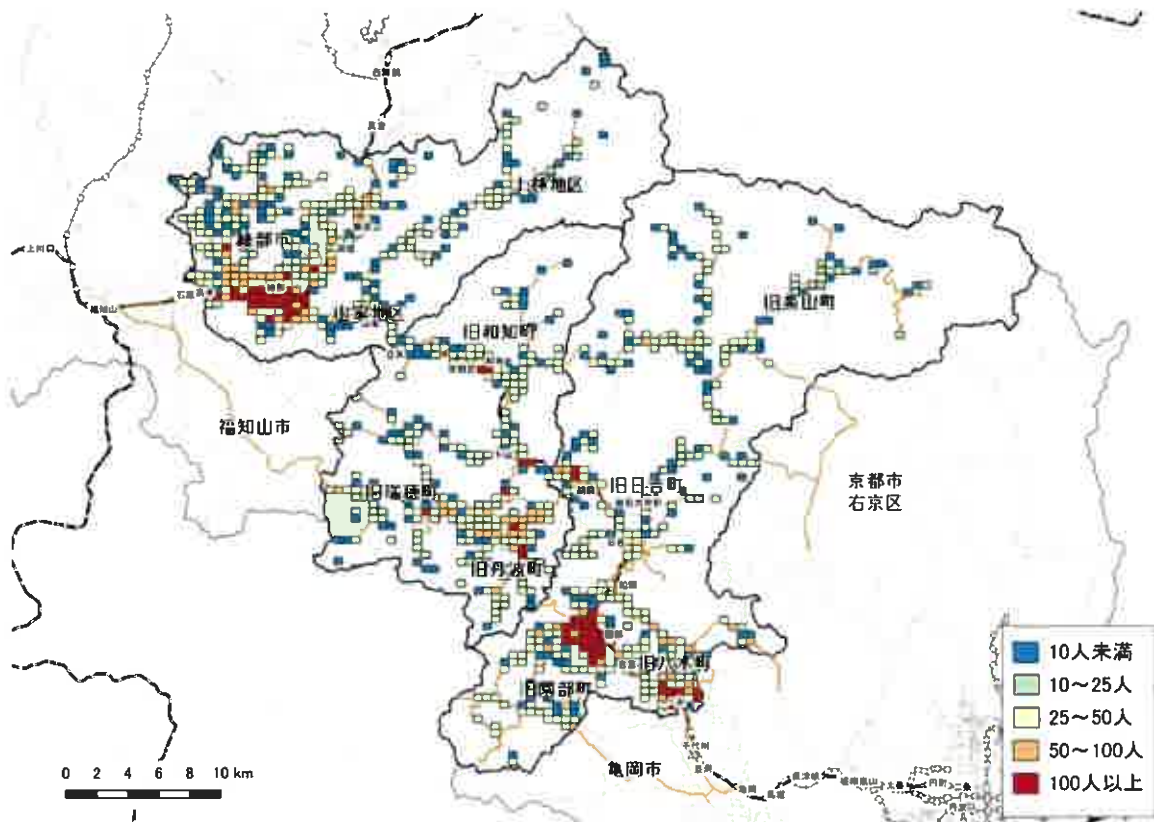


図 1-26 就業人口の分布 (H27年)

資料：H27年国勢調査 500mメッシュ 当地に常住する15歳以上就業者数

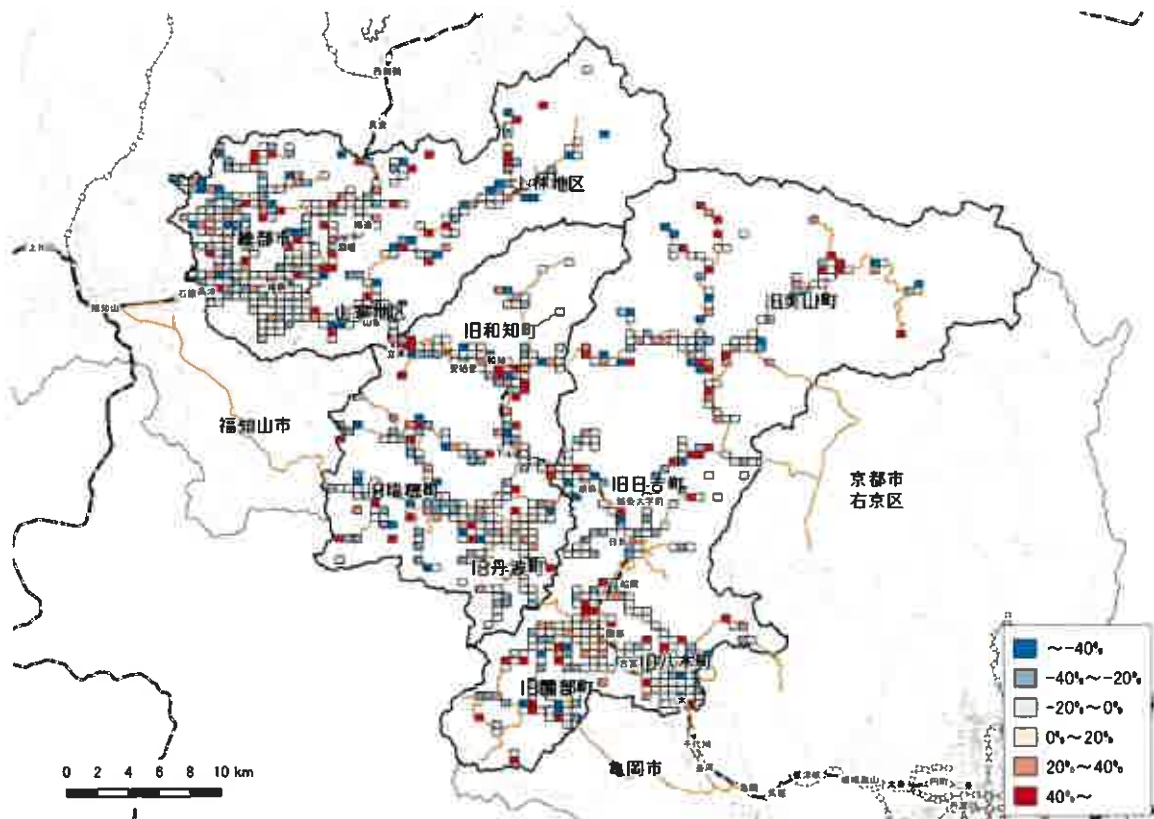


図 1-27 就業人口の増減率の分布 (H22年→H27年)

資料：500mメッシュ 当地に常住する15歳以上就業者数のH22年からH27年の増減率

1.2. 人の動き

1.2.1. 人の動き

- ・ 当該地域の移動は、通勤目的が 26%、登校目的が 4%、自由目的が 70%。
- ・ 代表交通手段は、鉄道が 11%、バスが 2%、自動車が 80%。

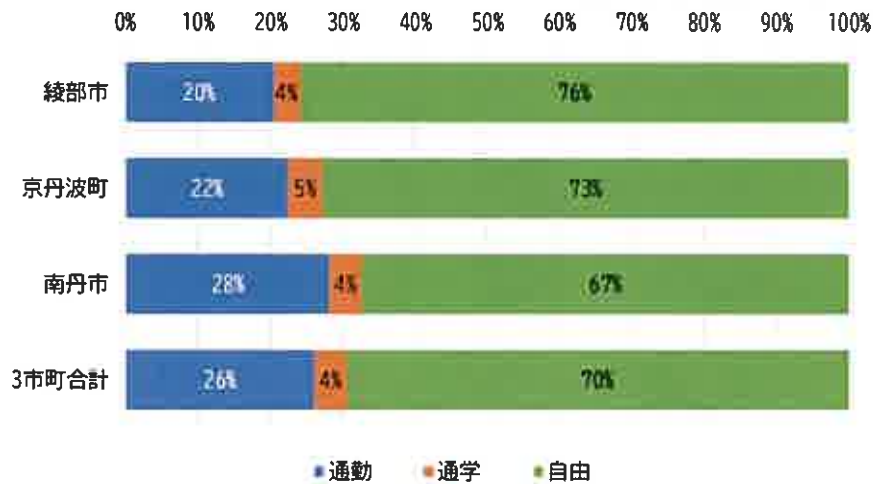


図 1-28 移動目的別トリップ数

資料：住民アンケート調査 (R3)

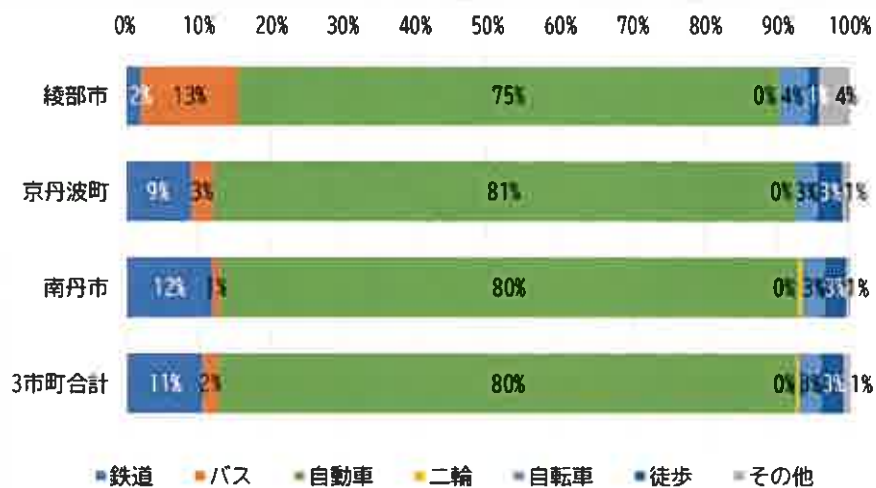


図 1-29 代表交通手段別トリップ数

資料：住民アンケート調査 (R3)

(1) 地域全体の動き

- ・ 移動状況（目的計）をみると、主に、綾部市⇄京丹波町、京丹波町⇄南丹市、南丹市⇄亀岡市、南丹市⇄京都市の移動が多い。
- ・ 地域内移動（自市・町内移動）の手段分担率をみると、3市町とも自動車の割合が最も高く、いずれも約80%を占めている。
- ・ 南丹市⇄京都市、京丹波町⇄京都市、綾部市⇄南丹市の手段分担率は鉄道が50%以上を占めているが、他の移動は自動車利用がほとんどである。

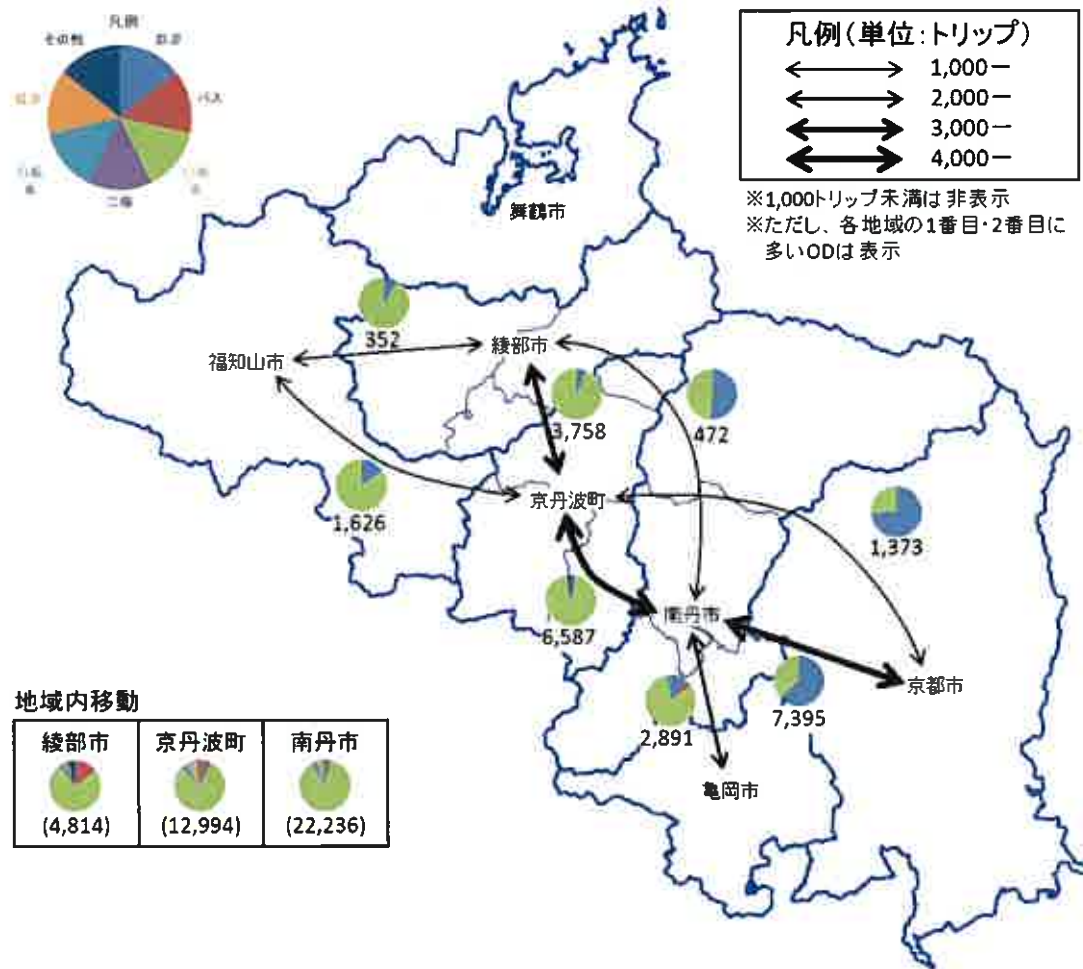


図 1-30 人の動き（移動目的計）

資料：住民アンケート調査（R3）

(2) 通勤の状況

- ・ 出勤目的の移動状況は、主に、京丹波町⇄南丹市、南丹市⇄亀岡市、南丹市⇄京都市の移動が多い。
- ・ 地域内移動（自市・町内移動）の手段分担率をみると、3市町とも自動車の割合が最も高く、約80%以上を占めている。
- ・ 南丹市⇄京都市、京丹波町⇄京都市、綾部市⇄南丹市の手段分担率は鉄道が約50%以上を占めているが、他の移動は自動車利用がほとんどである。

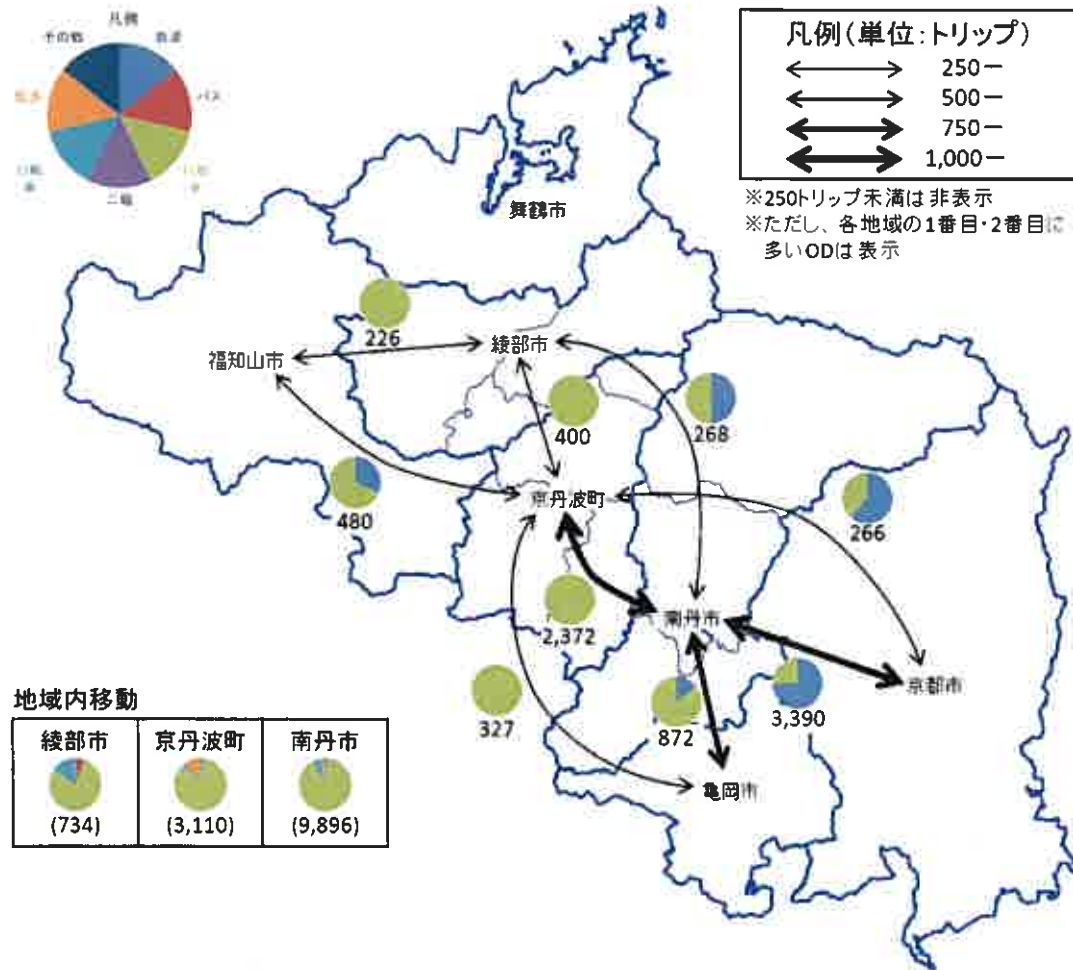


図 1-31 人の動き（出勤目的移動）

資料：住民アンケート調査（R3）

(3) 通学の状況

- ・ 通学目的の移動状況は、主に、京丹波町⇄京都市、南丹市⇄京都市、京丹波町⇄南丹市、南丹市⇄亀岡市の移動が多い。
- ・ 地域内移動（自市・町内移動）の手段分担率をみると、綾部市はバスの割合が最も高く、京丹波町は自転車の割合が最も高く、南丹市は徒歩の割合が最も高くなっている。
- ・ 京丹波町⇄京都市、南丹市⇄京都市の手段分担率は鉄道が90%以上となっている。他の地域も、鉄道の割合が最も高くなっている地域が多い。

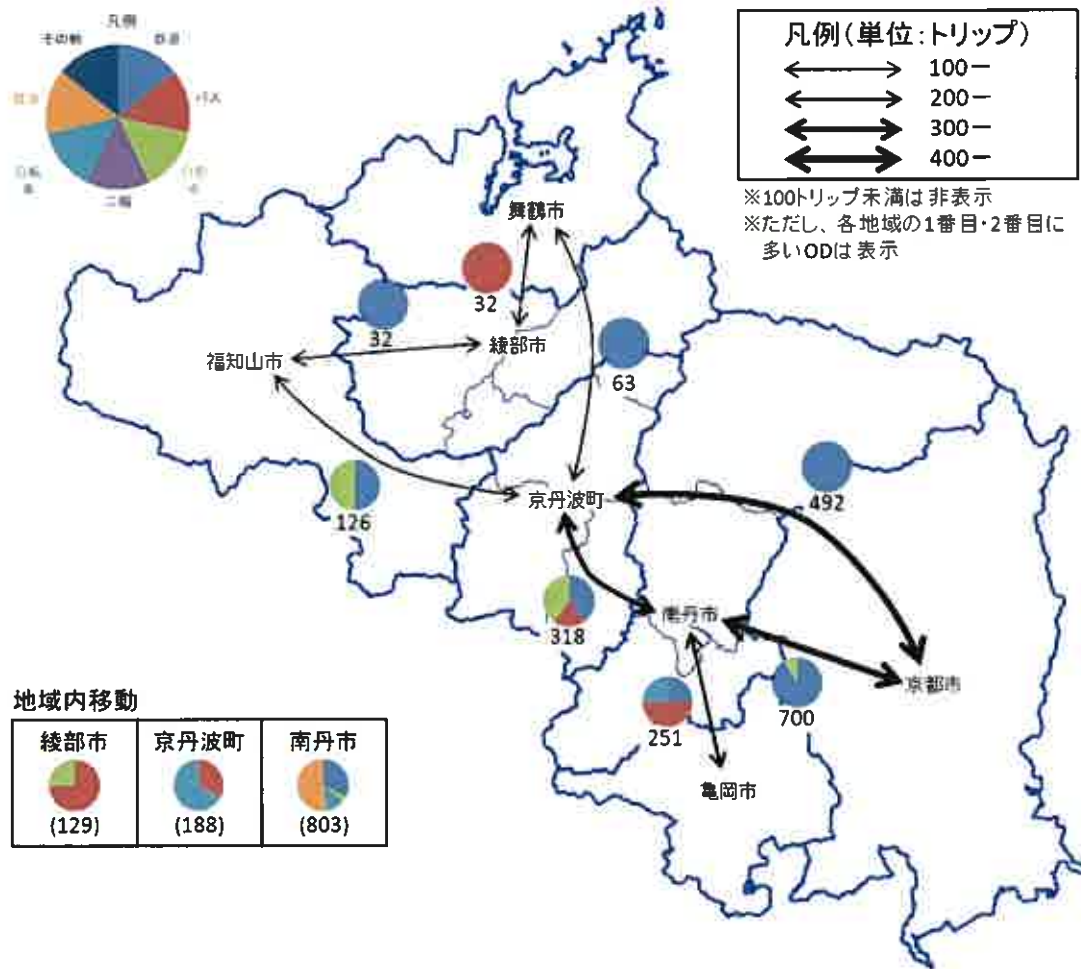


図 1-32 人の動き（通学目的移動）

資料：住民アンケート調査（R3）

(4) 自由目的での移動の状況

- 自由目的の移動状況は、主に、綾部市⇄旧和知町（京丹波町）、旧園部町（南丹市）⇄旧日吉町（南丹市）及び旧美山町（南丹市）及び旧八木町（南丹市）の移動が多い。
- 地域内移動（自市・町内移動）の手段分担率をみると、3市町とも自動車の割合が70%を超えており、最も高くなっている。
- 旧日吉町（京丹波町）⇄京都市、旧園部町（南丹市）⇄京都市の手段分担率は鉄道が50%以上を占めており、京都・対象地域間の移動は鉄道が多いと考えられる。また、他の移動は自動車利用がほとんどである。

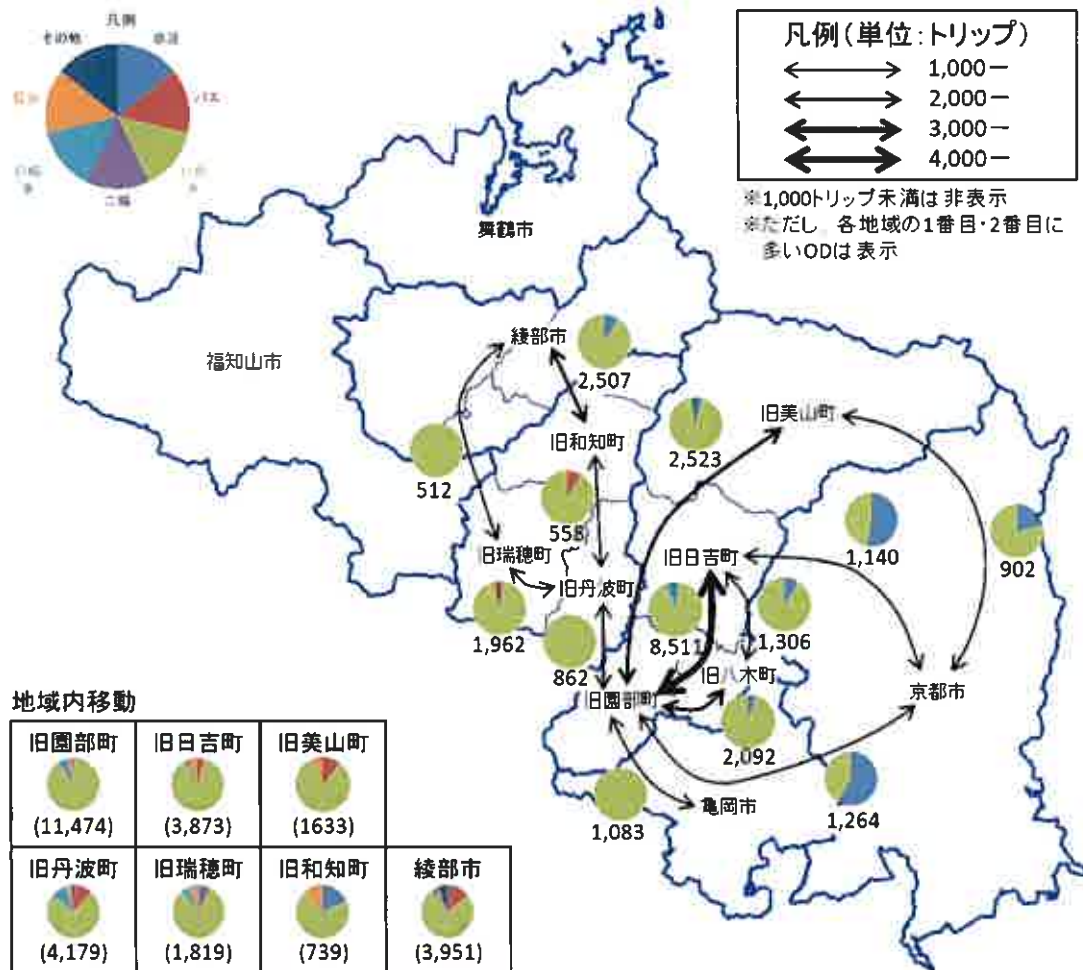


図 1-33 人の動き（自由目的移動）

資料：住民アンケート調査（R3）

1.2.2. 自動車の保有状況

- ・ 自家用車保有台数は、平成 17 年まで増加傾向にあったが、それ以降は綾部市および南丹市では横ばい、京丹波町では微減傾向にある。平成 7 年から令和元年の 24 年間で、各市町の保有台数は 5～12%程度増加している。
- ・ 1 世帯あたりの自家用車保有台数は、令和元年時点で綾部市・南丹市約 1.8 台、京丹波町が約 2.2 台となっており、京都府平均の約 1.0 台を大きく上回っている。



図 1-34 自家用車として乗られている自動車（乗用車，軽自動車）の保有台数

資料：京都府統計書
※乗用車は自家用のみ、軽自動車は自家用と事業用の合計台数

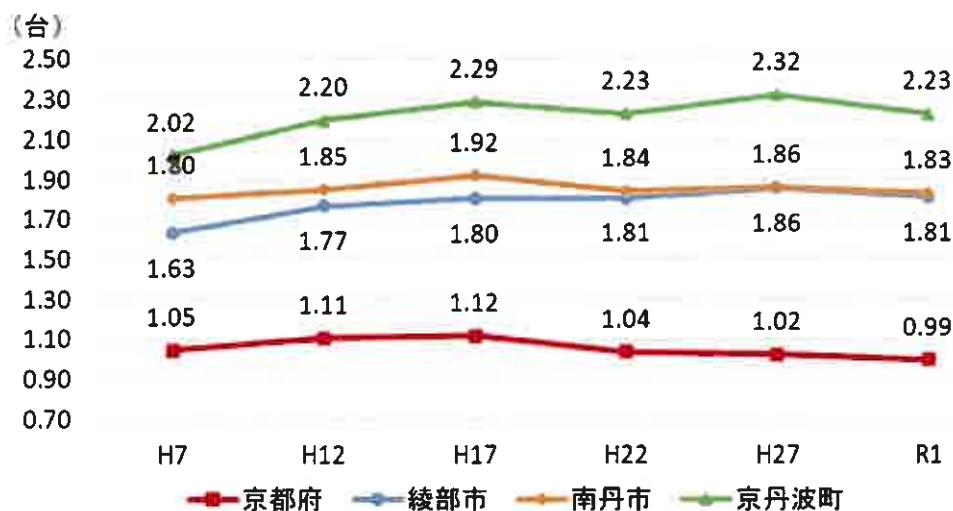


図 1-35 自家用車として乗られている自動車（乗用車，軽自動車）の 1 世帯あたり保有台数

資料：国勢調査の一般世帯数を基に集計

1.2.3. 観光の状況

1.2.4. 観光入込客数の推移

- 新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年観光入込客数は京丹波町が最も多く 268 万人となっている。また、観光入込客数の推移は平成 28 年以降、微減～横ばいにある。
- 観光入込客数の平成 22 年を基準とした増加率をみると、綾部市は平成 25 年から徐々に増加しており、京丹波町は平成 27 年の増加が顕著である（「道の駅 京丹波 味夢の里」の開業等が要因と考えられる）。入込客数の増加率は、平成 28 年以降 3 市町ともににおいて、京都府（京都市を除く）の平均を上回っている。

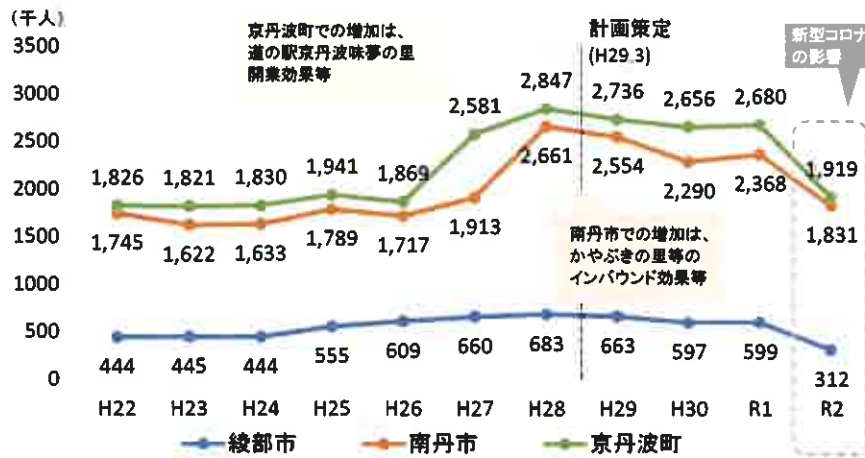


図 1-36 市町別観光入込客数の推移

資料：京都府統計書、京都府観光入込客調査報告書

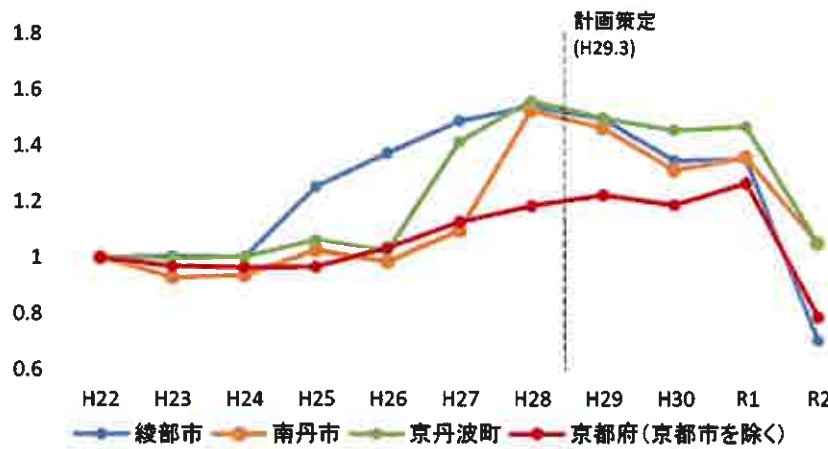


図 1-37 市町別観光入込客数の伸び率 (H22 年を 1 とする)

資料：京都府統計書、京都府観光入込客調査報告書

主要な観光地

- 綾部市 : 里山ねっと・あやべ, あやべ温泉 等
- 南丹市 : 美山かやぶきの里, 芦生の森, スプリングスひよし 等
- 京丹波町 : 京都府立丹波自然運動公園, 道の駅「京丹波味夢の里」 等

資料：森の京都 HP 各エリアの紹介ページより

1.2.5. 府外観光客の割合の推移

- ・ 3市町への府外からの観光客の割合は、京都府（京都市以外）の平均と比較しても低い水準となっている。
- ・ 外国人宿泊者数は、南丹市で平成26年以降急激に増加している（美山町内の民宿・民泊での宿泊客増加が要因と考えられる）。

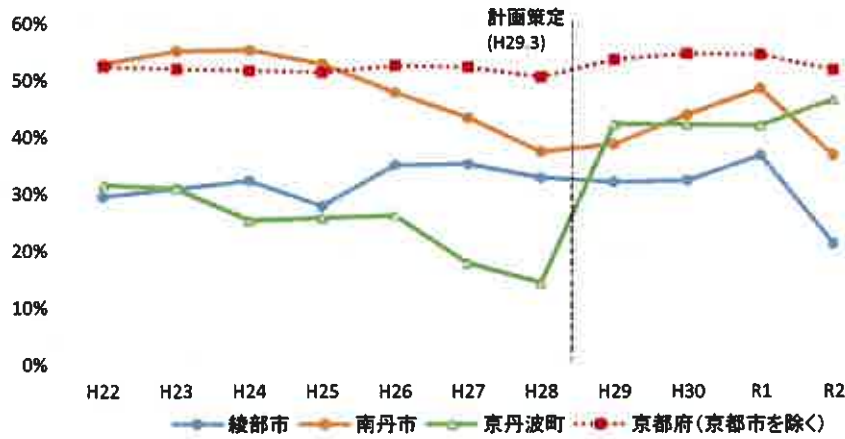
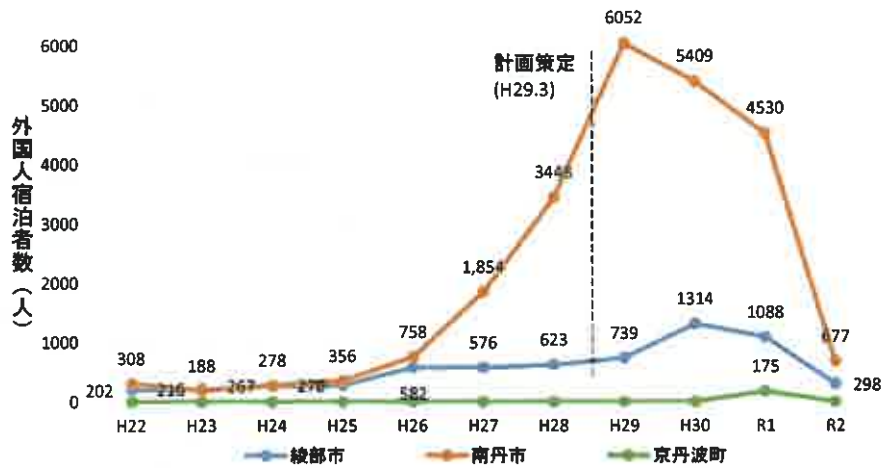


図 1-38 府外観光客数の割合

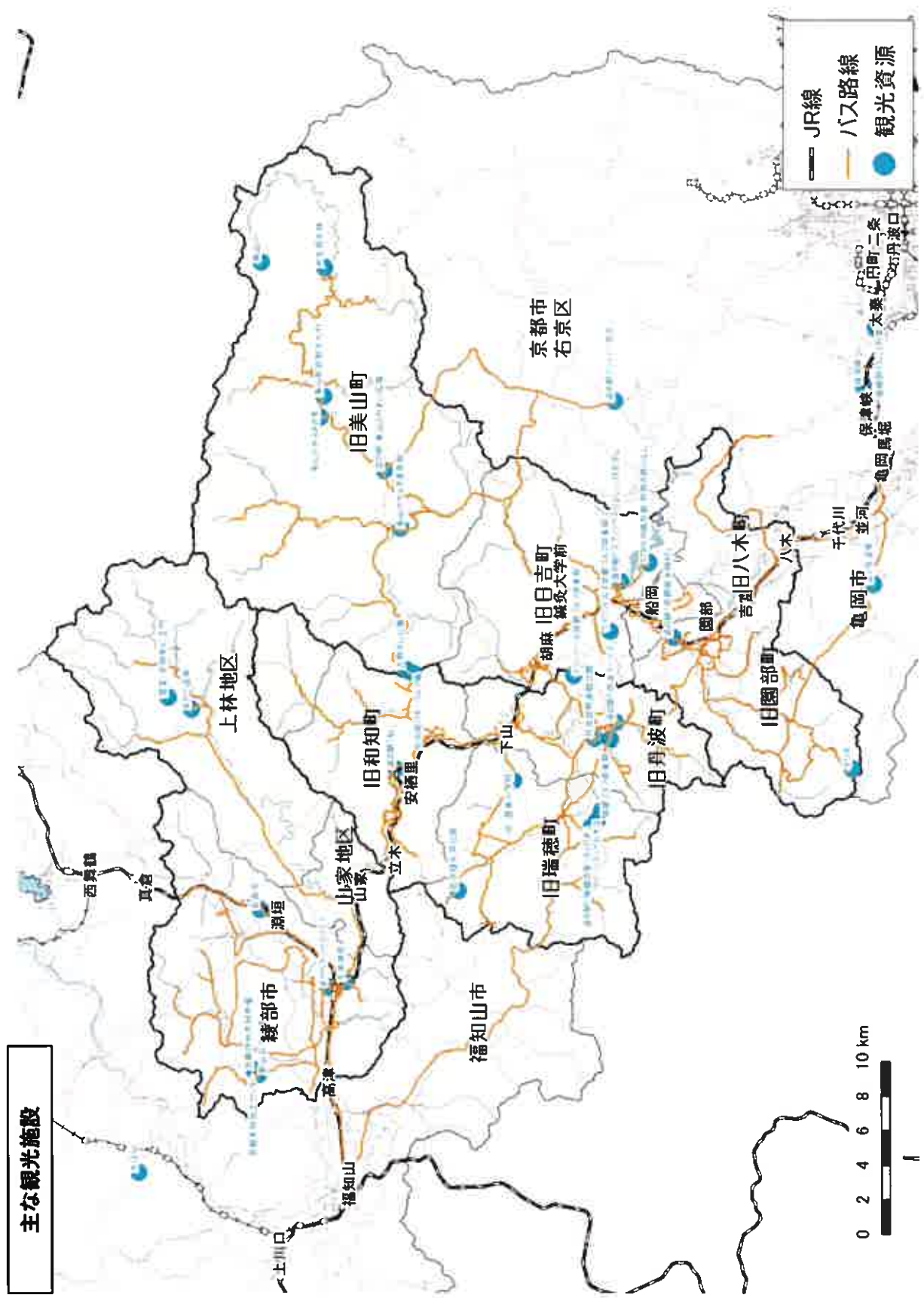
資料：商工労働観光部観光振興課公表結果，観光入込客数及び観光消費額



※京丹波町はH30年以前データなし

図 1-39 外国人観光客の宿泊者数

資料：商工労働観光部観光振興課公表結果，観光入込客数及び観光消費額



1.3. 公共交通の状況

1.3.1. 地域の公共交通網の状況

当該地域には JR 山陰本線が通じている。路線バスは民営バスのほか、市町営バス、コミュニティバス等が運行している。

表 1-1 公共交通体系

	南丹市	京丹波町	綾部市
鉄道(JR山陰本線)	園部駅 船岡駅 日吉駅 鍼灸大学前駅 胡麻駅	下山駅 和知駅 安栖里駅 立木駅	山家駅 綾部駅
民営バス	京阪京都交通 西日本ジェイアールバス	西日本ジェイアールバス	(なし)
市町営バス (自家用有償旅客運送)	南丹市営バス	京丹波町営バス	(なし)
コミュニティバス	ぐるりんバス(運行:(有)中京交通)	(なし)	あやバス(運行:(株)関西丸和ロジスティクス)
デマンドバス	南丹市デマンドバス~そよかぜ号~ ・日吉地区(運行:タニタクシー) ・美山地区(運行:京都みやび交通)	(なし)	(なし)
自家用有償旅客運送(市町営バス除く)	交通空白地有償輸送(なし)	・(特非)さわやかライフ	(なし)
福祉有償運送	・(福)南丹市社会福祉協議会 ・(公財)南丹市福祉シルバー人材センター	・(福)京丹波町社会福祉協議会 ・(特非)クローバー・サービス ・(特非)まごころサービスあい愛 ・(特非)さわやかライフ	4団体
※通学輸送	美山小学校:専用スクールバス ※一部児童は市営バス(原線)混乗 殿田小学校:市営バス混乗 胡麻郷小学校:バス通学なし 日吉中学校・美山中学校:市営バス利用 殿田中学校:一部生徒は胡麻~日吉間JR利用 ★市営バスを利用する小・中学生及びJRを利用する中学生には通学補助あり	小学校・中学校で町営バスを利用 ※混乗、一部スクール便	・東綾小学校:バス2台 ・東綾中学校:あやバス利用 ・上林小・中学校:バス2台・タクシー3台 ★あやバスを利用する中学生には通学補助を実施
タクシー	営業所あり	営業所あり(和知地区除く)	営業所あり
その他		コミュニティ・カーシェア(竹野地区)	



図 1-40 鉄道・バス路線

資料:各市町HP等(R3年6月時点)

1.4.1. 鉄道

(1) サービスレベル等

JR 山陰本線の園部～綾部間は、両端を含め南丹市内に 5 駅、京丹波町内に 4 駅、綾部市内に 2 駅ある。園部駅および綾部駅は終日、日吉および和知駅は日中駅員が配置されているが、他は無人駅である。また多くの駅はバリアフリー化が完了していない。当該区間は単線区間であり、園部駅以北は以南に比べ運行本数が半数以下となる。交通系 IC カードは、令和 3 年 3 月以降、胡麻駅以南と綾部駅で利用可能となっている。

令和 3 年 3 月ダイヤ改正における当該区間の運行本数は、普通列車は、園部～胡麻間は上下各平日 23 本、土休日 22 本、胡麻～綾部間は全日上下各 16 本、特急列車は全日上下各 15 本（但し上下各 6 本は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により継続的に運休）となっている。

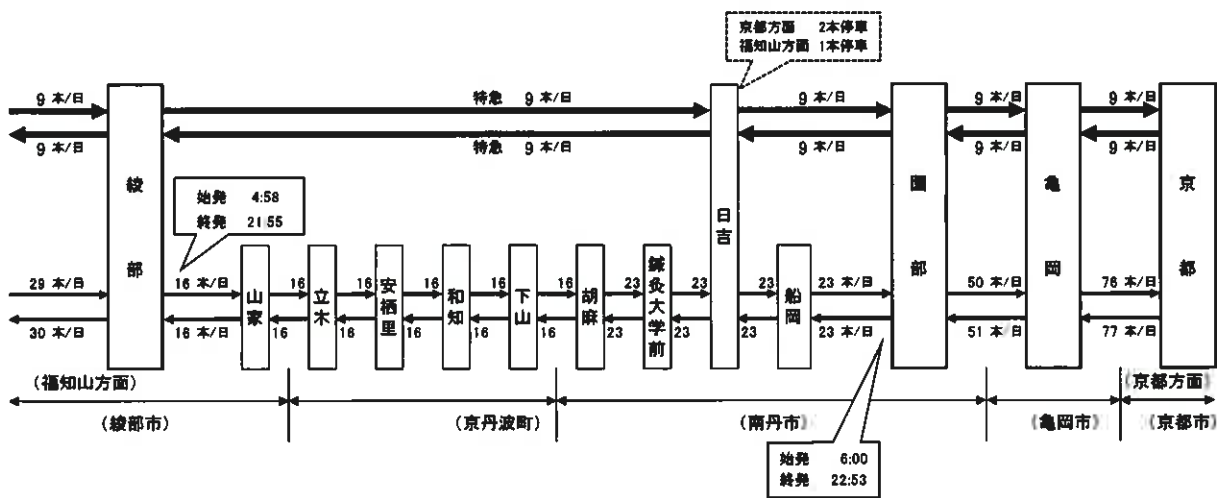


図 1-42 JR 山陰本線の運行本数（平日）

資料：令和 3 年 3 月ダイヤ

(2) 園部～綾部間の乗車人員の推移

- 園部駅～綾部駅間の利用者の内訳をみると（園部駅と綾部駅の利用者は除く）、定期利用者の割合が高く、通勤や通学利用が多いと考えられる。
- 利用者数は減少傾向にあり、利用者計で平成2年から約35%低下している。
- 定期外利用者は平成2年から令和元年にかけて、半分以上減少している。
- 計画策定後、定期利用は微増傾向にあるが、全体としては減少している。

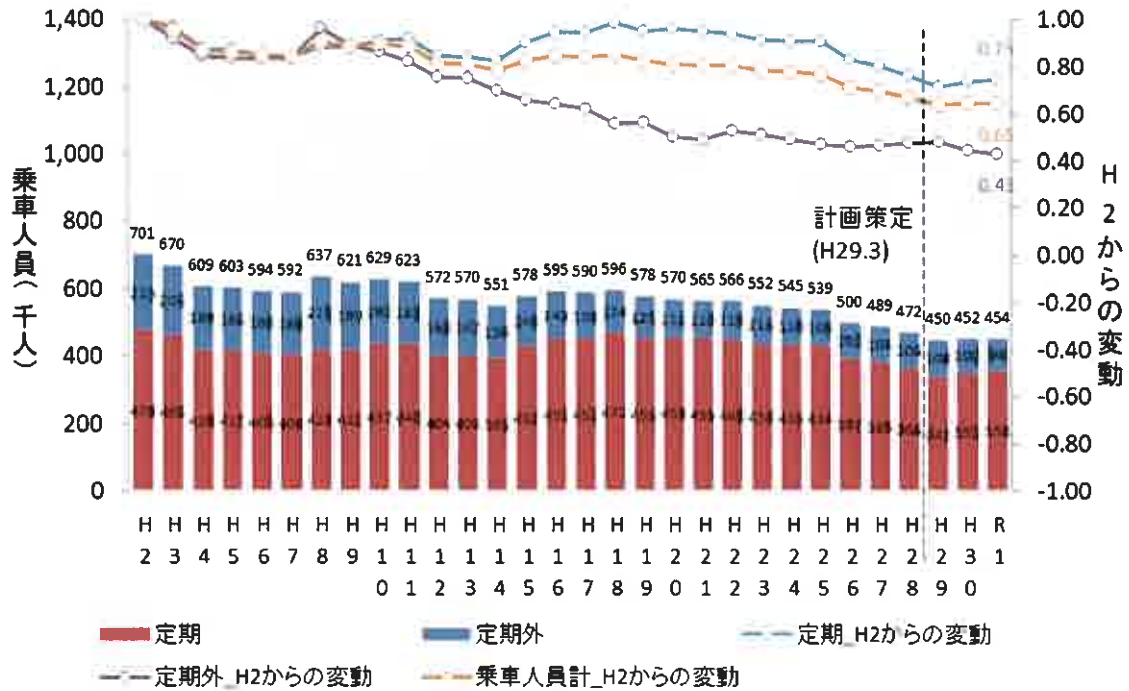


図 1-43 園部～綾部間の乗車人員の推移

資料：京都府統計書、JR 西日本提供資料

表 1-2 各駅の乗車人員の状況

	H2 乗車人員 (千人/年)	H12 乗車人員 (千人/年)	H22 乗車人員 (千人/年)	H26 乗車人員 (千人/年)	R1 乗車人員 (千人/年)	R1/H2 の変動	R1/H26 の変動
園部	1,229	1,509	1,634	1,702	1,684	1.37	0.99
船岡	31	20	21	17	18	0.58	1.05
日吉	226	137	124	103	96	0.42	0.93
鍼灸大学前	—	81	142	124	144	—	1.16
胡麻	119	145	133	122	101	0.85	0.83
下山	103	67	56	46	33	0.32	0.72
和知	126	82	63	63	46	0.37	0.74
安栖里	39	14	11	9	5	0.12	0.53
立木	19	7	3	5	3	0.15	0.59
山家	38	19	13	11	8	0.21	0.73
綾部	699	549	539	595	567	0.81	0.95

資料：京都府統計書、JR 西日本提供資料

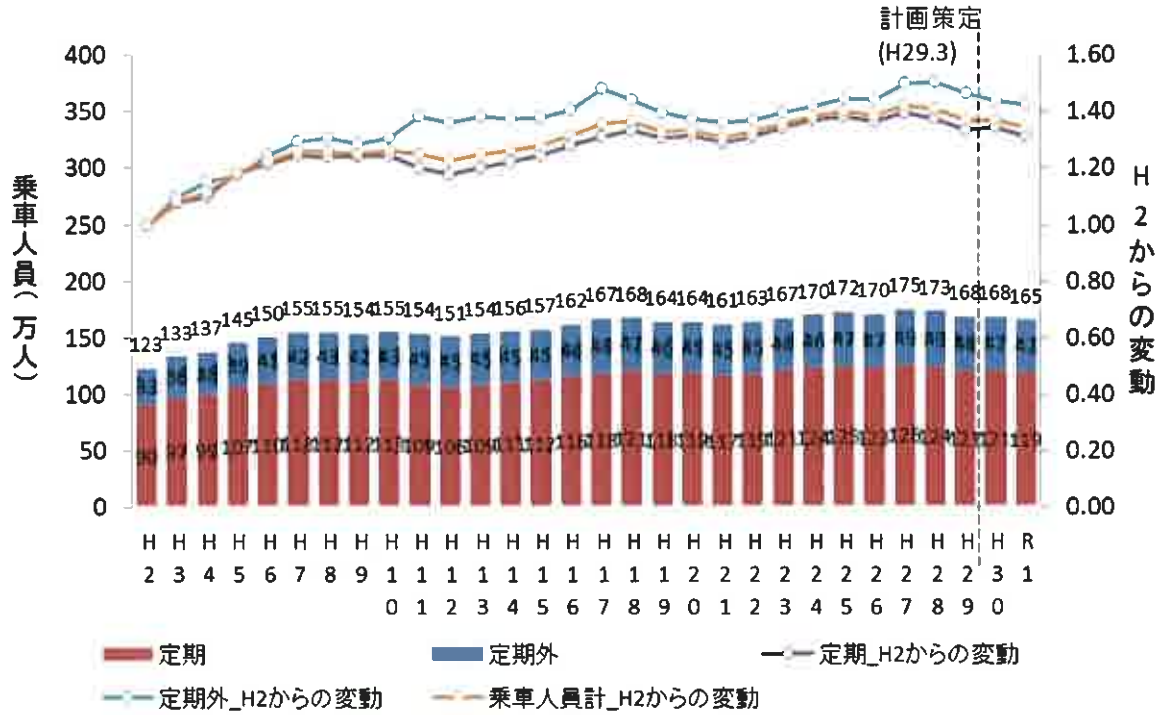


図 1-44 園部駅の乗車人員の推移

資料：JR 西日本資料

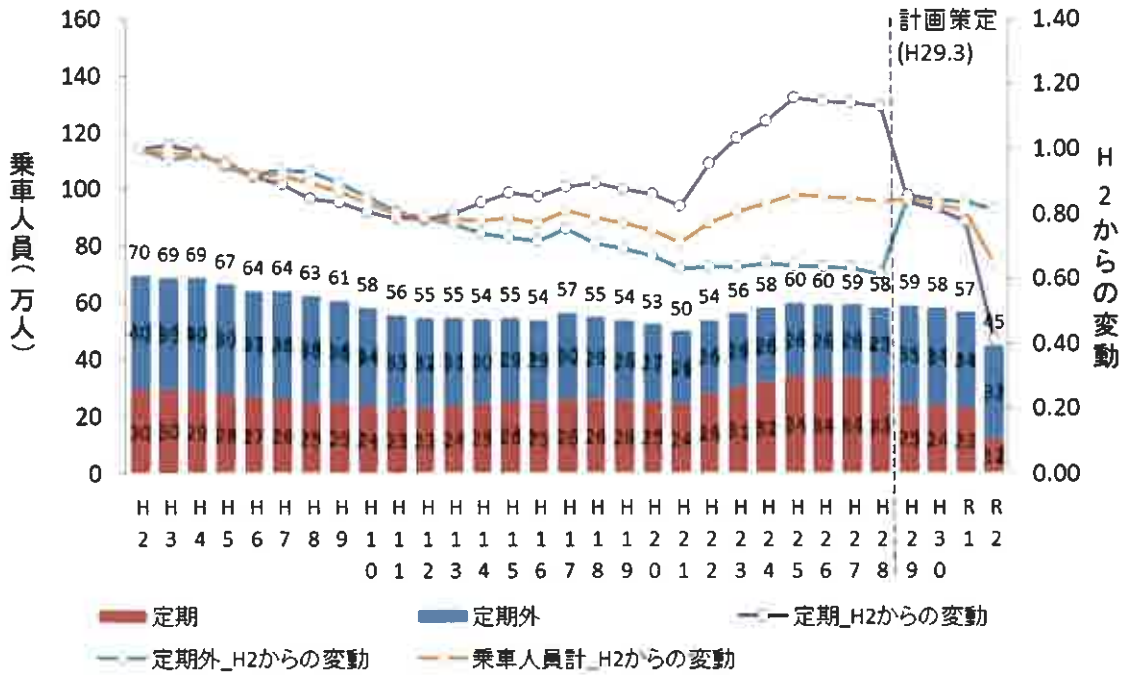


図 1-45 綾部駅の乗車人員の推移

資料：JR 西日本資料

1.4.2. 路線バス

(1) バス運行状況

地域を運行するバスは、西日本ジェイアールバスや京阪京都交通などによる民営路線バス、各市町が運行する市町営バス、南丹市や綾部市が主体となって運行するコミュニティバスがある。

休日に減便されるあるいは運休する路線も多く、休日の足の確保が課題ではあるが、休日に全便運休する路線は、平成28年と比較して減少している。

表 1-3 主な路線バスの運行回数（平成28年・令和3年）

事業者	路線名	平日			休日		
		H28	R3	R3-H28	H28	R3	R3-H28
南丹市営バス	芦生線	2.9	0.0		0.0	0.0	
	佐々屋線	3.2	0.0		0.0	0.0	
	佐々屋・芦生線	6.1	6.0	(0.1)	0.0	1.5	1.5
	知見線	2.7	5.0	2.3	0.0	1.5	1.5
	河内谷線	2.8	5.0	2.2	0.0	1.3	1.3
	知井線	4.0	3.0	(1.0)	0.0	1.0	1.0
	大野線	4.5	4.5	0.0	3.0	2.3	(0.8)
	福居線	2.5	3.5	1.0	0.0	0.3	0.3
	鶴ヶ岡線	6.5	6.5	0.0	2.5	2.0	(0.5)
	京北線	8.0	10.0	2.0	4.5	4.0	(0.5)
	日宮ダム線	3.5	3.5	0.0	2.5	1.8	(0.8)
	志和賀線	3.0	3.5	0.5	0.0	1.3	1.3
	胡麻線	4.5	4.0	(0.5)	0.0	1.5	1.5
	世木線	4.4	5.2	0.8	0.0	1.5	1.5
	南丹市ぐるりん	五ヶ荘線	9.5	0.0		0.0	0.0
美山園部線		8.0	0.0		4.0	0.0	
美山園部線・五ヶ荘線		15.5	13.0	(2.5)	4.0	9.5	5.5
市街地循環線		10.5	10.5	0.0	6.0	10.5	4.5
摩気・園部東部線①		4.5	3.0	(1.5)	2.5	1.5	(1.0)
京阪京都交通	摩気・園部東部線②		3.0	3.0		2.0	2.0
	西本橋スクール・憲しの森線	4.0	7.5	3.5	4.0	4.0	0.0
	八田線	11.0	11.5	0.5	6.0	6.0	0.0
	園棟線	4.5	4.5	0.0	4.5	4.5	0.0
	園部八木線	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
西日本JRバス	園道線	2.0	2.0	0.0	2.0	1.5	(0.5)
	明治国際医療大学線		5.5	5.5		0.0	0.0
	神宮線	4.5	4.5	0.0	4.5	4.5	0.0
	原神宮線	3.0	3.0	0.0	3.0	3.0	0.0
	園福線	15.5	16.0	0.5	15.5	16.0	0.5
あやバス	東西線	11.0	10.5	(0.5)	10.0	10.0	0.0
	志賀南北線	12.0	12.0	0.0	10.0	10.0	0.0
	上林線	12.5	12.0	(0.5)	12.5	11.5	(1.0)
	於見市野瀬線	4.5	9.5	5.0	4.5	9.5	5.0
	西坂線	4.0	4.0	0.0	4.0	4.0	0.0
	篠田桜が丘線	6.0	4.0	(2.0)	6.0	4.0	(2.0)
	黒谷線	4.0	4.0	0.0	4.0	4.0	0.0
	西八田線	4.0	4.0	0.0	4.0	4.0	0.0
京舞交通	紫水ヶ丘公園線	9.0	5.0	(4.0)	9.0	5.0	(4.0)
京丹波町営バス	福知山線	9.0	9.0	0.0	6.0	6.0	0.0
	丹波和知線	9.7	8.4	(0.1)	0.0	2.8	2.8
	高原下山線	4.8	4.8	0.0	0.0	2.0	2.0
	丹波桂山線	5.3	5.5	0.2	0.0	2.0	2.0
	竹野線	3.1	3.0	(0.1)	0.0	1.0	1.0
	小野鎌谷線	9.0	6.5	(2.5)	0.0	2.0	2.0
	賀美線	7.0	6.5	(0.5)	0.0	2.5	2.5
	猪鼻戸津川線	6.5	5.0	(1.5)	0.0	1.8	1.8
	仏主線	5.0	5.0	0.0	0.0	1.5	1.5
	長瀬線	5.5	4.3	(1.2)	0.0	1.5	1.5
	大藤線	6.0	6.5	0.5	0.0	1.5	1.5
	才原線	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	上乙見線	3.0	3.0	0.0	0.0	1.0	1.0
	道の駅和知線	3.5	3.5	0.0	0.0	1.8	1.8
丹波日吉線		5.0	5.0		4.0	4.0	
檜山和知線	2.5	2.0	(0.5)	0.0	1.0	1.0	

※運行回数は1往復1回とし1日あたりの平均運行本数を試算（季節運行路線を除く）

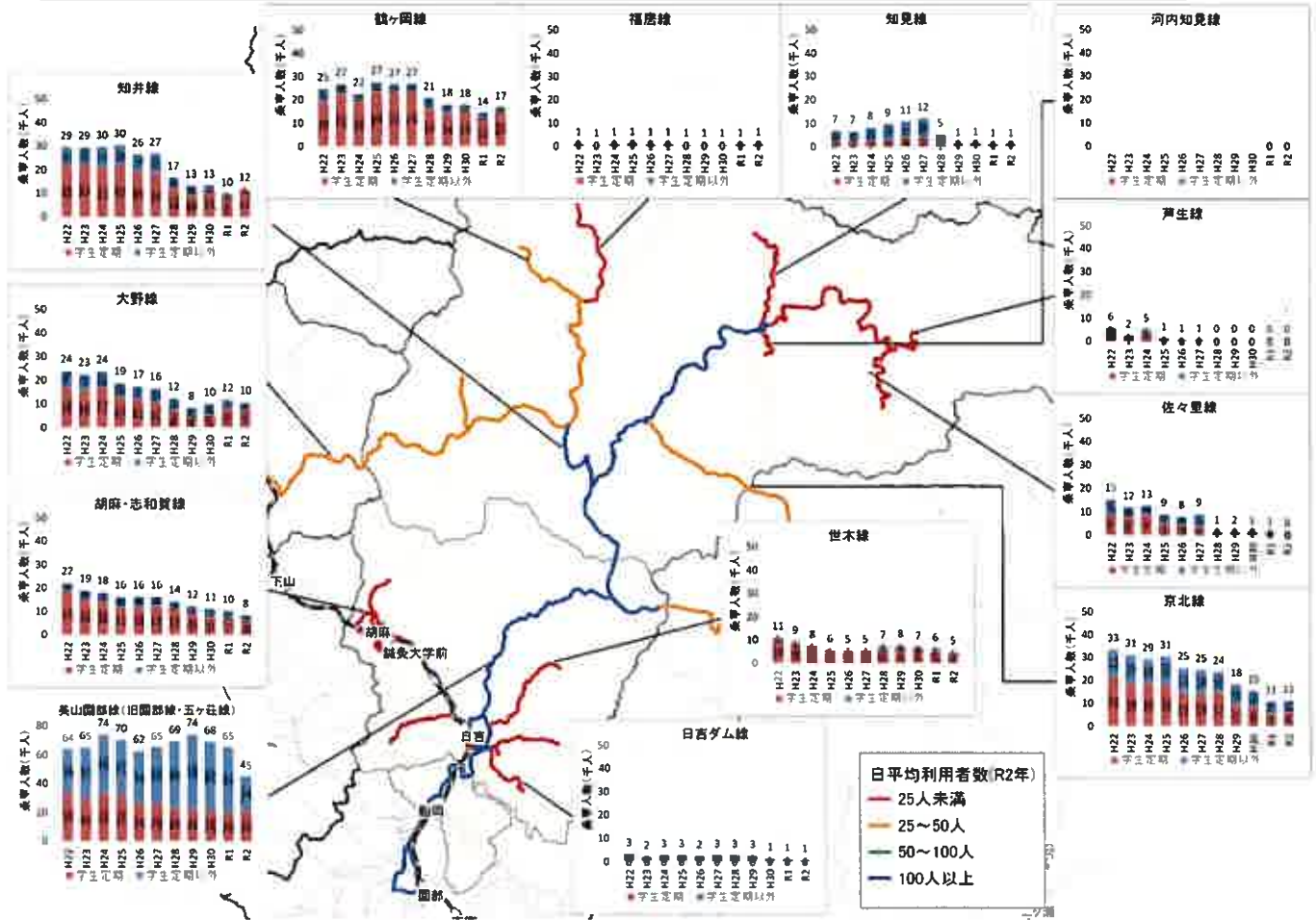
※R3年6月時点のダイヤに基づく

(2) 利用状況

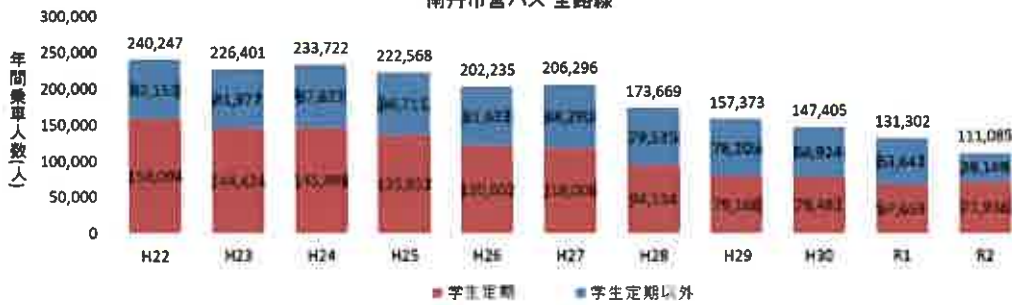
路線別の乗客数の推移

(ア) 南丹市営バスの路線別乗車人数の推移

- 南丹市営バスの利用者数は減少傾向にあり、平成22年から令和2年の10年間で約54%減少している。
- 路線全体の利用者のうち学生定期が3分の2程度を占め、この割合は10年間ほとんど変化していない。「美山園部線」(旧「園部線」)「河内知見線」「日吉ダム線」を除いて学生定期利用者が半数を超えている。
- 令和2年に、美山園部線で利用者数のうち学生定期以外のみがおおよそ半減しているが、これは新型コロナウイルス感染症拡大を受けた観光客減少によるものだと考えられる。



南丹市営バス 全路線



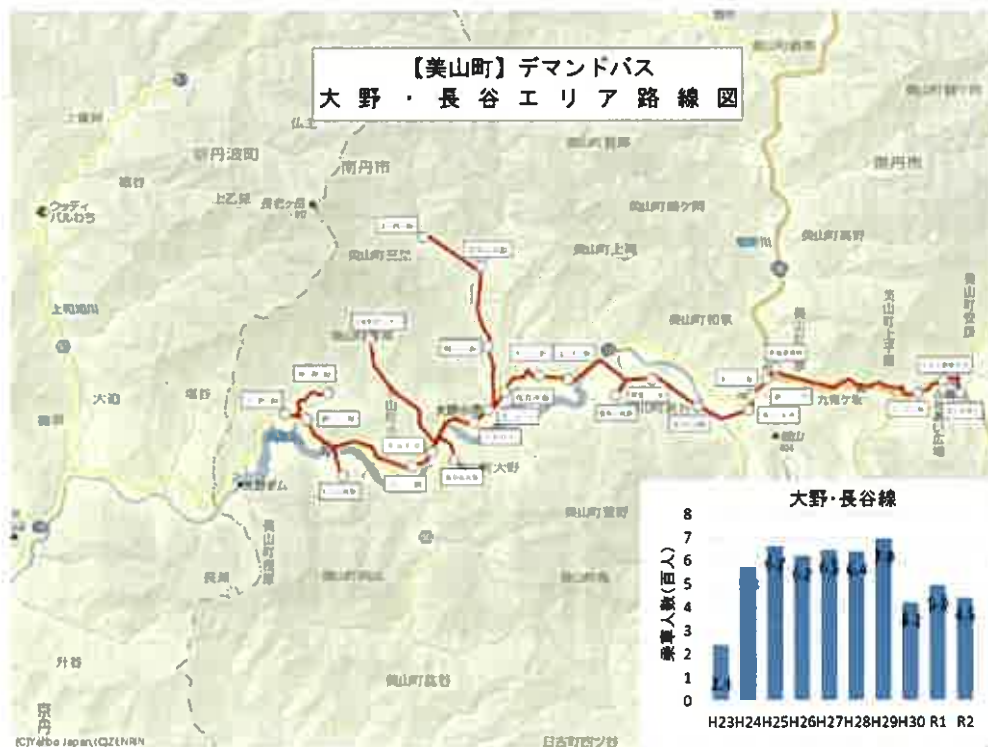
(イ) デマンドバス～そよかぜ号～ の路線別乗車人数の推移

- ・ 南丹市のデマンドバスは、実証実験期間を経て、平成 24 年から本格運行を実施している。
- ・ 日吉地区、美山地区ともに平成 29 年頃をピークに利用者数が減少傾向にある。

●日吉地域



●美山地域 (大野・長谷エリア)



●美山地域（鶴ヶ岡エリア）



●美山地域（知井エリア）



●美山地域（深見線）

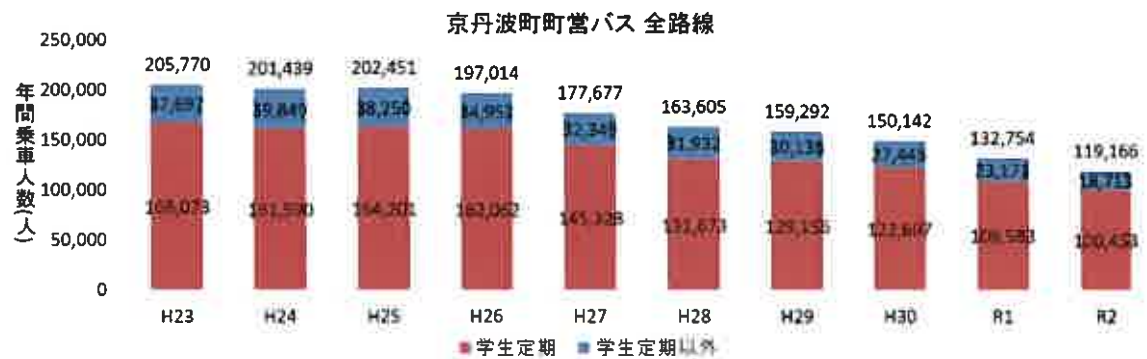
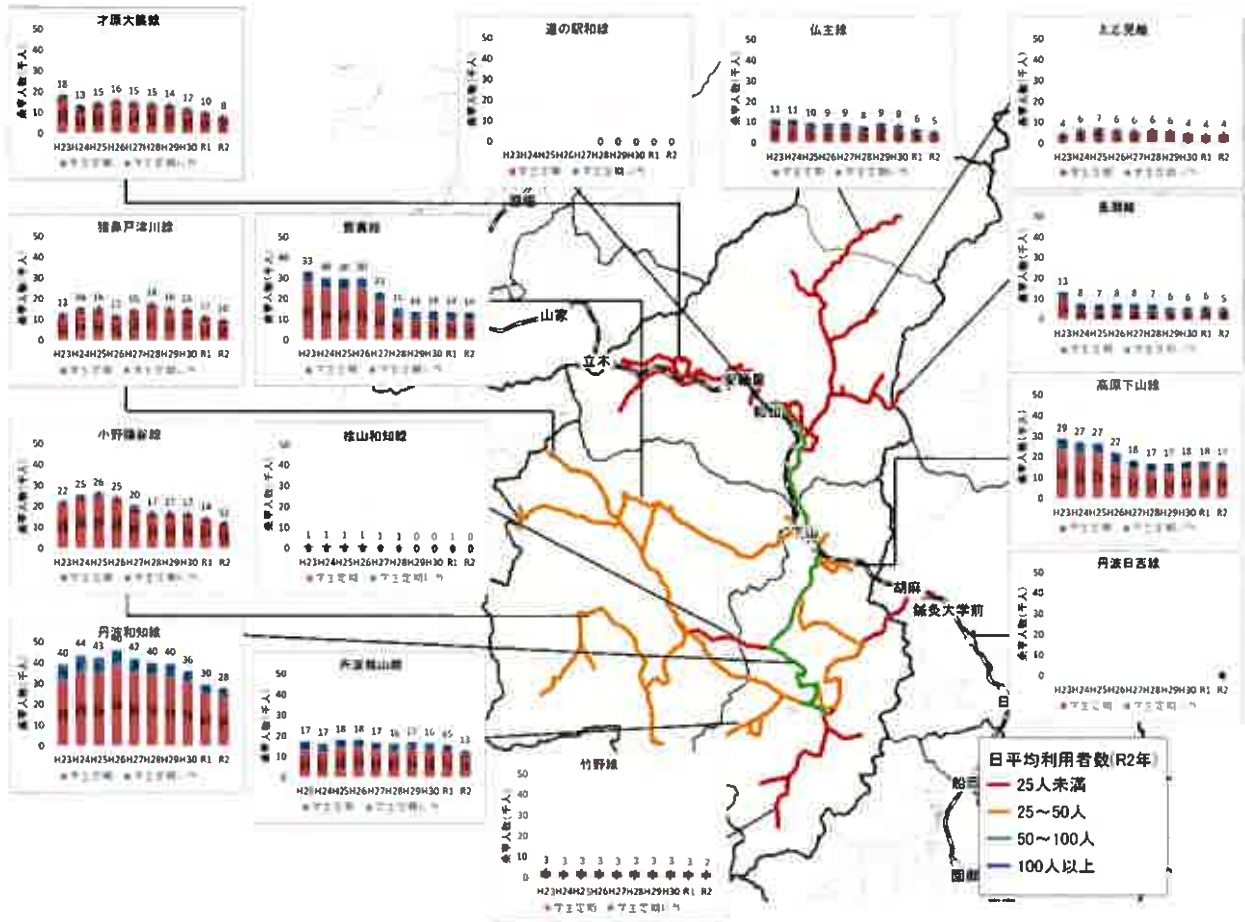


●デマンドバス利用者数計



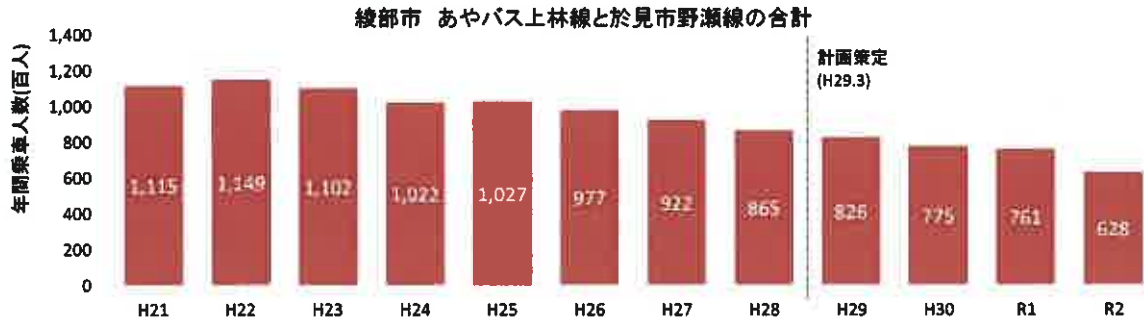
(ウ) 京丹波町営バスの路線別乗車人数の推移

- 町営バスの利用者数は減少傾向にあり、平成23年から令和2年の9年間で、約42%減少している。学生定期での利用が8割以上を占めている。
- 「桧山和知線」「道の駅和線」「丹波日吉線」は利用者のほとんどが学生定期以外利用である。その他の路線はいずれも利用者の7割以上が学生定期利用である。



(エ) あやバスの路線別乗車人数の推移

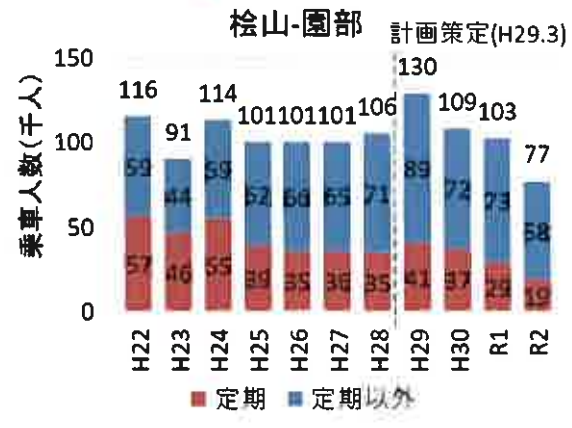
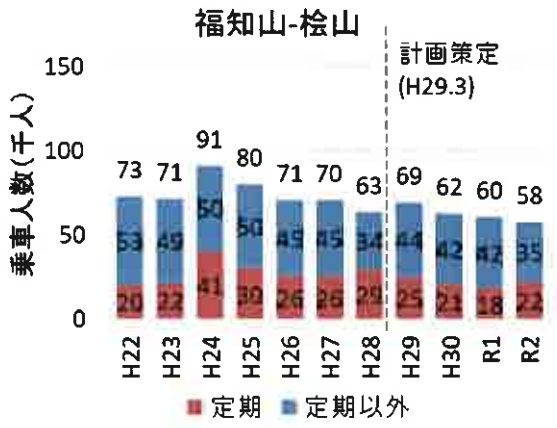
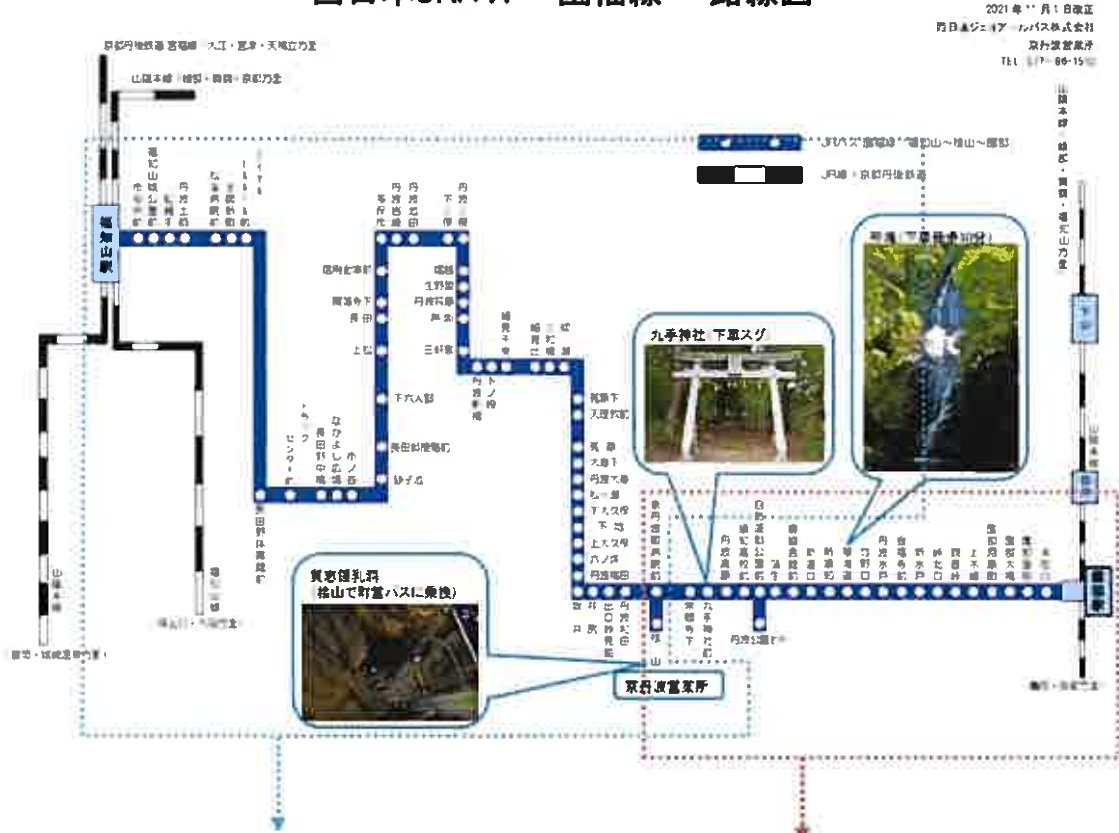
- ・ あやバス上林線と於見市野瀬線の利用者数は、減少傾向にある。
- ・ 令和2年の乗車人数は平成21年と比べて、上林線は約42%、於見市野瀬線は約56%減少している。



(オ) 西日本ジェイアールバスの路線別乗車人数の推移

- ・ 利用者数は横ばいであったが、平成29年以降、特に松山園部間で減少傾向にある。
- ・ 利用者数の内訳をみると、松山～園部間の定期利用が大きく減少しており、現在は平成22年当時の30%程度となっている。

西日本JRバス 園福線 路線図



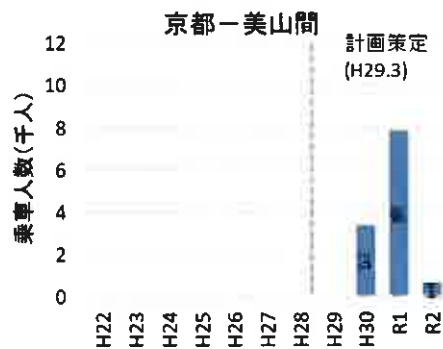
資料：西日本JRバス資料

(カ) 京阪京都交通の路線別乗車人数の推移

- ・ 美山町自然文化村への観光路線を季節運行している。京阪樟葉駅や JR 園部駅からの路線もあったが、現在は京阪七条駅発・京都駅・阪急西山天王山駅経由の1路線のみを運行。
- ・ 年間利用者数（3路線合計）は、ピーク時（H28年）には1.5万人、R1年は1.0万人であった。

●京都美山線（七条京阪前・京都駅八条口・高速長岡京～美山町自然文化村）

京都市内と南丹市美山町を結ぶ予約優先制乗合バス「京都美山線」は、2018年7月に運行を開始し、冬季を除く土曜・休日限定で運行している。令和元年度には247日運行され、乗車人数は年間7,878人に達していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大による運休や利用減少により運行は26日、利用者数は648人とどまっている。令和3年、七条京阪前および高速長岡京（阪急西山天王山駅）からの利用も可能となった。



KEIHAN 京阪京都

京都市内からバスで行けるノスタルジック空間

京の里山・美山町へ

美山

予約優先制

3/19より予約受付開始! ※平日のみ運行する区間
チケット予約。購入方法は裏面をご覧ください。

4/10土・12/1水 土休日運行

※3/20から12/1までの平日は「かやぶきの里」が休日のため、運行いたしません。

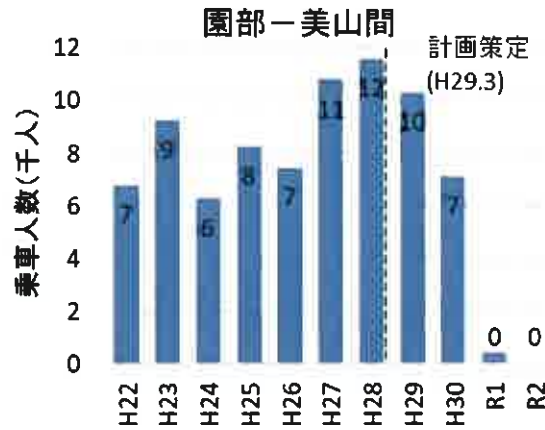
七条京阪前・京都駅八条口
高速長岡京

かやぶきの里
美山町自然文化村

割引・商品販売
などの特典が
受けられます!

● 『園部・美山周遊バス』（園部駅～美山町自然文化村）

園部駅と南丹市美山町を結ぶ予約優先制乗合バス「園部・美山周遊バス」は、「雪灯廊」実施時などの期間限定（令和元年度は31日間）で運行されていた。乗車人数はピーク時の平成28年度には年間11,569人、令和元年度は405人であった。令和2年度以降、運行を休止している。



予約制 園部・美山周遊バス

平成29年1月28日(日)～2月4日(日) 毎日運行
平成29年2月5日(日)～2月19日(日) 予約制

JR 園部駅西口 ↔ 美山町かやぶきの里 自然文化村

路線別日平均利用者数

- ・ 国道9号を經由して園部駅と京丹波町、福知山市を結ぶ園福線（西日本ジェイアールバス）、日吉駅や園部駅と佐々江・美山方面を結ぶ美山園部線（南丹市）、和知駅・下山駅と京丹波町須知を結ぶ丹波和知線（京丹波町）、綾部市街地と山家、上林地区を結ぶ上林線（あやバス）で、日平均で100人以上と利用者数が多い。
- ・ 一方、末端部の系統や鉄道駅でも安栖里や胡麻駅を発着する路線は、利用者が少ない。
- ・ 利用者数の少ない路線ほど定期利用率が高い。通学目的の生徒の利用がほとんどを占めるためと考えられる。

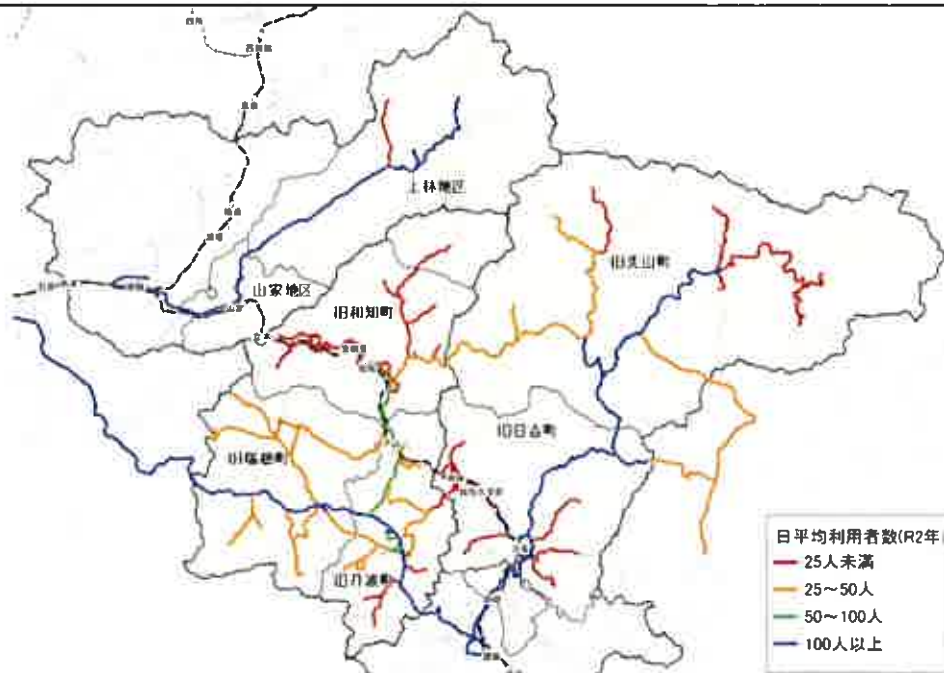


図 1-46 1日あたりの利用者数



図 1-47 路線バスの定期利用率

1.4.3. タクシー

- ・ 当該地域では、南丹市園部町などを本社・本店として4事業者が営業している（南丹市園部町1社、南丹市八木町1社、南丹市日吉町1社、南丹市美山町1社）。京丹波町を本社・本店とする事業者はない。
- ・ 営業所のカバーエリアとしては3市町の全てをカバーしているが、タクシー車両数に限りがあるため、タクシーが公共交通としての役割を担う場合は、車両台数等に留意する必要がある。

JR山陰本線（園部～綾部）沿線地域内のタクシー事業者（令和3年3月31日現在） (台)

事業者名	営業所名	交通圏	所在地	車両数	ジャンボ	セダン
京都タクシー	園部	中部	南丹市園部町	12	0	12
南丹タクシー	本店	中部	南丹市八木町	5	1	4
谷タクシー	本店	中部	南丹市日吉町	1	0	1
京都みやび交通	本社	中部	南丹市美山町	2	0	2
日本交通（福知山）	綾部駅前	中丹	綾部市	17	0	17
合計				37	1	36

※中部交通圏は亀岡市、南丹市、京丹波町及び京都市右京区京北、中丹交通圏は福知山市、舞鶴市、綾部市
 ※京都みやび交通は南丹市美山町を発地又は着地とする営業区域

1.4.4. 自家用有償旅客運送（交通空白地有償運送、福祉有償運送）

- ・ 交通空白地有償運送は、南丹市、京丹波町で実施（市町営バス）。
- ・ 福祉有償運送は、南丹市2団体、京丹波町4団体、綾部市1団体が運行している。

京都府内福祉有償運送事業者一覧

府窓口	市町村	団体名	事業所所在地
南丹保健所	南丹市	(福)南丹市社会福祉協議会	南丹市日吉町保野田垣ノ内11
		公益財団法人南丹市福祉シルバー人材センター	南丹市園部町小桜町61-5
	京丹波町	(特非)クローバー・サービス	京丹波町橋爪松山53
		(特非)さわやかライフ	京丹波町安栖里中野東9-1
		(特非)まごころサービスあい愛	京丹波町角下大田43-2
	(福)京丹波町社会福祉協議会	京丹波町和田田中6-1	
中丹東保健所	綾部市	(特非)あやべ福祉フロンティア	綾部市里町潜り9-1

1.4.5. 高速バス

- ・ 当該地域には、京都縦貫自動車道を走行する京都交通および丹後海陸交通の高速バス路線があるが、いずれも当該地域での停車はない。

事業者名	路線名	区間	運行本数
京都交通（株）	～海の京都～舞鶴赤れんがエクスプレス号	舞鶴～京都駅	10本/日 ※内4本/日運休中
丹後海陸交通（株）	京都線	間人・網野・宮津～京都駅	6本/日

※1本=1片道

2. 住民アンケート調査

2.1. アンケート実施概要

- ・調査地域：綾部市（山家・上林地区）、南丹市（八木町除く）、京丹波町（全域）
- ・調査対象：調査地域内の居住者から、住民基本台帳より無作為抽出。
- ・配布数：綾部市 375 件、南丹市 1,500 件、京丹波町 1,325 件、合計 3,200 件
- ・配布方法：抽出した対象者に対して郵送配布
- ・回収方法：郵送回収
- ・調査時期：令和 3 年 9 月 30 日（木）～10 月 31 日（日）
- ・回収状況：綾部市 131 件、南丹市 538 件、京丹波町 449 件、合計 1,118 件（回収率：35%）

2.2. アンケート結果

(1) 問 1 ① 通勤・通学

綾部市

1)

1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ① 通勤・通学 最もよく行く外出先

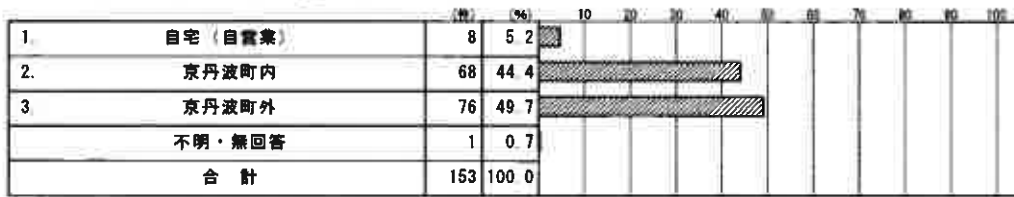
	件数	%	
1. 自宅（自営業）	1	1.9	
2. 綾部市内	33	63.5	
3. 綾部市外	14	26.9	
不明・無回答	4	7.7	
合計	52	100.0	

1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ① 通勤・通学 普段よく利用する移動手段：代表交通手段

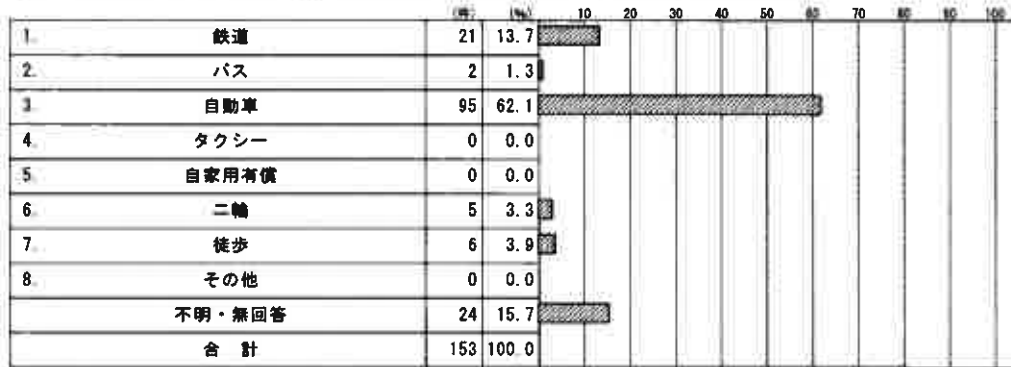
	件数	%	
1. 鉄道	2	3.8	
2. バス	5	9.6	
3. 自動車	27	51.9	
4. タクシー	0	0.0	
5. 自家用有償	0	0.0	
6. 二輪	2	3.8	
7. 徒歩	0	0.0	
8. その他	0	0.0	
不明・無回答	16	30.8	
合計	52	100.0	

京丹波町

1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ① 通勤・通学 最もよく行く外出先

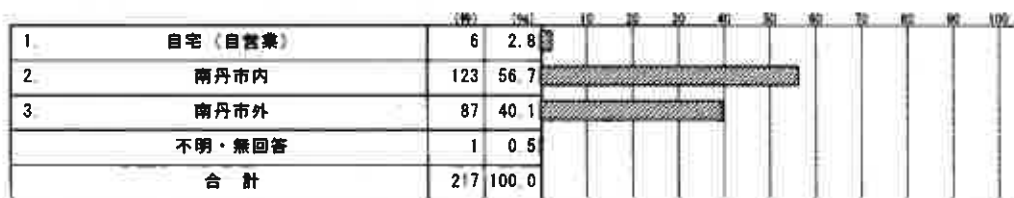


1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ② 通勤・通学 普段よく利用する移動手段：代表交通手段

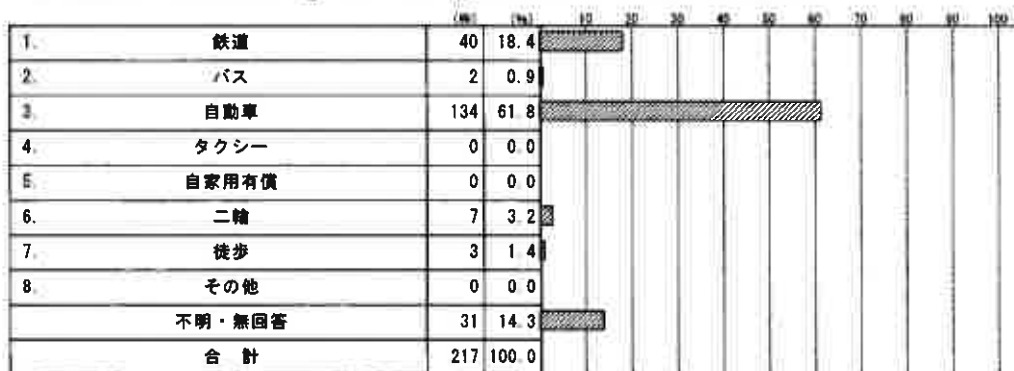


南丹市

1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ① 通勤・通学 最もよく行く外出先



1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ② 通勤・通学 普段よく利用する移動手段：代表交通手段

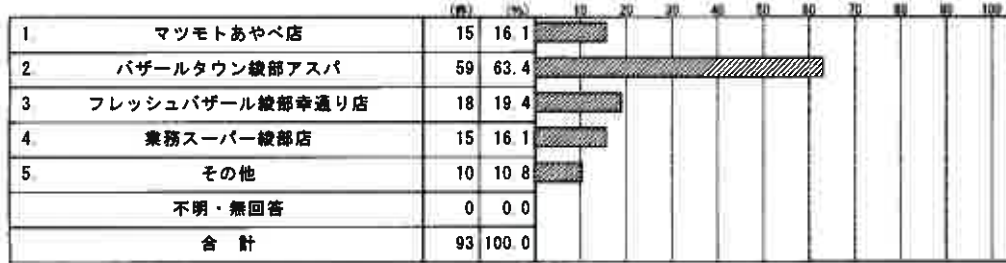


(2) 問1② 買い物

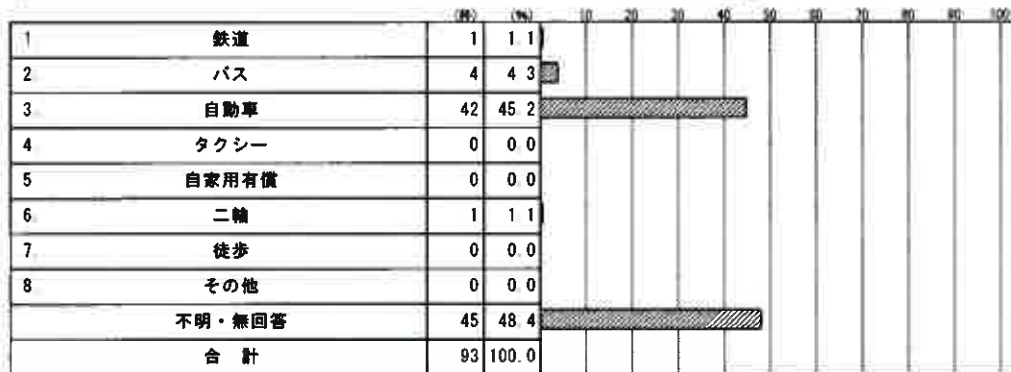
綾部市

1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ② 買物 最もよく行く外出先

1)

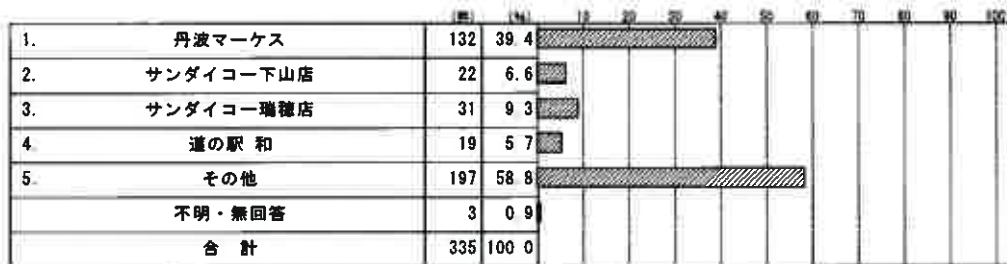


1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ② 買物 普段よく利用する移動手段：代表交通手段

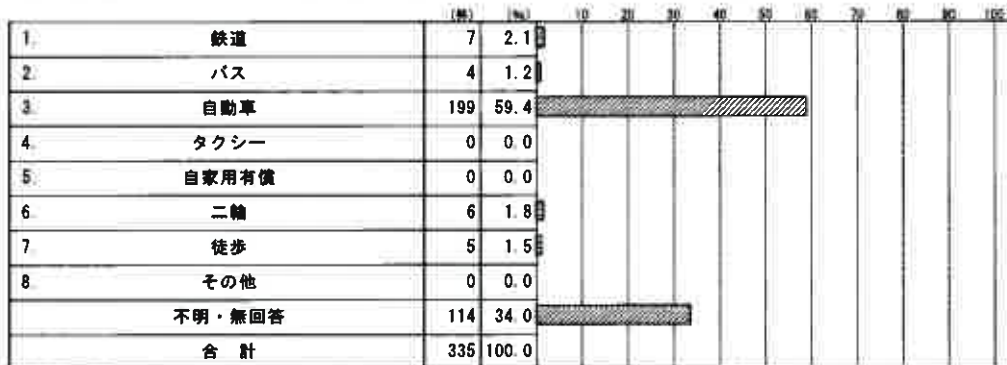


2) 京丹波町

1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ② 買物 最もよく行く外出先



1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ② 買物 普段よく利用する移動手段：代表交通手段



南丹市

1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ② 買物 最もよく行く外出先

	(件)	(%)		10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
1. フレッシュバザール園部店	138	35.1		[Bar chart showing 35.1%]									
2. マツモト新そのべ店	182	46.3		[Bar chart showing 46.3%]									
3. エーコープ園部店	45	11.5		[Bar chart showing 11.5%]									
4. 地域の店 びーぶる	5	1.3		[Bar chart showing 1.3%]									
5. ふらっと美山	17	4.3		[Bar chart showing 4.3%]									
6. その他	80	20.4		[Bar chart showing 20.4%]									
不明・無回答	3	0.8		[Bar chart showing 0.8%]									
合計	393	100.0		[Bar chart showing 100.0%]									

1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ② 買物 普段よく利用する移動手段：代表交通手段

	(件)	(%)		10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
1. 鉄道	7	1.8		[Bar chart showing 1.8%]									
2. バス	2	0.5		[Bar chart showing 0.5%]									
3. 自動車	258	65.6		[Bar chart showing 65.6%]									
4. タクシー	0	0.0		[Bar chart showing 0.0%]									
5. 自家用有償	0	0.0		[Bar chart showing 0.0%]									
6. 二輪	13	3.3		[Bar chart showing 3.3%]									
7. 徒歩	3	0.8		[Bar chart showing 0.8%]									
8. その他	0	0.0		[Bar chart showing 0.0%]									
不明・無回答	110	28.0		[Bar chart showing 28.0%]									
合計	393	100.0		[Bar chart showing 100.0%]									

(3) 問1 ③ 通院

1)

綾部市

1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ③ 通院 最もよく行く外出先

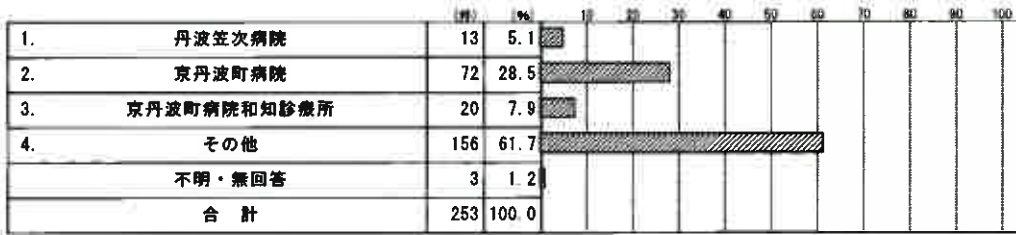
	(件)	(%)		10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
1. 綾部市立病院	33	49.3		[Bar chart showing 49.3%]									
2. 綾部ルネス病院	4	6.0		[Bar chart showing 6.0%]									
3. 京都協立病院	6	9.0		[Bar chart showing 9.0%]									
4. その他	26	38.8		[Bar chart showing 38.8%]									
不明・無回答	1	1.5		[Bar chart showing 1.5%]									
合計	67	100.0		[Bar chart showing 100.0%]									

1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ③ 通院 普段よく利用する移動手段：代表交通手段

	(件)	(%)		10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
1. 鉄道	2	3.0		[Bar chart showing 3.0%]									
2. バス	6	9.0		[Bar chart showing 9.0%]									
3. 自動車	29	43.3		[Bar chart showing 43.3%]									
4. タクシー	0	0.0		[Bar chart showing 0.0%]									
5. 自家用有償	1	1.5		[Bar chart showing 1.5%]									
6. 二輪	1	1.5		[Bar chart showing 1.5%]									
7. 徒歩	0	0.0		[Bar chart showing 0.0%]									
8. その他	0	0.0		[Bar chart showing 0.0%]									
不明・無回答	28	41.8		[Bar chart showing 41.8%]									
合計	67	100.0		[Bar chart showing 100.0%]									

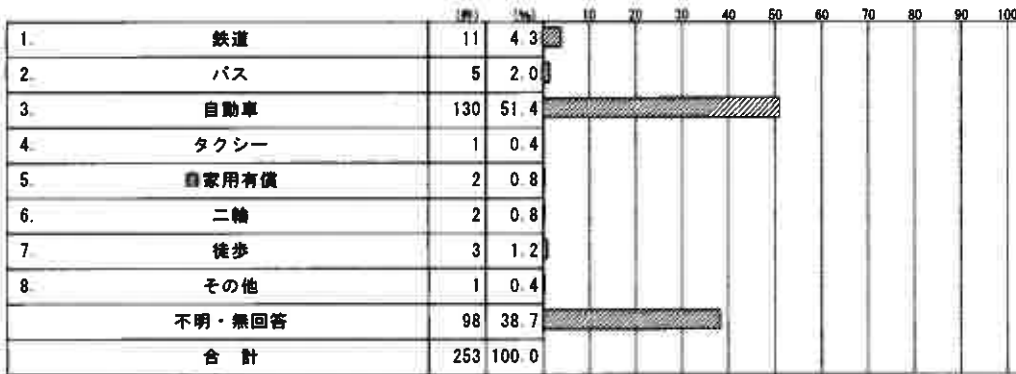
京丹波町

1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ③ 通院 最もよく行く外出先



2)

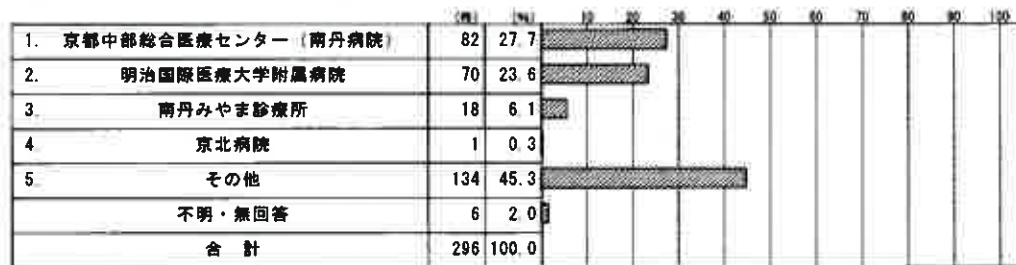
1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ③ 通院 普段よく利用する移動手段：代表交通手段



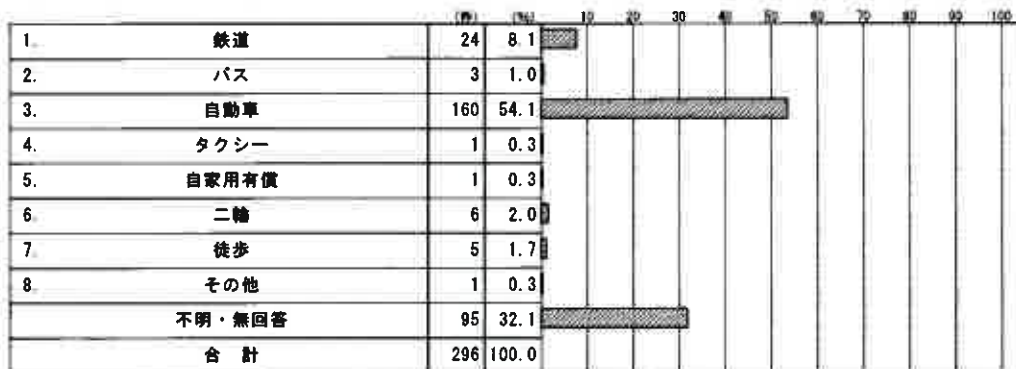
南丹市

3)

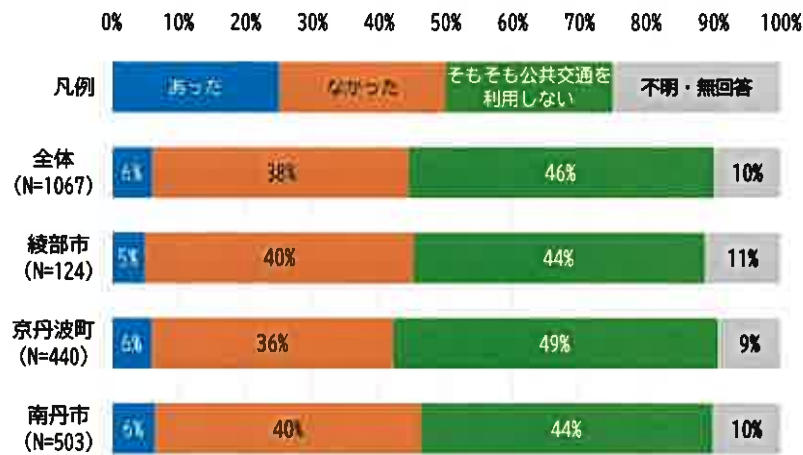
1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ③ 通院 最もよく行く外出先



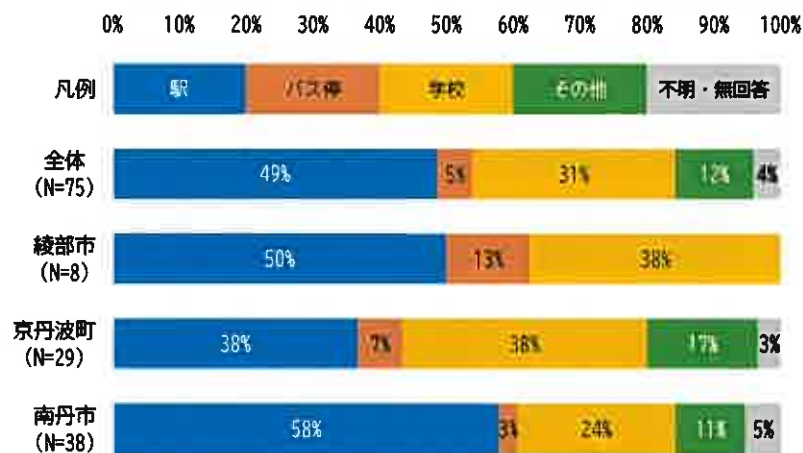
1. 問1 移動目的ごとの外出状況 ③ 通院 普段よく利用する移動手段：代表交通手段



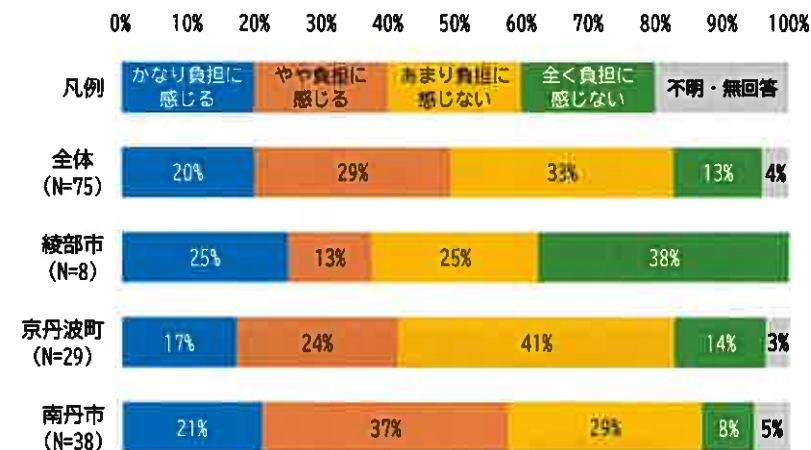
(4) 問4 公共交通が不便であったため、外出を諦めたことの有無



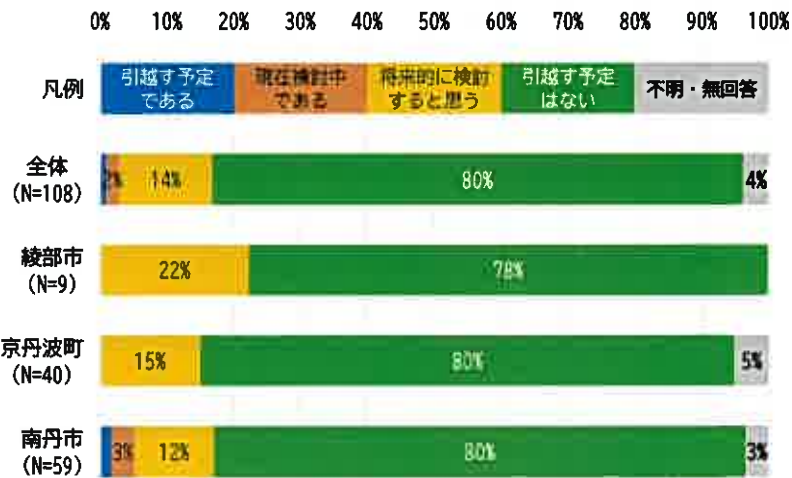
(5) 問5① 通学する家族の主な送迎先



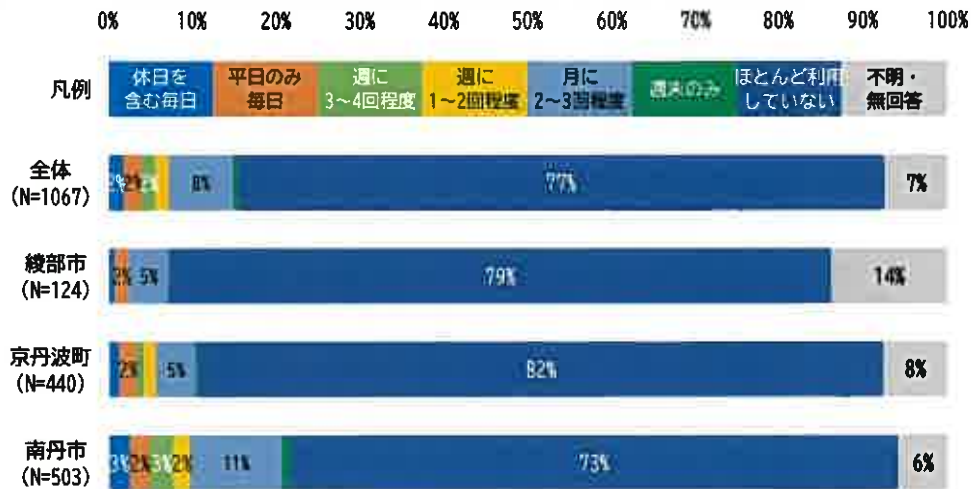
(6) 問5② 通学する家族の送迎の負担



(7) 問5③ 通学が不便等の理由による引っ越しの予定

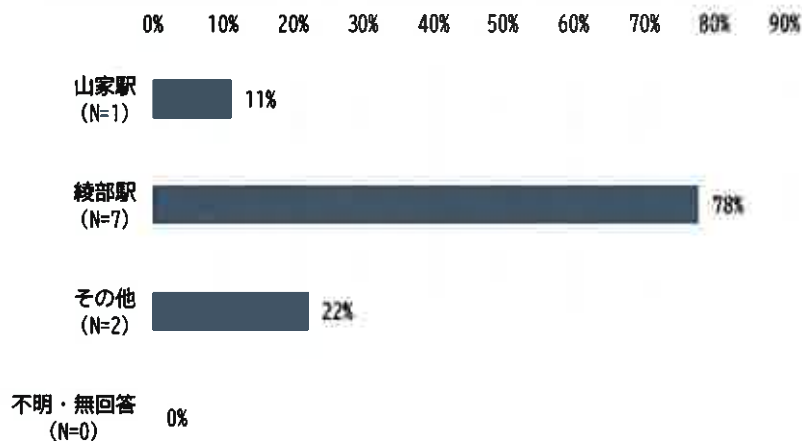


(8) 問6① JR山陰本線の利用頻度

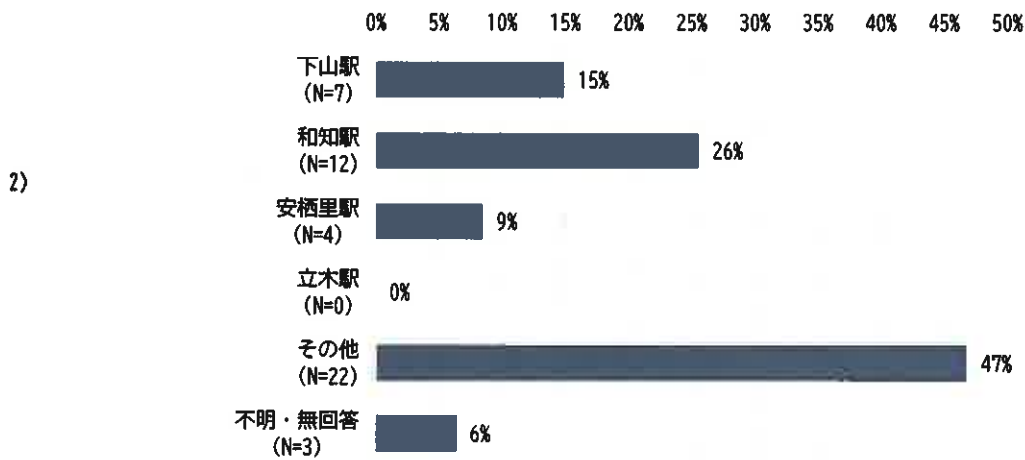


1)

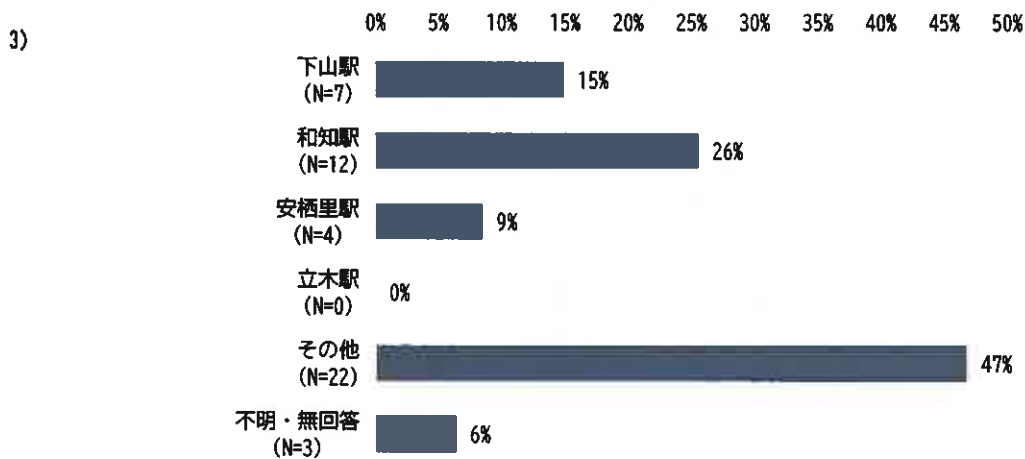
(9) 問6② 最もよく利用する駅
綾部市



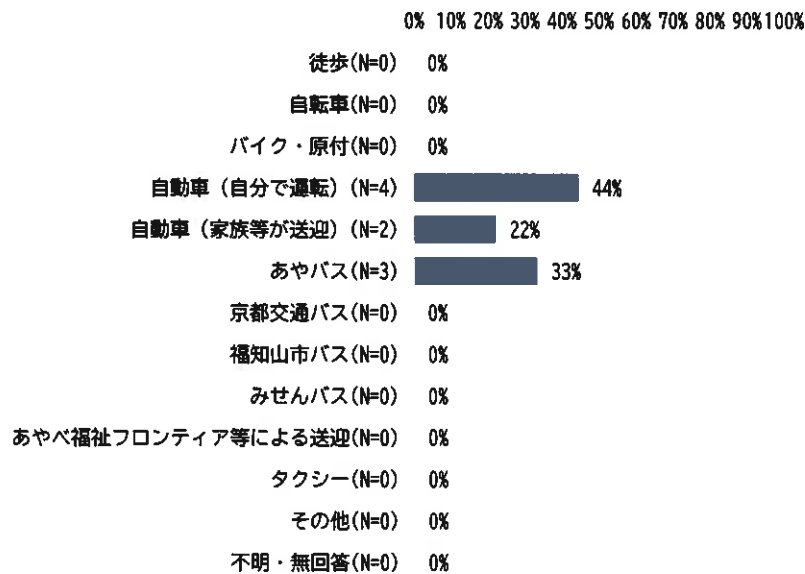
京丹波町



南丹市

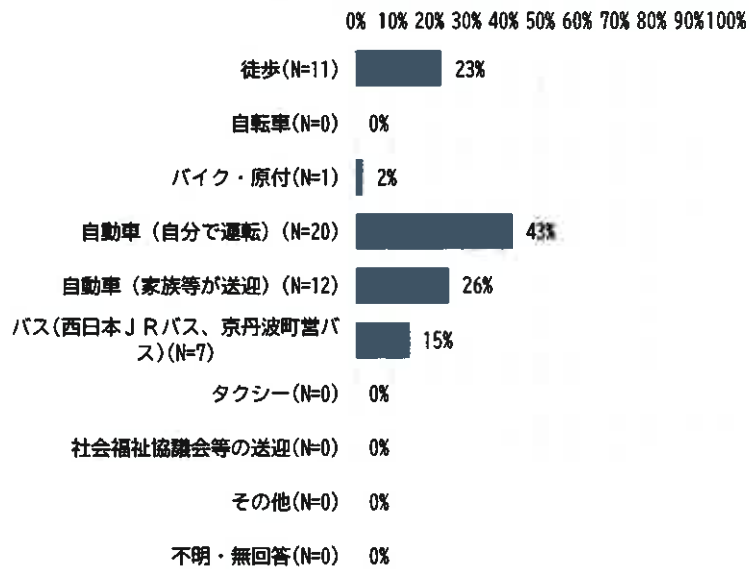


1) (10) 問6③ 最もよく利用する駅までの移動手段
綾部市



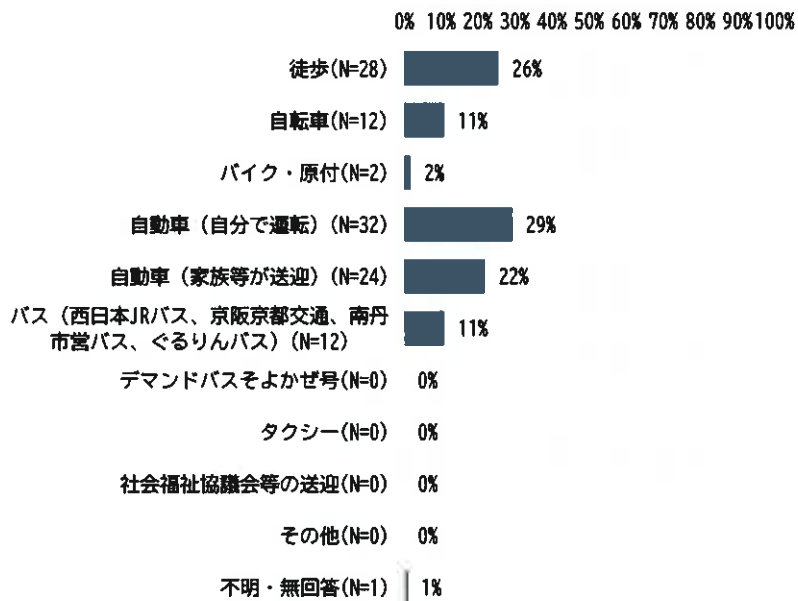
京丹波町

2)

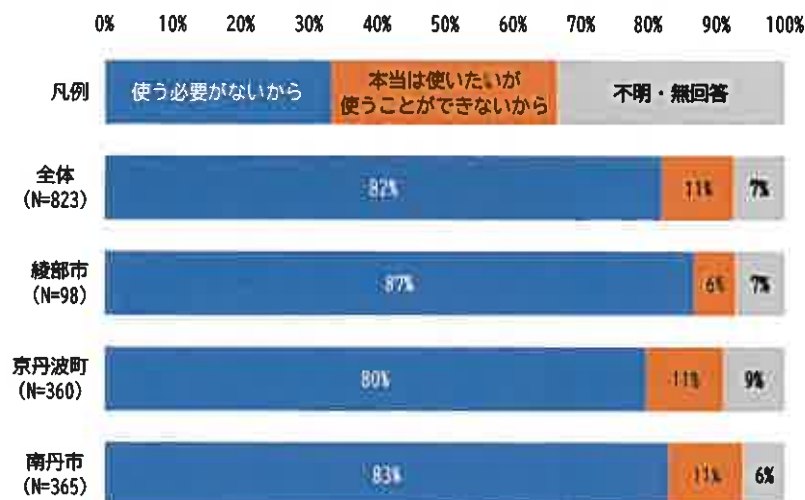


南丹市

3)



(11) 問6④ J R山陰本線を利用しない理由

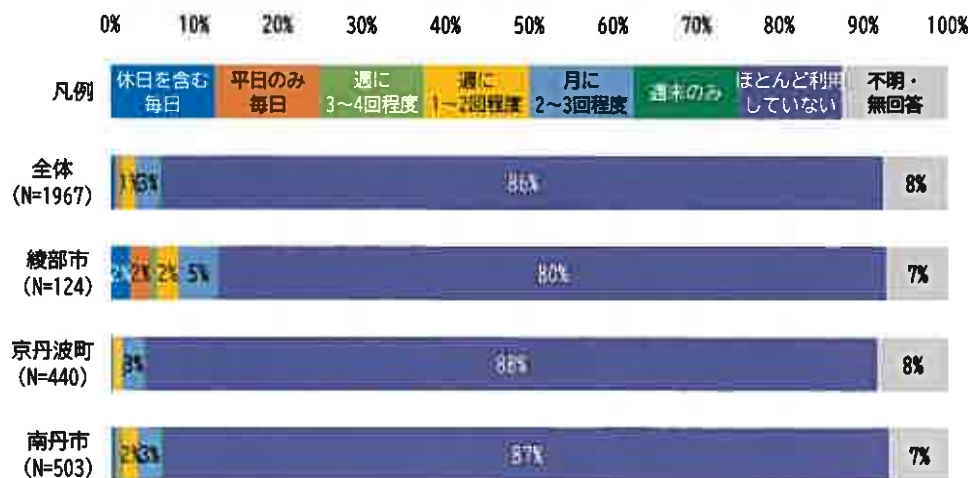


(12) 問6⑤ 本当はJ R山陰本線を使いたいが使えない理由（複数回答あり）

	綾部市 (N=6)	京丹波町 (N=41)	南丹市 (N=40)
駅行きのバスの運行本数が少ないから	0%	34%	33%
鉄道の運行本数が少ないから	17%	49%	28%
バス同士の乗り継ぎが悪いから	—	12%	8%
鉄道との乗り継ぎが悪いから	0%	24%	28%
バスの路線や時刻表がわからないから	0%	5%	5%
鉄道の路線や時刻表がわからないから	0%	2%	0%
バスの運賃が高いから	0%	12%	8%
鉄道の運賃が高いから	0%	7%	10%
駅前の駐輪場・駐車場が少ないから	0%	7%	13%
バスで園部駅まで直通で行けないから	—	12%	15%
不明・無回答	0%	7%	3%

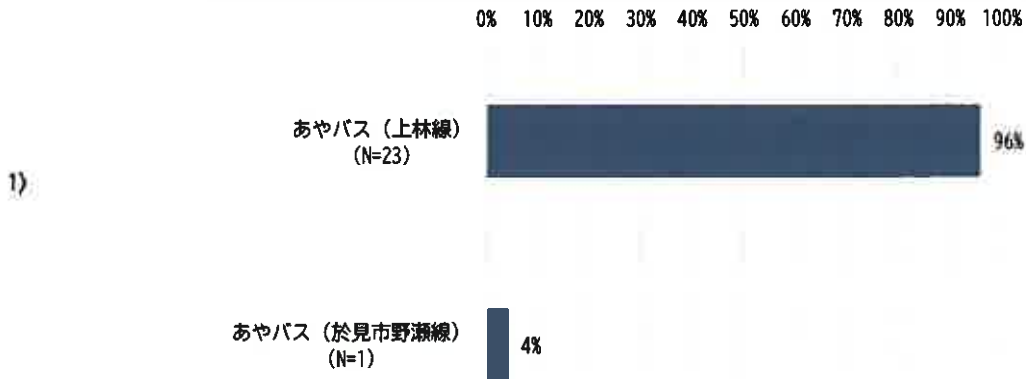
※30%以上の項目に着色

(13) 問7① バスの利用頻度

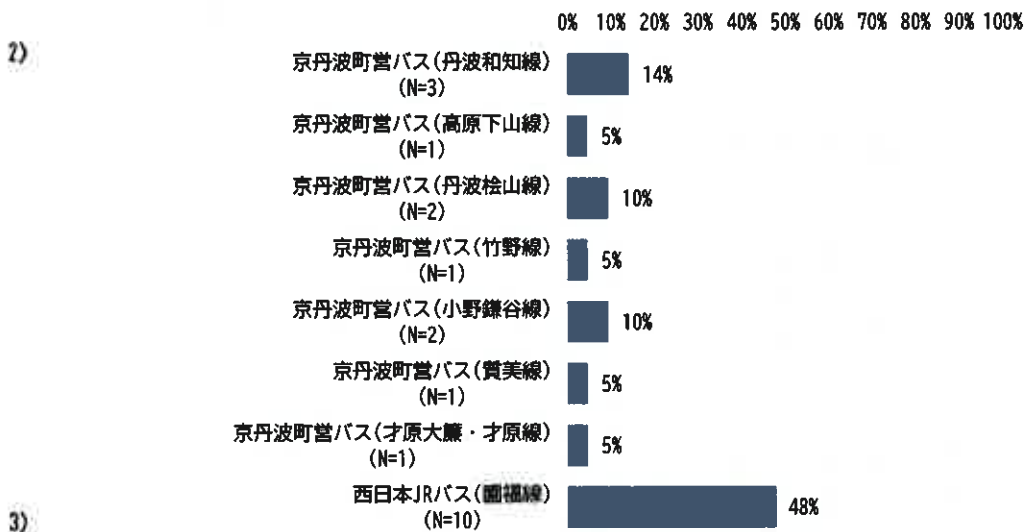


(14) 問7② よく利用するバス系統 (自由回答)

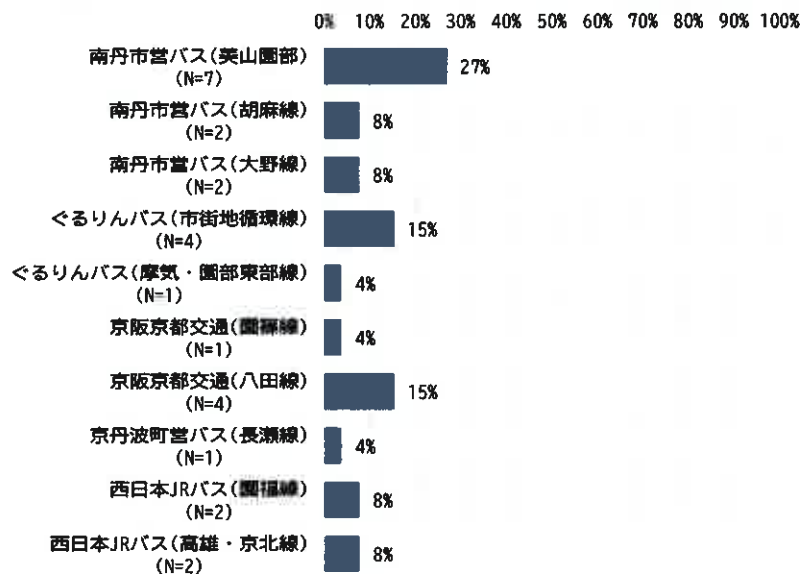
綾部市



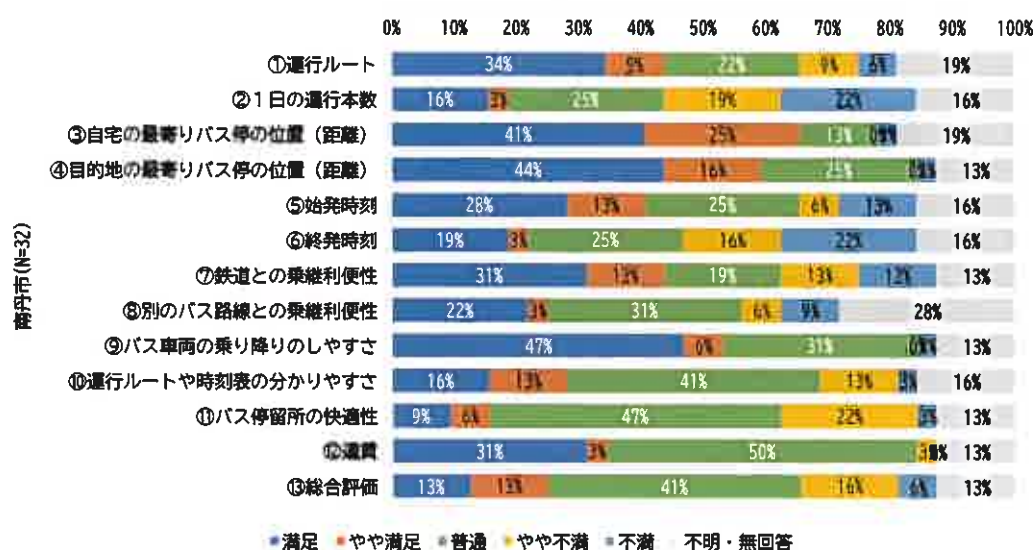
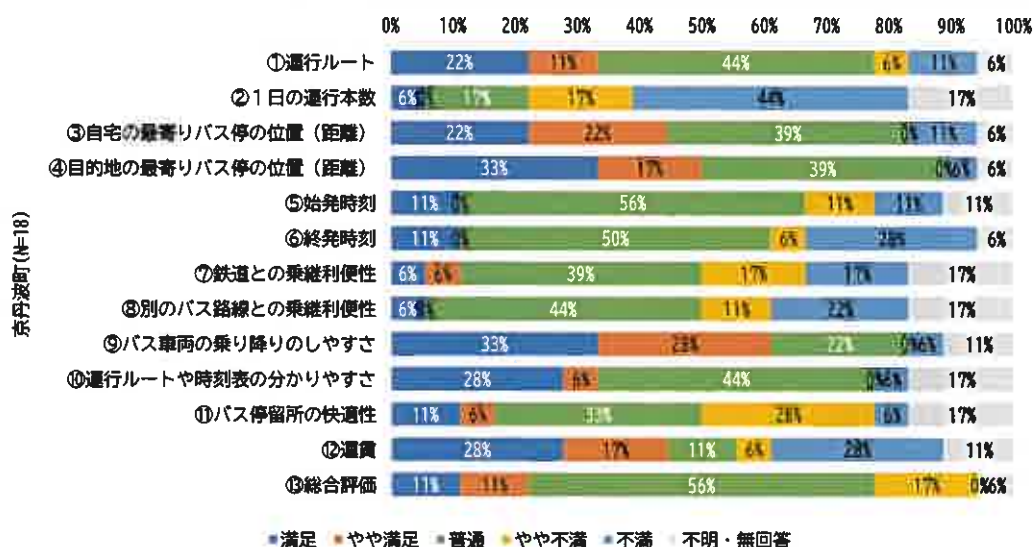
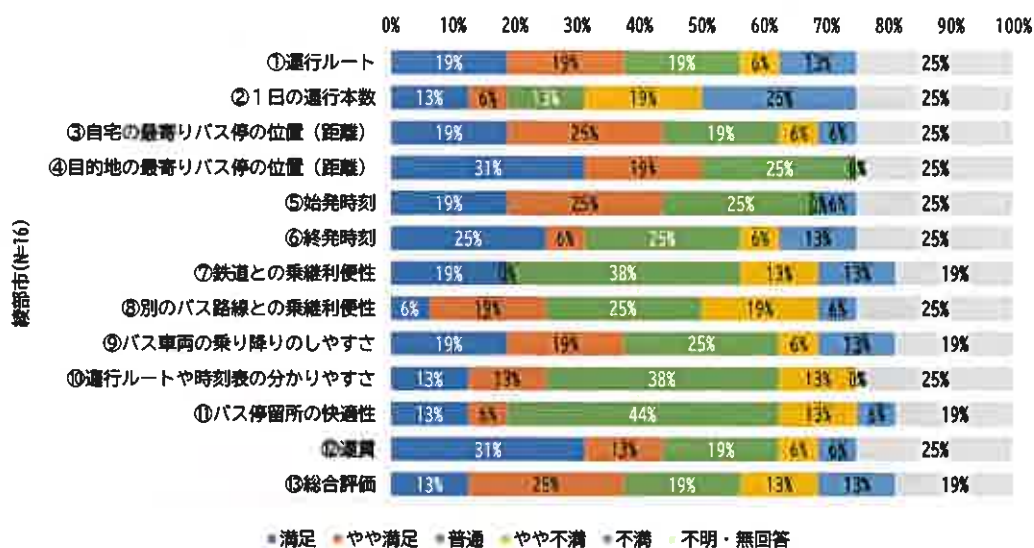
京丹波町



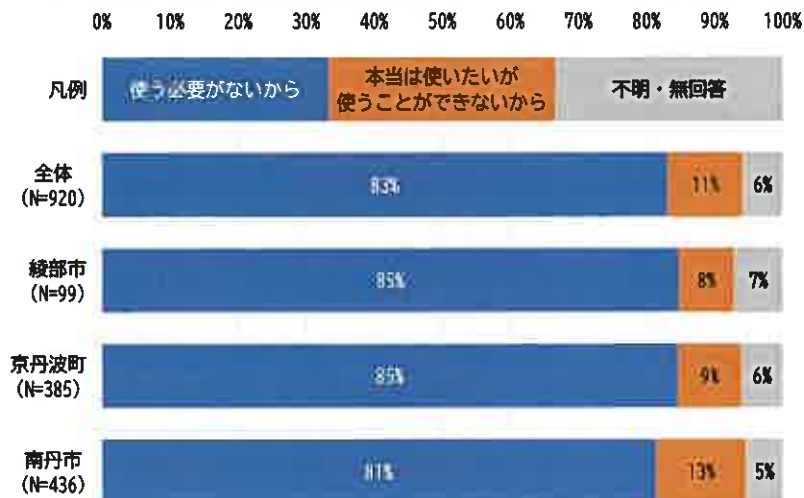
南丹市



(15) 問7③ バスの満足度



(16) 問7④ バスを利用していない理由



(17) 問7⑤ バスを使いたいが使うことができない理由 (複数回答あり)

	綾部市 (N=8)	京丹波町 (N=36)	南丹市 (N=58)
家からバス停まで遠いから	50%	47%	22%
目的地周辺にバス停がないから	25%	22%	12%
運行本数が少ないから	0%	69%	67%
時刻通りに運行していないから	13%	0%	2%
鉄道との乗り継ぎが悪いから	13%	33%	29%
バス同士の乗り継ぎが悪いから	—	8%	12%
早朝に運行していないから	13%	19%	14%
深夜に運行していないから	0%	6%	10%
土日祝に運行していないから	0%	14%	24%
ルートや時刻表が分からないから	0%	14%	21%
社会福祉協議会等の送迎と比べて運賃が高いから	—	—	2%
不明・無回答	13%	0%	2%

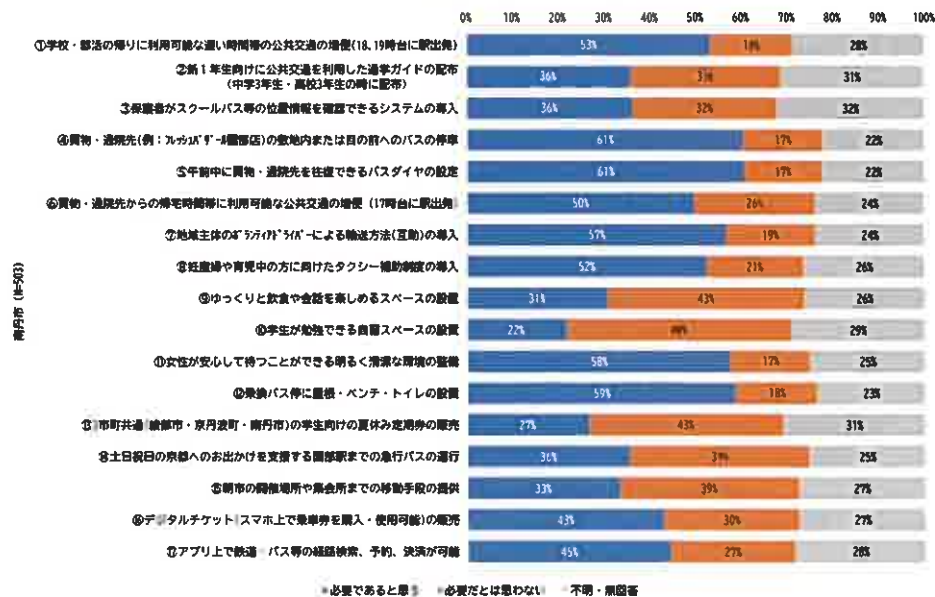
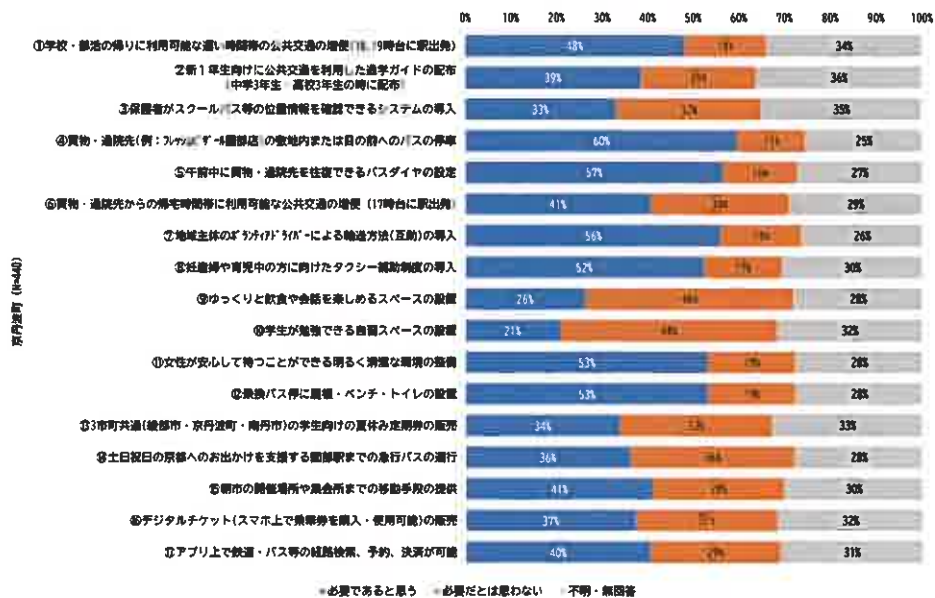
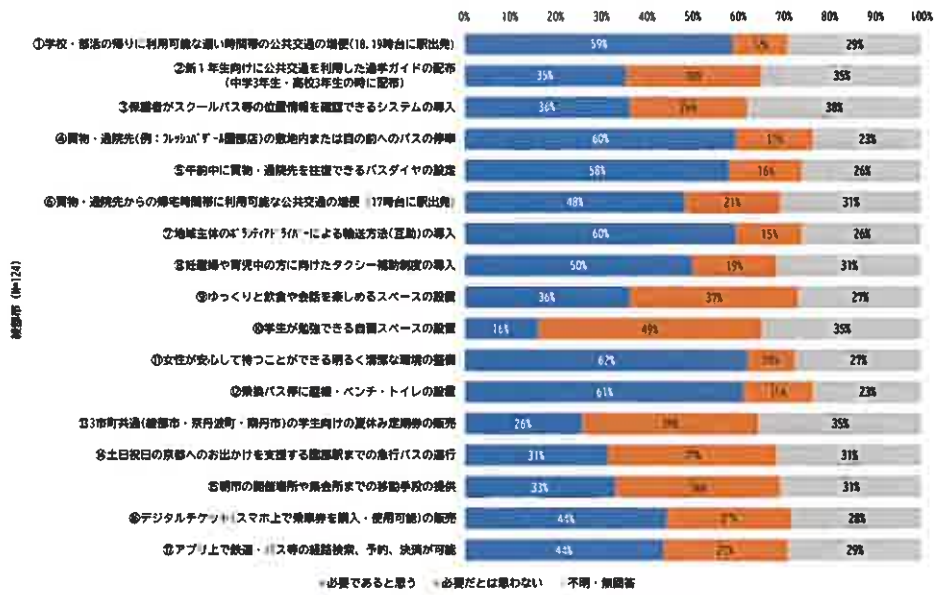
※30%以上の項目に着色

(18) 問8 公共交通への予算の使い方

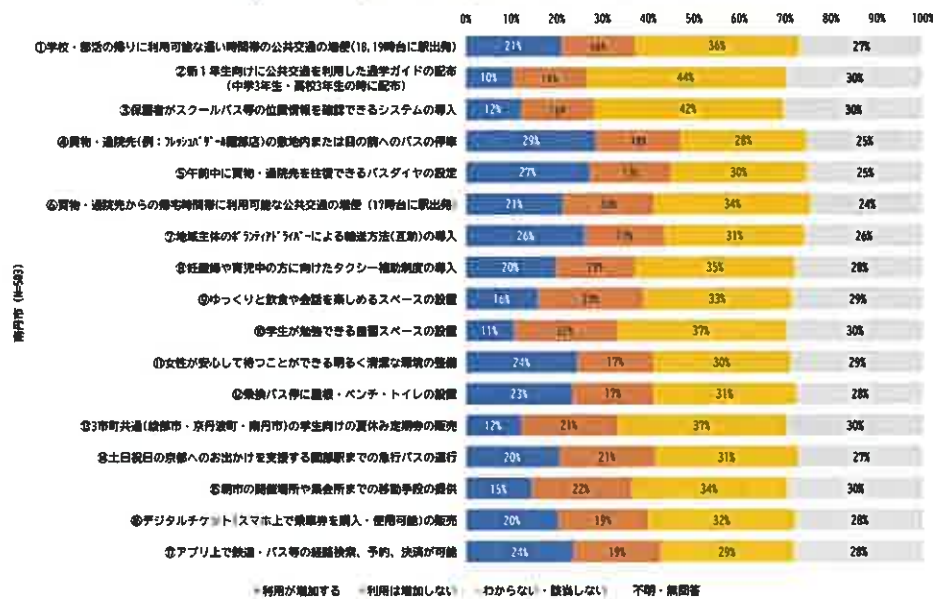
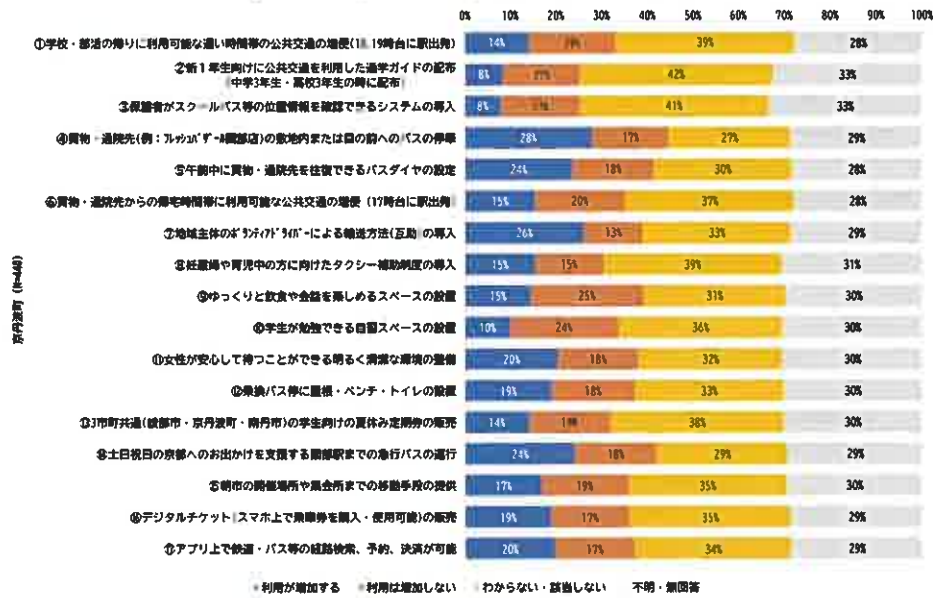
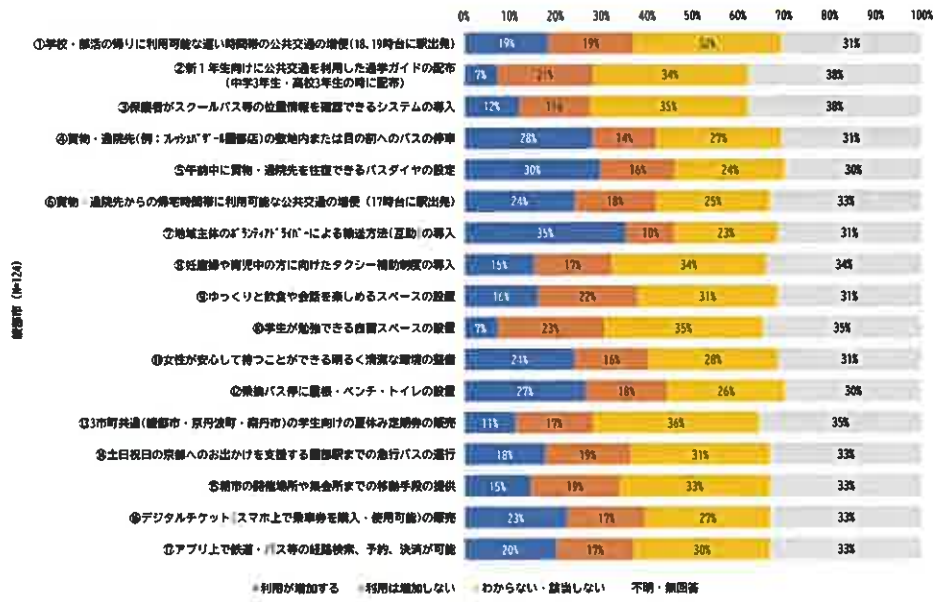


- 公共交通の充実を図るべきなので、公共交通により多くの税金等を使って良い
- 公共交通も重要だが、公共交通に使う税金等は減らし、他の施策の充実を使う方が良い
- 現状のままで良い
- その他
- 不明・無回答

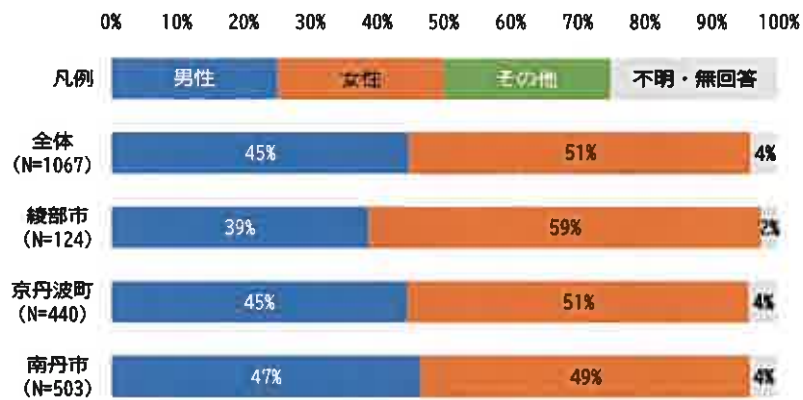
(19) 問9 公共交通利用促進に向けた各施策案の必要性



(20) 問9 公共交通利用促進に向けた各施策案による利用増加の可能性



(21) ① 性別



(22) ② 年齢

綾部市

7. ② 年齢

1)

年齢	人数	割合
1 10歳代	6	4.8%
2 20歳代	4	3.2%
3 30歳代	2	1.6%
4 40歳代	10	8.1%
5 50歳代	12	9.7%
6 60～64歳	18	14.5%
7 65～69歳	18	14.5%
8 70～74歳	13	10.5%
9 75～79歳	9	7.3%
10 80～84歳	14	11.3%
11 85～89歳	10	8.1%
12 90歳以上	6	4.8%
不明・無回答	2	1.6%
合計	124	100.0%

2)

京丹波町

7. ② 年齢

年齢	人数	割合
1 10歳代	17	3.9%
2 20歳代	13	3.0%
3 30歳代	13	3.0%
4 40歳代	33	7.5%
5 50歳代	53	12.0%
6 60～64歳	54	12.3%
7 65～69歳	59	13.4%
8 70～74歳	58	13.2%
9 75～79歳	53	12.0%
10 80～84歳	38	8.6%
11 85～89歳	31	7.0%
12 90歳以上	9	2.0%
不明・無回答	9	2.0%
合計	440	100.0%

南丹市

7. ② 年齢

年齢	件数	割合 (%)
1 10歳代	0	0.0
2 20歳代	18	3.6
3 30歳代	33	6.6
4 40歳代	46	9.1
5 50歳代	69	13.7
6 60～64歳	41	8.2
7 65～69歳	81	16.1
8 70～74歳	73	14.5
9 75～79歳	61	12.1
10 80～84歳	39	7.8
11 85～89歳	22	4.4
12 90歳以上	14	2.8
不明・無回答	6	1.2
合計	503	100.0

3)

(23) ③ お住まい

綾部市

町名	件数	割合 (%)
加町	2	1.6
井根町	2	1.6
下原町	5	4.0
下野地町	1	0.8
彦輪町	1	0.8
戸永瀬町	5	4.0
田原町	3	2.4
五原町	2	1.6
五原町辻前	2	1.6
五津合町	4	3.2
広瀬町	2	1.6
十倉向町	1	0.8
十倉志茂町	2	1.6
十倉中町	2	1.6
十倉名畑町	3	2.4
上原町	4	3.2
西原町	4	3.2
麻栖町	11	8.9
忠町	2	1.6
細町	1	0.8
東山町	11	8.9
東山町山家	3	2.4
八津合町	4	3.2
八津合町神谷	1	0.8
八津合町竹原下	1	0.8
八津合町片山	1	0.8
五百町	3	2.4
藤巻町	1	0.8
藤巻町山内	3	2.4
藤巻町志古田	1	0.8
藤巻町草壁	3	2.4
藤巻町烏垣	4	3.2
藤巻町有安	3	2.4
藤合町	4	3.2
藤合町小田	1	0.8
藤合町真野	1	0.8
老富町	3	2.4
不明・無回答	17	13.7
合計	124	100.0

1)

京丹波町

2)

	(件)	(%)
熊野	2	0.5
安井	3	0.7
安佐屋	11	2.5
井沢	6	1.4
井脇	2	0.5
阿方	6	1.4
榎谷	1	0.2
下真野	3	0.7
下山	40	9.1
下山ユリ	1	0.2
下山小野	1	0.2
下山大倉	1	0.2
下山中野	1	0.2
下大久保	1	0.2
鳥	3	0.7
津生	22	5.0
鎌谷鼻	2	0.5
鎌谷下	3	0.7
鎌谷中	3	0.7
橋爪	10	2.3
口八田	3	0.7
広瀬	5	1.1
広野	7	1.6
高岡	7	1.6
才原	4	0.9
坂井	1	0.2
坂原	7	1.6
三ノ宮	1	0.2
赤堀	6	1.4
市藤	2	0.5
箕袋	12	2.7
美野	21	4.8
藤原	4	0.9
出野	4	0.9
丹桂	9	2.0
小畑	9	2.0
小野	1	0.2
上真野	1	0.2
上之見	2	0.5
上大久保	8	1.8
上野	6	1.4
新水戸	3	0.7
藤	2	0.5
須知	14	3.2
須知本町	1	0.2
水原	10	2.3
水戸	3	0.7
水呑	4	0.9
西河内	1	0.2
曾根	2	0.5
大倉	4	0.9
大朴	8	1.8
中	5	1.1
中山	4	0.9
中台	14	3.2
橋鼻	2	0.5
長瀬	1	0.2
摩又	2	0.5
八田	3	0.7
富田	11	2.5
保井谷	3	0.7
藤田	17	3.9
本庄	23	5.2
妙楽寺	5	1.1
和田	8	1.8
不明・無回答	48	10.9
合計	440	100

南丹市

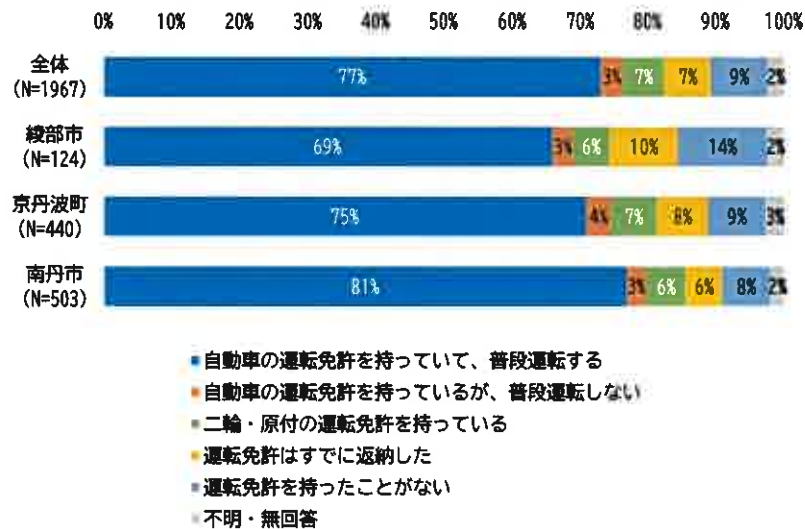
3)

	(件)	(%)
南丹町	6	1.2
南丹町 瓜生町	1	0.2
南丹町 伊賀	8	1.6
南丹町 橋田	18	3.6
南丹町 河原町	1	0.2
南丹町 高町	2	0.4
南丹町 龍崎	1	0.2
南丹町 野崎	1	0.2
南丹町 口人	1	0.2
南丹町 高根	1	0.2
南丹町 南河	1	0.2
南丹町 佐切	1	0.2
南丹町 中入	2	0.4
南丹町 岩久保	2	0.4
南丹町 若森	3	0.6
南丹町 小川町	10	2.0
南丹町 小山町	13	2.6
南丹町 小山南町	12	2.4
南丹町 上本町	1	0.2
南丹町 上子崎町	7	1.4
南丹町 坂南町	6	1.2
南丹町 三上	2	0.4
南丹町 新町	4	0.8
南丹町 新屋	1	0.2
南丹町 十二	5	1.0
南丹町 船岡	4	0.8
南丹町 南原	3	0.6
南丹町 寶美谷	2	0.4
南丹町 大河内	3	0.6
南丹町 大島	1	0.2
南丹町 竹井	6	1.2
南丹町 竹井北堀内	1	0.2
南丹町 天引	2	0.4
南丹町 藤井	2	0.4
南丹町 内林町	11	2.2
南丹町 第八田	3	0.6
南丹町 宇田	5	1.0
南丹町 秀崎町	5	1.0
南丹町 本町	2	0.4
南丹町 本崎	10	2.0
日吉町	7	1.4
日吉町 湖原	74	14.7
日吉町 湖原山ノ口	1	0.2
日吉町 湖原島	1	0.2
日吉町 長々江	8	1.6
日吉町 西ノ庄	7	1.4
日吉町 志和渡	8	1.6
日吉町 上納摩	20	4.0
日吉町 高根	2	0.4
日吉町 中枝木	1	0.2
日吉町 佐々江	1	0.2
日吉町 輪田	15	3.0
日吉町 川原	12	2.4
日吉町 田原組町	1	0.2
日吉町 徳田	10	2.0
日吉町 徳野田	9	1.8
日吉町 木住	6	1.2
奥山町	11	2.2
奥山町 戸生	2	0.4
奥山町 空堀	3	0.6
奥山町 下	2	0.4
奥山町 下吉田	2	0.4
奥山町 下平屋	2	0.4
奥山町 西原	1	0.2
奥山町 寶野	2	0.4
奥山町 高根	3	0.6
奥山町 原	3	0.6
奥山町 山	2	0.4
奥山町 江和	2	0.4
奥山町 茂森	1	0.2
奥山町 藤野	5	1.0
奥山町 佐々江	1	0.2
奥山町 三笠	2	0.4
奥山町 小西	2	0.4
奥山町 上平屋	8	1.6
奥山町 深見	1	0.2
奥山町 坂邊	4	0.8
奥山町 新屋	2	0.4
奥山町 大森	8	1.6
奥山町 中	5	1.0
奥山町 長谷	3	0.6
奥山町 高根	1	0.2
奥山町 夕野	7	1.4
奥山町 田原	5	1.0
奥山町 島	6	1.2
奥山町 内久保	6	1.2
奥山町 高	3	0.6
奥山町 新屋	4	0.8
奥山町 橋田	2	0.4
奥山町 新屋	2	0.4
奥山町 北	2	0.4
奥山町 文林	1	0.2
奥山町 茂森	1	0.2
奥山町 南原	6	1.2
不明・無回答	25	5.0
合 計	503	100

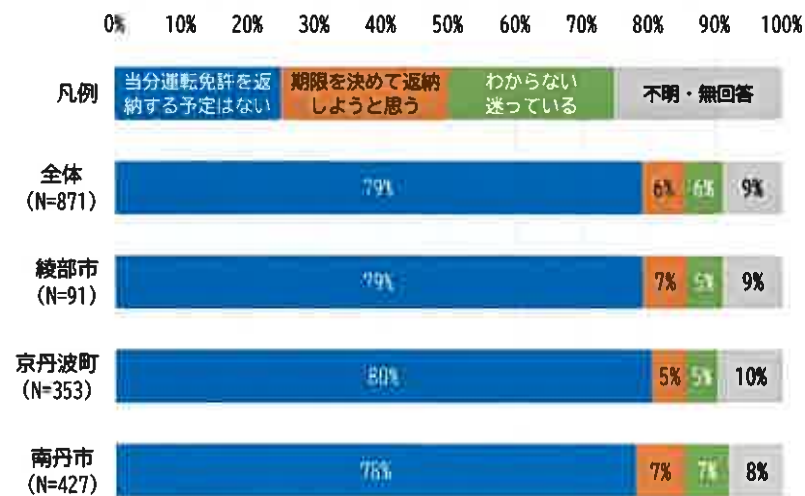
(24) ④ 職業



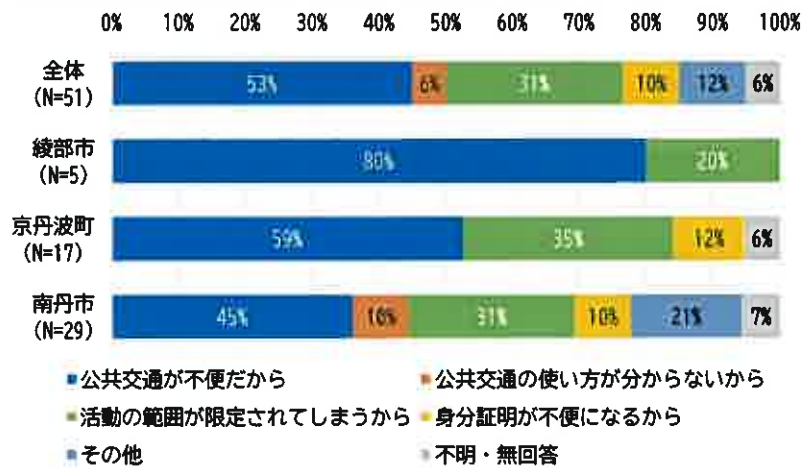
(25) ⑤ 運転免許保有状況



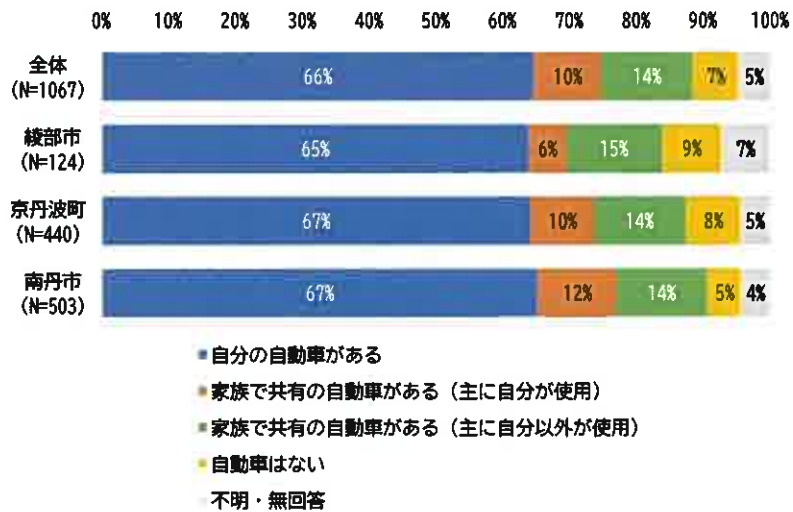
(26) ⑥ 運転免許の返納予定



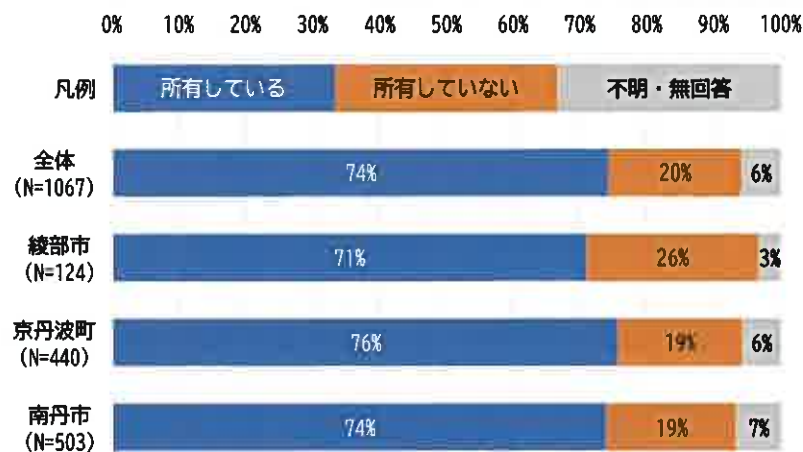
(27) ⑦ 免許返納を迷っている理由



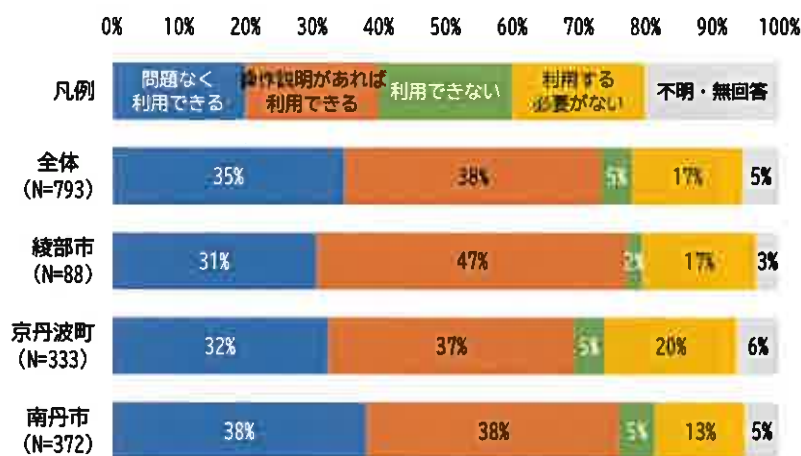
(28) ⑧ 自分が自由に使える車の有無



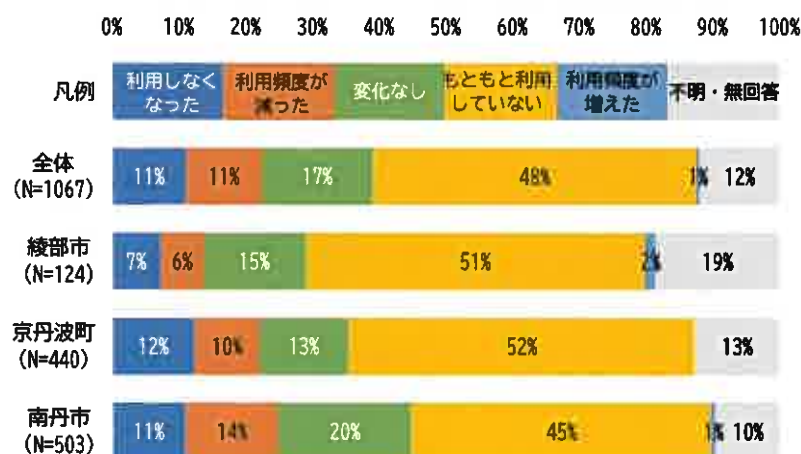
(29) ⑨ スマホ所有状況



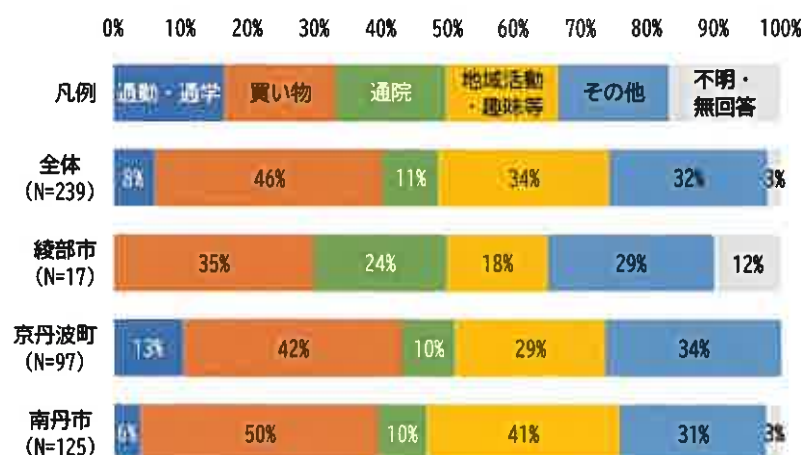
(30) ⑨副問 公共交通の経路検索等が可能なアプリが開発された場合の利用



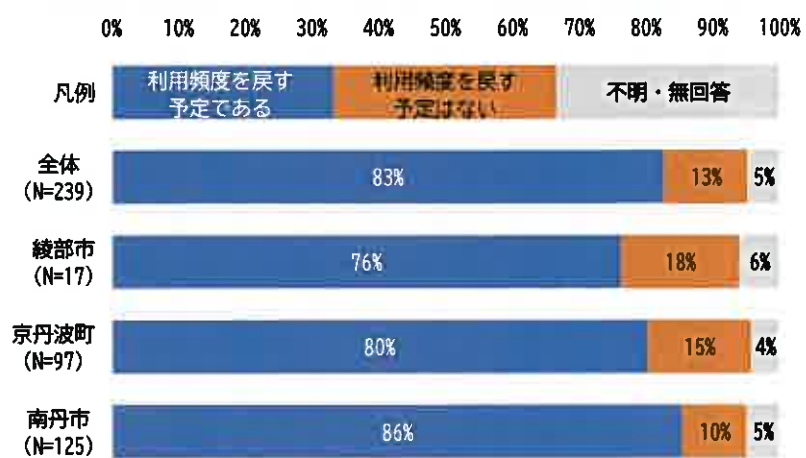
(31) ⑩ 新型コロナウイルス感染症の影響による公共交通利用頻度の変化



(32) ⑩副問 1 利用頻度が減った利用目的



(33) ⑩副問2 新型コロナウイルス感染症の収束後に公共交通の利用頻度を戻すか



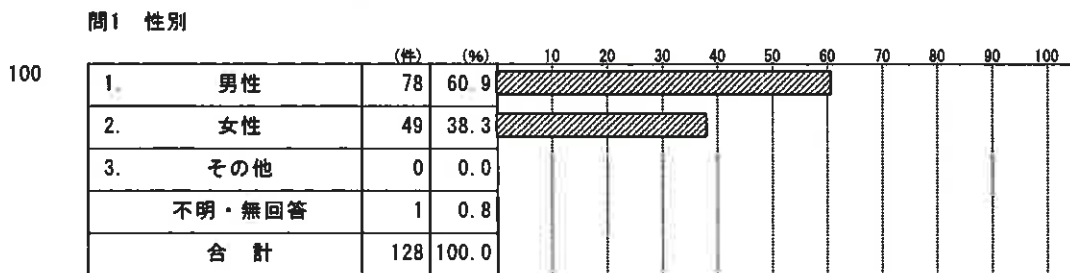
3. 駅利用者アンケート調査

3.1. アンケート実施概要

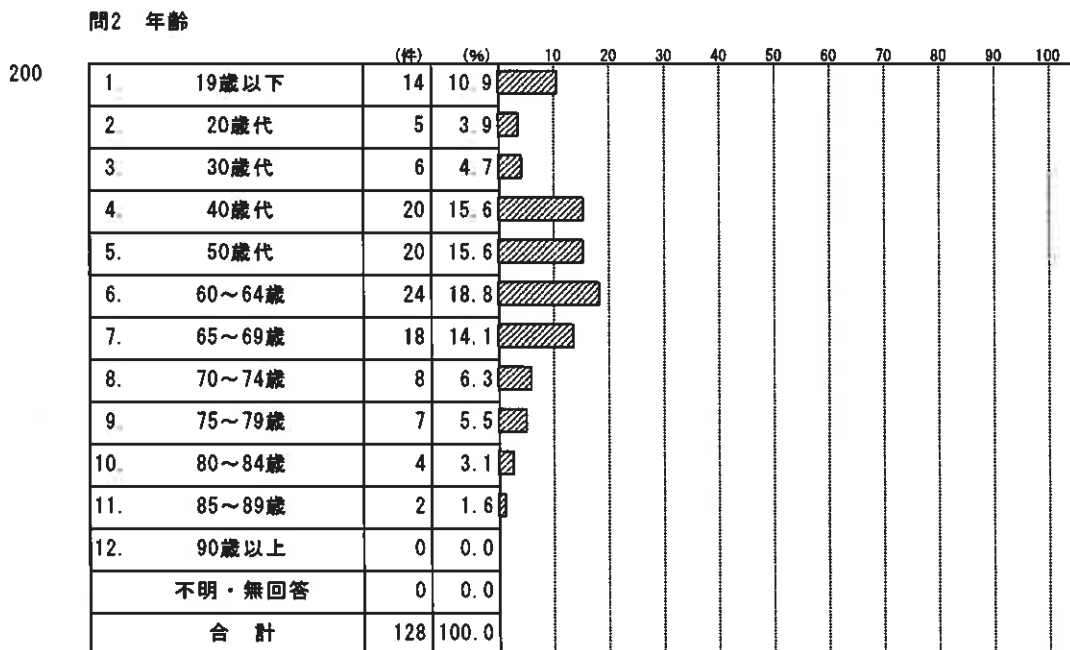
- ・調査対象駅：園部駅、日吉駅、鍼灸大学前駅、胡麻駅、下山駅、和知駅、山家駅
- ・調査対象：上記駅利用者
- ・配布数：園部駅 119 件、日吉駅 120 件、鍼灸大学前駅 120 件、胡麻駅 110 件、下山駅 52 件、和知駅 62 件、山家駅 14 件、合計 597 件
- ・配布方法：調査員による手渡し配布
- ・回収方法：郵送回収
- ・調査時期：令和 3 年 10 月 25 日（月）～11 月 7 日（日）
- ・回収状況：合計 128 件（回収率：21%）

3.2. アンケート結果

(1) 問1 性別

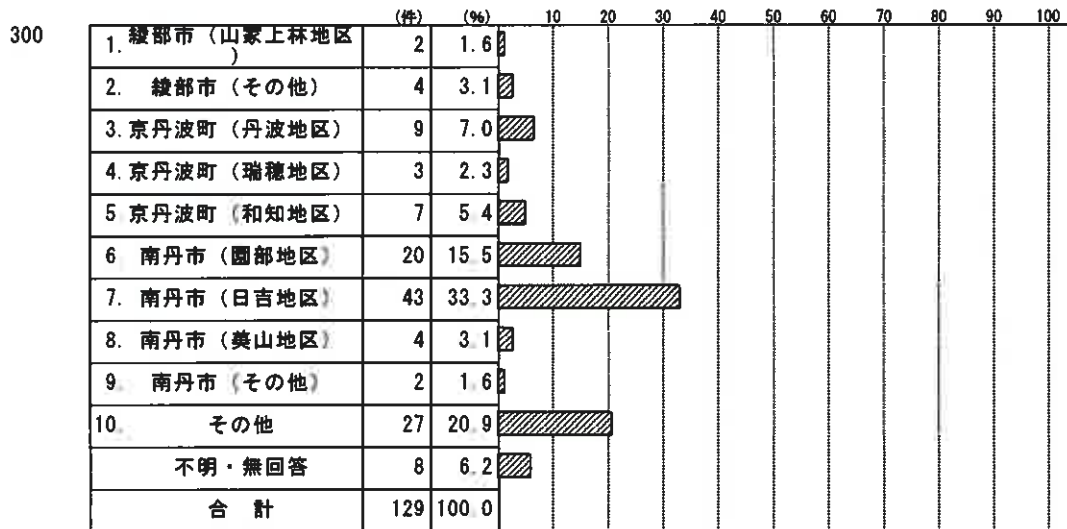


(2) 問2 年齢



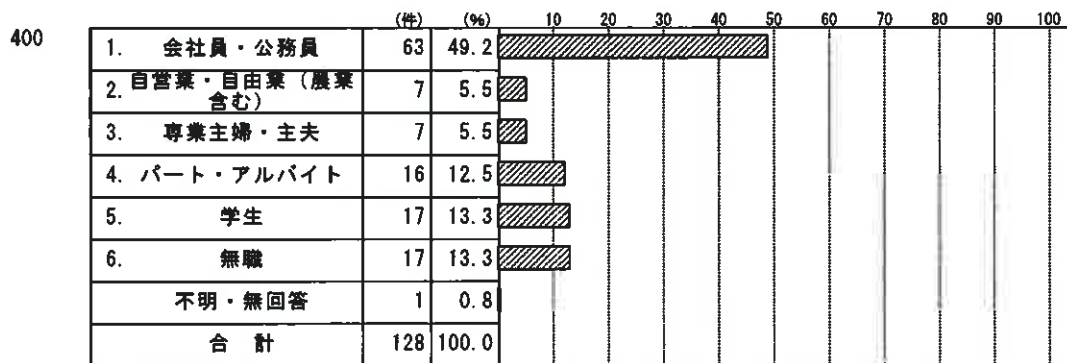
(3) 問3 お住まい

問3 お住まい



(4) 問4 職業

問4 職業



(5) 問5① 利用した駅(行き)

問5① 【往路】発駅

5011

	(件)	(%)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
1. 京都	7	5.4	■									
2. 綾部	3	2.3	■									
3. 園部	26	20.2	■	■								
4. 下山	9	7.0	■									
5. 胡麻	27	20.9	■	■								
6. 嵯峨	1	0.8										
7. 嵯峨嵐山	2	1.6	■									
8. 山家	2	1.6	■									
9. 石山	1	0.8										
10. 千代川	1	0.8										
11. 太秦	1	0.8										
12. 丹波口	1	0.8										
13. 二条	7	5.4	■									
14. 日吉	16	12.4	■	■								
15. 八木	2	1.6	■									
16. 和知	10	7.8	■									
17. 鍼灸大学前	2	1.6	■									
不明・無回答	11	8.5	■									
合計	129	100.0										

問5① 【往路】着駅

5012

		(件)	(%)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
1.	京都	17	13.2	[Bar chart showing 13.2%]									
2.	大阪	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
3.	綾部	3	2.3	[Bar chart showing 2.3%]									
4.	福荷	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
5.	円町	9	7.0	[Bar chart showing 7.0%]									
6.	園部	5	3.9	[Bar chart showing 3.9%]									
7.	下山	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
8.	花園	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
9.	龜岡	5	3.9	[Bar chart showing 3.9%]									
10.	胡麻	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
11.	向日町	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
12.	高津	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
13.	嵯峨嵐山	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
14.	山家	3	2.3	[Bar chart showing 2.3%]									
15.	新大阪	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
16.	西大路	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
17.	千代川	2	1.6	[Bar chart showing 1.6%]									
18.	草津	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
19.	丹波口	3	2.3	[Bar chart showing 2.3%]									
20.	長岡京	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
21.	天王寺	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
22.	東京	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
23.	二条	19	14.7	[Bar chart showing 14.7%]									
24.	日吉	12	9.3	[Bar chart showing 9.3%]									
25.	馬堀	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
26.	八木	2	1.6	[Bar chart showing 1.6%]									
27.	福知山	4	3.1	[Bar chart showing 3.1%]									
28.	並河	4	3.1	[Bar chart showing 3.1%]									
29.	嵐山	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
30.	和知	3	2.3	[Bar chart showing 2.3%]									
31.	鍼灸大学前	11	8.5	[Bar chart showing 8.5%]									
	不明・無回答	11	8.5	[Bar chart showing 8.5%]									
	合計	129	100.0										

(6) 問5① 利用した駅(帰り)

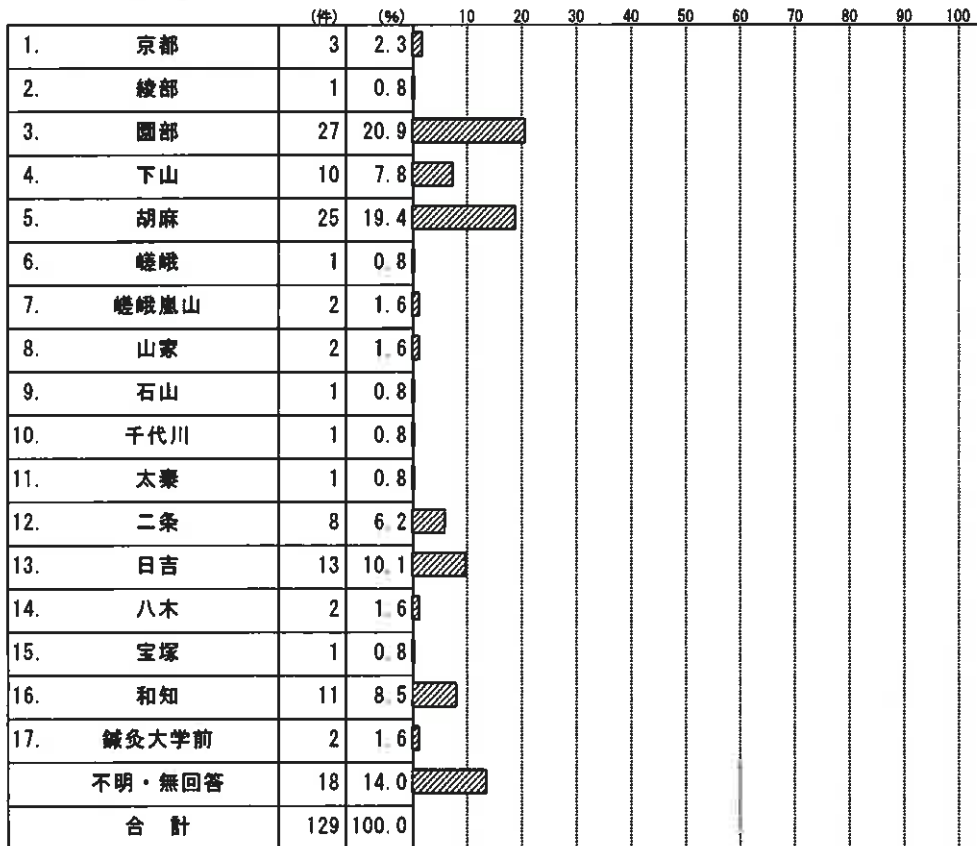
問5① 【復路】 発駅

5021

		(件)	(%)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
1.	京都	14	10.9	[Bar chart showing 10.9%]									
2.	大阪	2	1.6	[Bar chart showing 1.6%]									
3.	綾部	3	2.3	[Bar chart showing 2.3%]									
4.	稲荷	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
5.	円町	8	6.2	[Bar chart showing 6.2%]									
6.	園部	5	3.9	[Bar chart showing 3.9%]									
7.	下山	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
8.	花園	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
9.	亀岡	5	3.9	[Bar chart showing 3.9%]									
10.	胡麻	2	1.6	[Bar chart showing 1.6%]									
11.	向日町	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
12.	高津	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
13.	嵯峨嵐山	2	1.6	[Bar chart showing 1.6%]									
14.	新大阪	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
15.	西大路	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
16.	千代川	2	1.6	[Bar chart showing 1.6%]									
17.	丹波口	4	3.1	[Bar chart showing 3.1%]									
18.	長岡京	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
19.	天橋立	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
20.	二条	17	13.2	[Bar chart showing 13.2%]									
21.	日吉	10	7.8	[Bar chart showing 7.8%]									
22.	馬堀	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
23.	梅小路京都西	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
24.	八木	3	2.3	[Bar chart showing 2.3%]									
25.	福知山	3	2.3	[Bar chart showing 2.3%]									
26.	並河	4	3.1	[Bar chart showing 3.1%]									
27.	嵐山	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
28.	和知	1	0.8	[Bar chart showing 0.8%]									
29.	鍼灸大学前	13	10.1	[Bar chart showing 10.1%]									
	不明・無回答	19	14.7	[Bar chart showing 14.7%]									
	合計	129	100.0										

問5① 【復路】 着駅

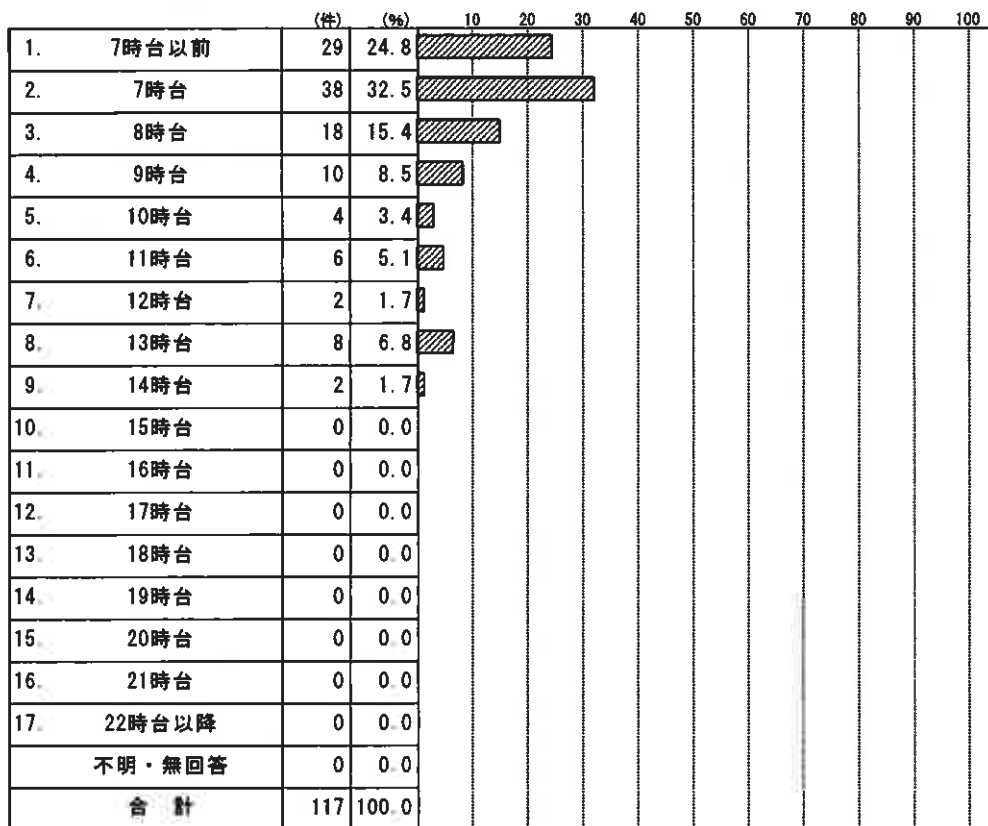
5022



(7) 問5② 利用した時間帯 (行き)

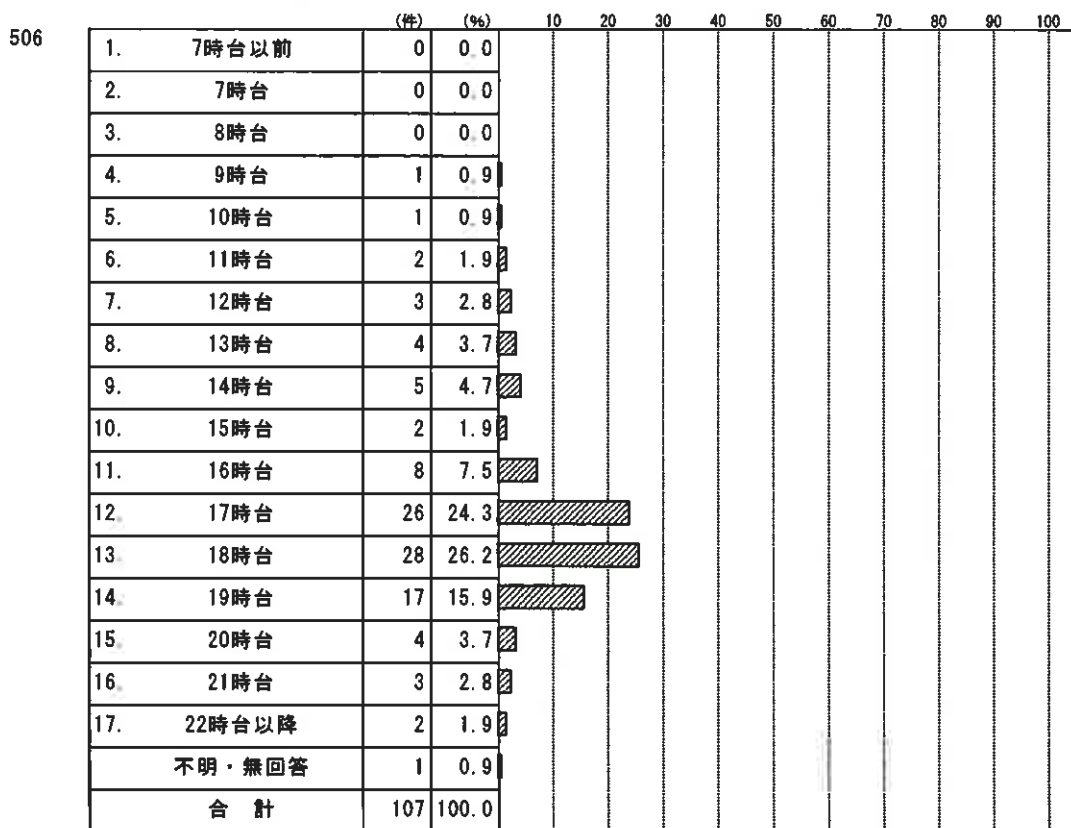
問5② 【往路】 鉄道利用時間帯

504



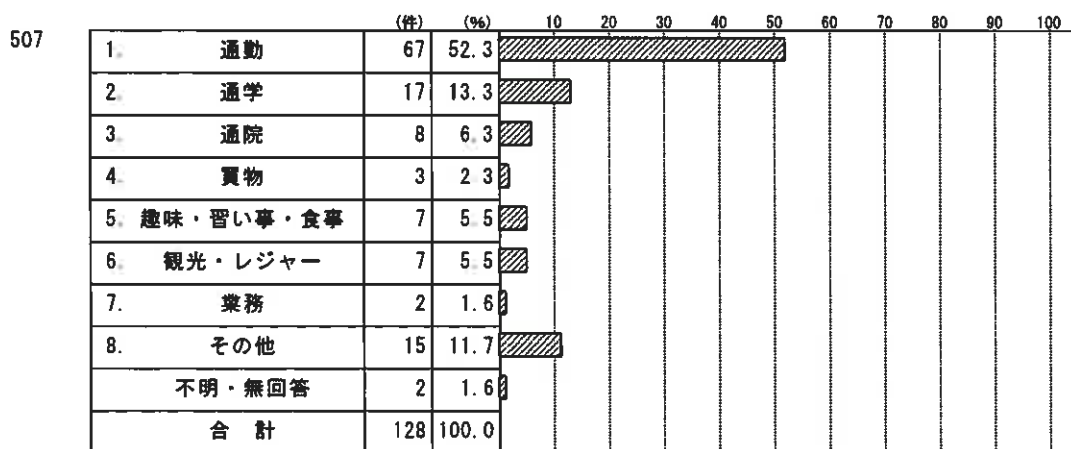
(8) 問5② 利用した時間帯（帰り）

問5② 【復路】鉄道利用時間帯



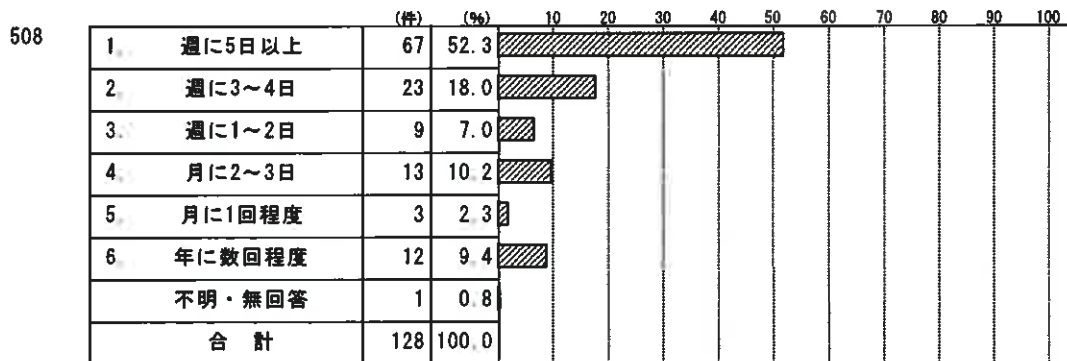
(9) 問5③ 主な目的

問5③ 鉄道利用の主な目的



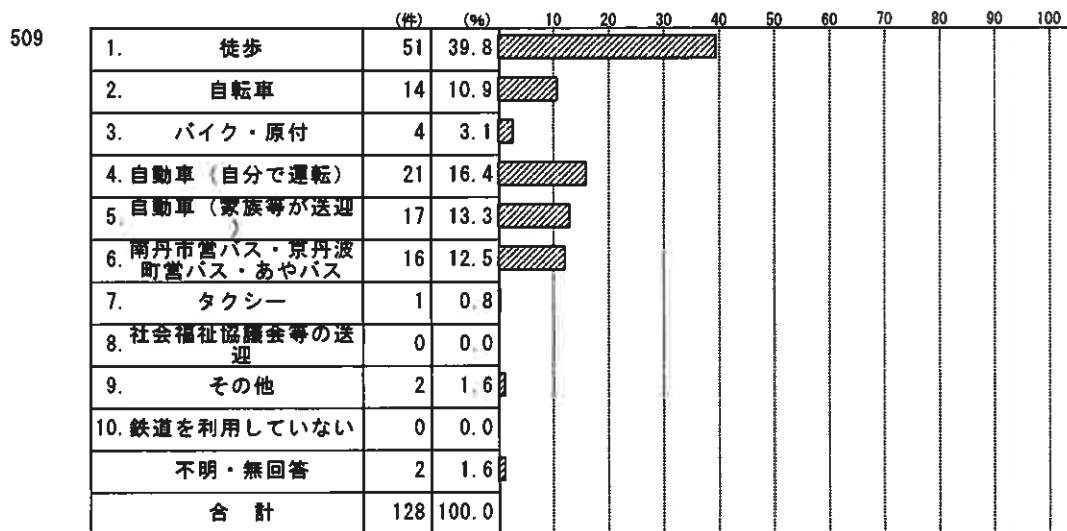
(10) 問5④ 利用頻度

問5④ 鉄道駅の利用頻度



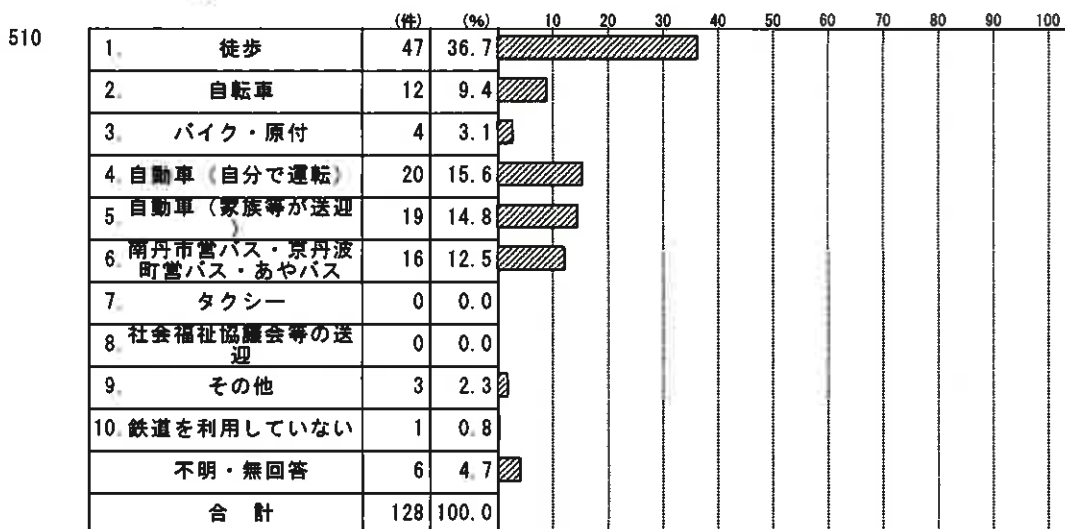
(11) 問5⑤ 駅への移動手段(行き)

問5⑤ 【往路】駅への移動手段



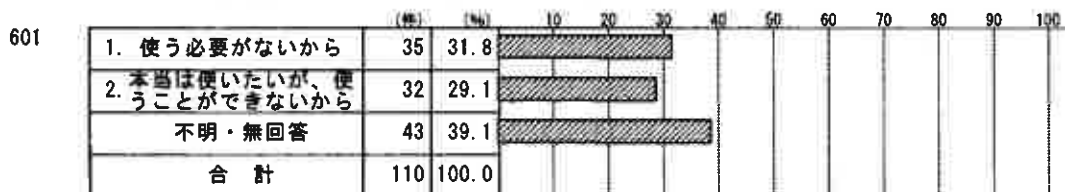
(12) 問5⑤ 駅からの移動手段（帰り）

問5⑤ 【複路】 駅への移動手段

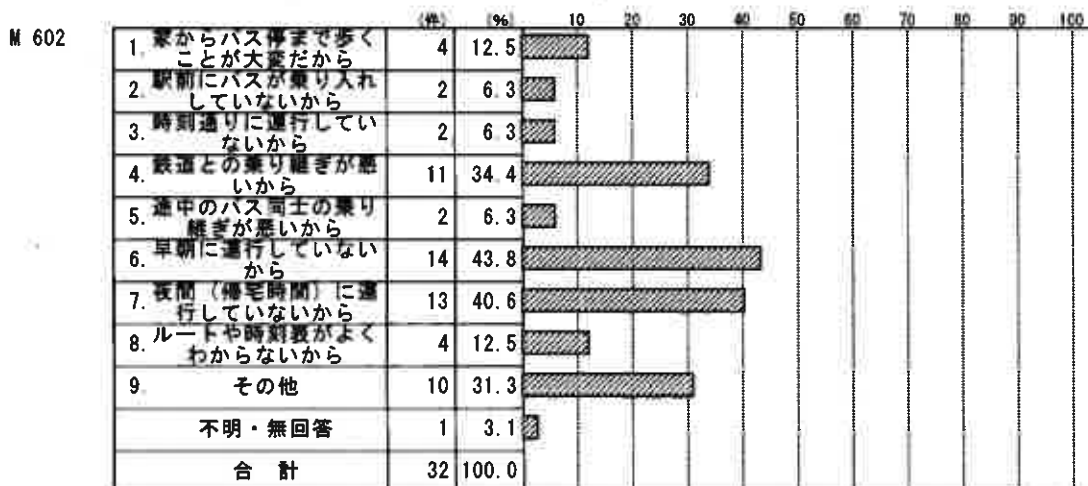


(13) 問6 駅までの移動手段で公共交通を利用しない理由

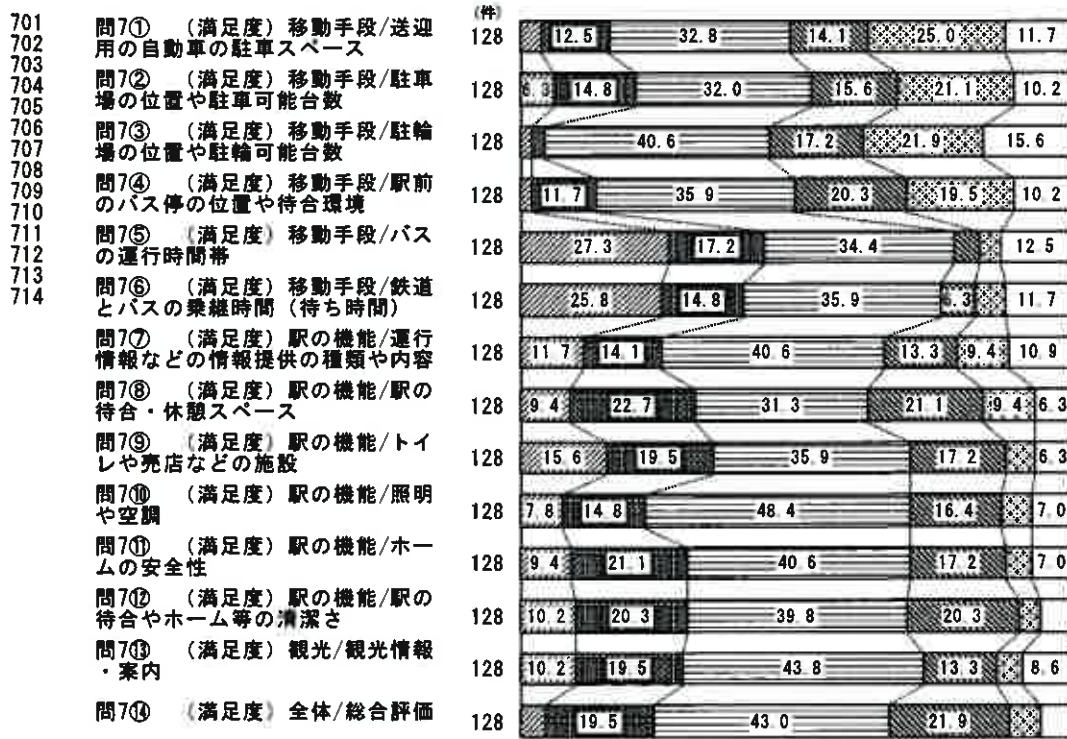
問6 駅への移動を公共交通以外で移動している理由



問6副問 公共交通を使いたいが使えない理由（あてはまるものすべて）

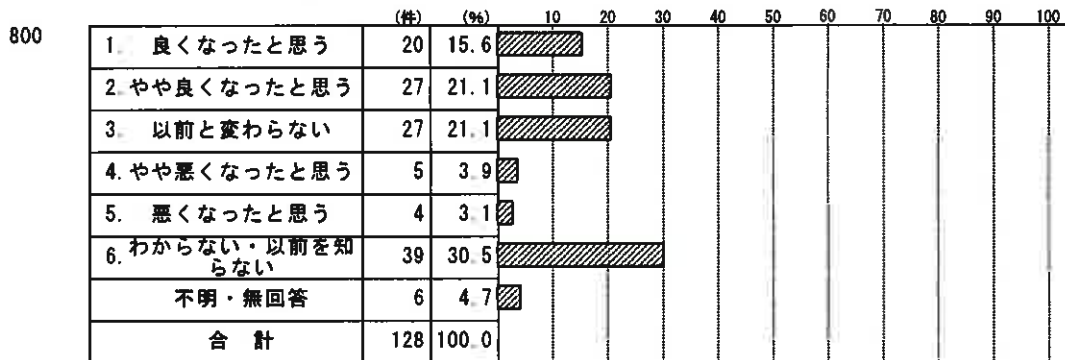


(14) 問7 駅の満足度



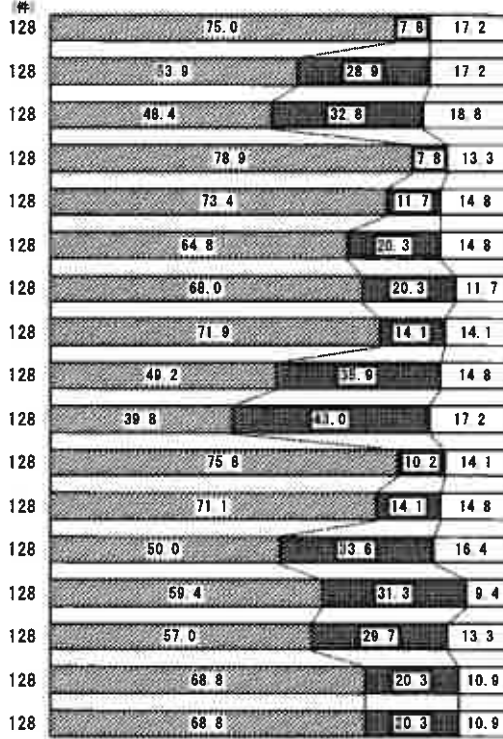
(15) 問8 駅再生プロジェクトの評価

問8 山陰本線の駅は5年前と比べて良くなったか



(16) 問9 公共交通利用促進に向けた各施策案の必要性

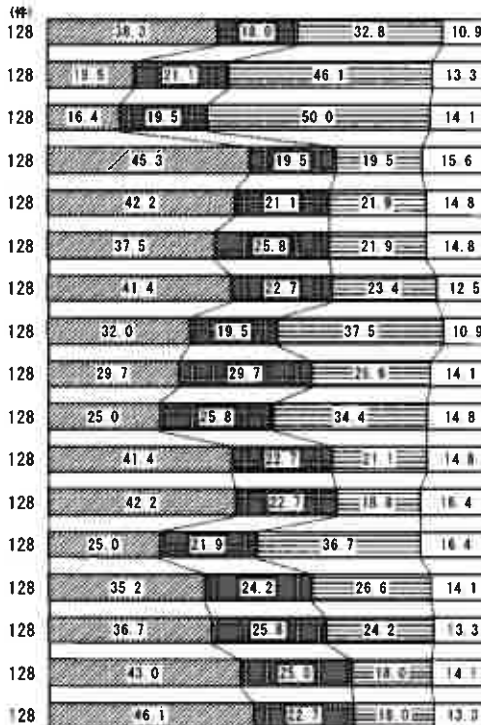
- 901 問9-1/必要性 ①学校・部活帰りに利用可能な
- 902 遅い時間帯の公共交通の増便
- 903 問9-1/必要性 ②新1年生向けの利用ガイドの
- 904 配布
- 905 問9-1/必要性 ③保護者がスクールバス等の位
- 906 置情報を確認できるシステムの導入
- 907 問9-1/必要性 ④買物・通院先の目の前へのバ
- 908 スの停車
- 909 問9-1/必要性 ⑤午前中に買物・通院先を往復
- 910 できるバスダイヤの設定
- 911 問9-1/必要性 ⑥買物・通院先からの帰宅時間
- 912 帯に利用可能な公共交通の増便
- 913 問9-1/必要性 ⑦地域主体のボランティアドライ
- 914 ーによる輸送方法の導入
- 915 問9-1/必要性 ⑧妊産婦や育児中の方に向けた
- 916 タクシー補助制度の導入
- 917 問9-1/必要性 ⑨ゆっくりと飲食や会話を楽し
- めるスペースの設置
- 問9-1/必要性 ⑩学生が勉強できる自習スペース
- の設置
- 問9-1/必要性 ⑪女性が安心して待つことができ
- る明るく清潔な環境の整備
- 問9-1/必要性 ⑫乗換バス艇に屋根・ベンチ・
- トイレの設置
- 問9-1/必要性 ⑬3市町共通の学生向けの夏休
- み定期券の販売
- 問9-1/必要性 ⑭土日祝日の京都へのお出かけ
- 支援する園部駅や綾部駅までの急行バスの運行
- 問9-1/必要性 ⑮朝市の開催場所や集会所まで
- の移動手段の提供
- 問9-1/必要性 ⑯デジタルチケットの販売
- 問9-1/必要性 ⑰アプリ上での鉄道・バス等の
- 経路検索、予約、決済が可能



必要だと思う
 必要だと思わない
 不明・無回答

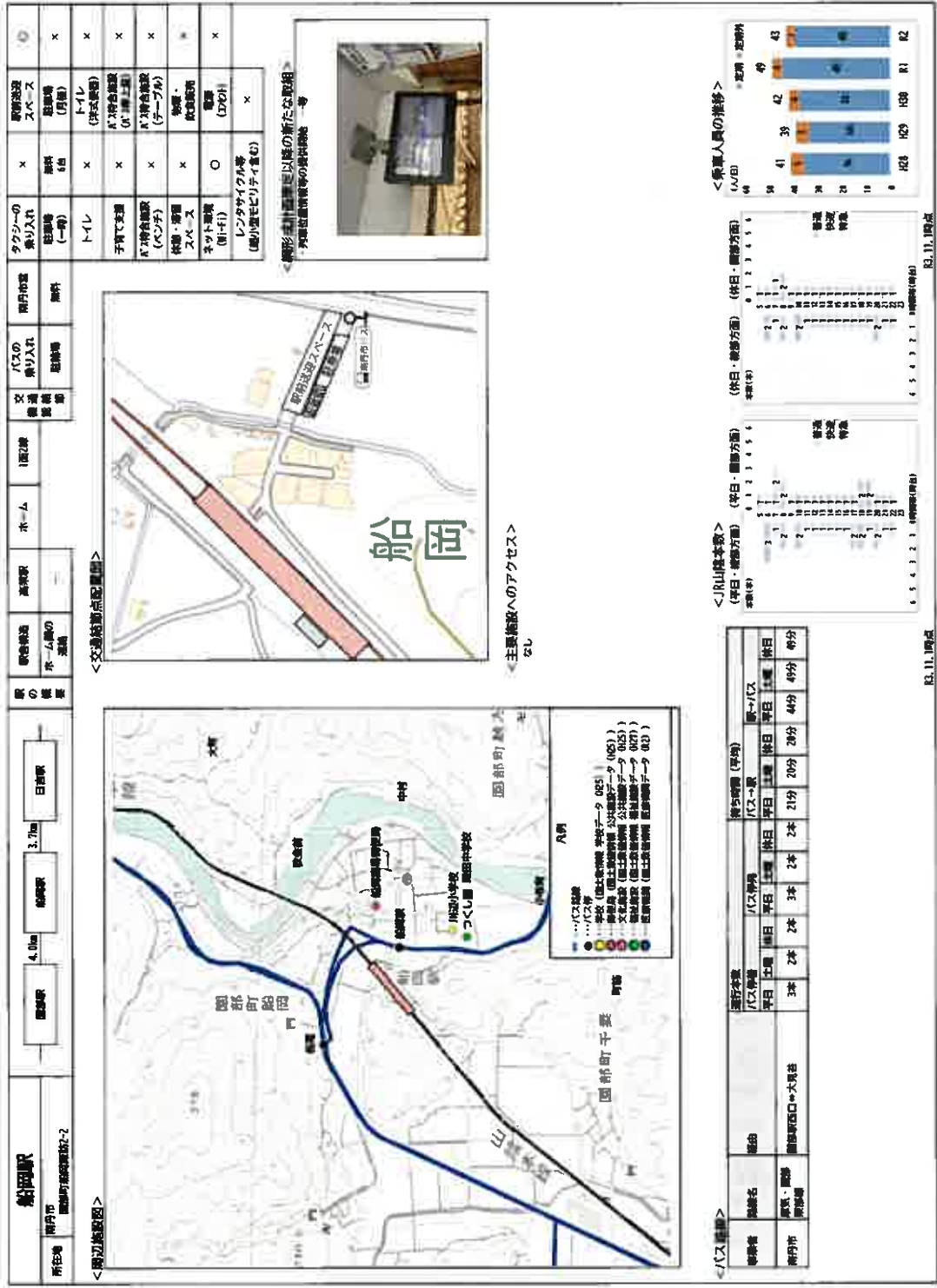
(17) 問9 公共交通利用促進に向けた各施策案による利用増加の可能性

- 921 問9-2/利用頻度 ①学校・部活帰りに利用可能な
- 922 遅い時間帯の公共交通の増便
- 923 問9-2/利用頻度 ②新1年生向けの利用ガイドの
- 924 配布
- 925 問9-2/利用頻度 ③保護者がスクールバス等の位
- 926 置情報を確認できるシステムの導入
- 927 問9-2/利用頻度 ④買物・通院先の目の前へのバ
- 928 スの停車
- 929 問9-2/利用頻度 ⑤午前中に買物・通院先を往復
- 930 できるバスダイヤの設定
- 931 問9-2/利用頻度 ⑥買物・通院先からの帰宅時間
- 932 帯に利用可能な公共交通の増便 (17時台に駅出発)
- 933 問9-2/利用頻度 ⑦地域主体のボランティアドライ
- 934 ーによる輸送方法 (互助) の導入
- 935 問9-2/利用頻度 ⑧妊産婦や育児中の方に向けた
- 936 タクシー補助制度の導入
- 937 問9-2/利用頻度 ⑨ゆっくりと飲食や会話を楽し
- めるスペースの設置
- 問9-2/利用頻度 ⑩学生が勉強できる自習スペース
- の設置
- 問9-2/利用頻度 ⑪女性が安心して待つことができ
- る明るく清潔な環境の整備
- 問9-2/利用頻度 ⑫乗換バス艇に屋根・ベンチ・
- トイレの設置
- 問9-2/利用頻度 ⑬3市町共通の学生向けの夏休
- み定期券の販売
- 問9-2/利用頻度 ⑭土日祝日の京都へのお出かけ
- 支援する園部駅や綾部駅までの急行バスの運行
- 問9-2/利用頻度 ⑮朝市の開催場所や集会所まで
- の移動手段の提供
- 問9-2/利用頻度 ⑯デジタルチケットの販売
- 問9-2/利用頻度 ⑰アプリ上での鉄道・バス等の
- 経路検索、予約、決済が可能

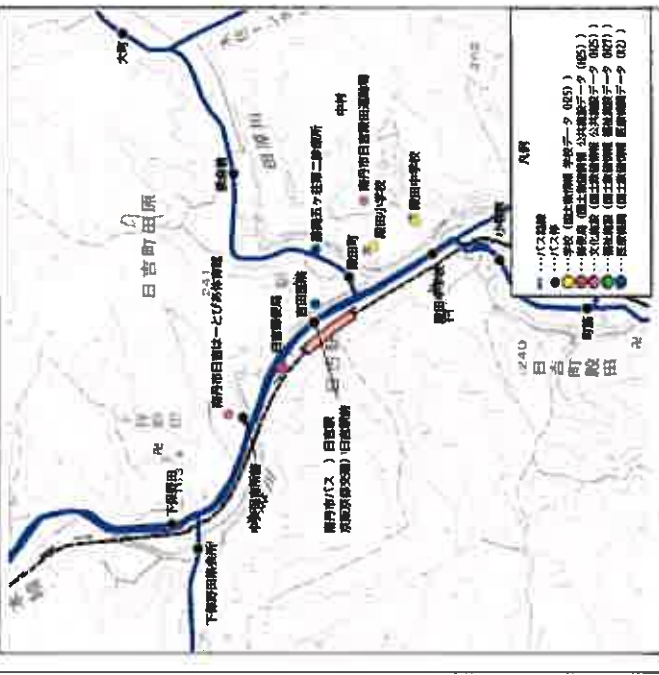


増加する
 増加しない
 わからない・該当しない
 不明・無回答

4. JR山陰本線（船岡駅～山家駅）等の駅施設・駅周辺の状況等



白吉駅			
所在地	南丹市 白吉町保野田駅前1-4	駅番号	3.170
駅構造	地上駅	ホーム	1面2線
駅舎構造	ホーム間の連絡通路	エレベーター	なし
駅舎の概要	駅舎内は2.4m	白吉駅	2.4m
		保野田駅	2.4m
		風谷大平駅	2.4m



バスの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)	タクシーの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)
バスの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)	タクシーの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)
バスの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)	タクシーの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)
バスの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)	タクシーの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)
バスの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)	タクシーの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)
バスの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)	タクシーの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)
バスの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)	タクシーの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)
バスの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)	タクシーの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)
バスの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)	タクシーの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)
バスの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)	タクシーの乗り入れ	駐車場 (一時・月間)



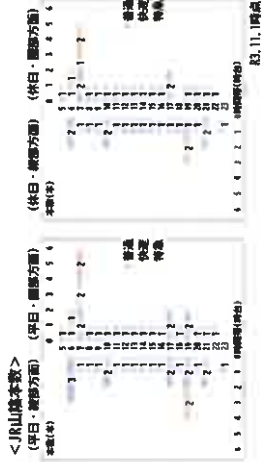
<新形式面決定以降の新たな取組>
・バスの新たな乗り入れ (月曜・日曜の朝)
・日曜朝観光協会による情報の掲載 ...等

<主要施設へのアクセス>

施設名	所要時間	アクセス方法
南丹市役所 白吉支所	約15分	徒歩
道の駅 びやうがたよし	約15分	徒歩
府民の森びよし	約15分	徒歩

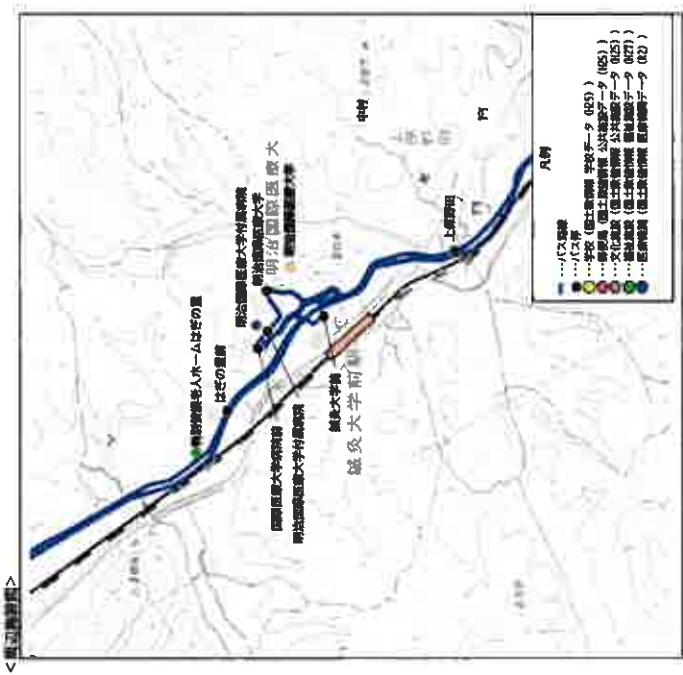
<バス路線>

路線名	発着時刻	平日		休日		備考
		平日	休日	平日	休日	
南丹市 保野田	4本 3本	3本 3分	3分	3分	3分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	5本 4本	4本 4分	4分	4分	4分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	6本 5本	5本 5分	5分	5分	5分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	7本 6本	6本 6分	6分	6分	6分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	8本 7本	7本 7分	7分	7分	7分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	9本 8本	8本 8分	8分	8分	8分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	10本 9本	9本 9分	9分	9分	9分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	11本 10本	10本 10分	10分	10分	10分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	12本 11本	11本 11分	11分	11分	11分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	13本 12本	12本 12分	12分	12分	12分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	14本 13本	13本 13分	13分	13分	13分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	15本 14本	14本 14分	14分	14分	14分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	16本 15本	15本 15分	15分	15分	15分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	17本 16本	16本 16分	16分	16分	16分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	18本 17本	17本 17分	17分	17分	17分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	19本 18本	18本 18分	18分	18分	18分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	20本 19本	19本 19分	19分	19分	19分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	21本 20本	20本 20分	20分	20分	20分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	22本 21本	21本 21分	21分	21分	21分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	23本 22本	22本 22分	22分	22分	22分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	24本 23本	23本 23分	23分	23分	23分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	25本 24本	24本 24分	24分	24分	24分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	26本 25本	25本 25分	25分	25分	25分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	27本 26本	26本 26分	26分	26分	26分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	28本 27本	27本 27分	27分	27分	27分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	29本 28本	28本 28分	28分	28分	28分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	30本 29本	29本 29分	29分	29分	29分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	31本 30本	30本 30分	30分	30分	30分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	32本 31本	31本 31分	31分	31分	31分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	33本 32本	32本 32分	32分	32分	32分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	34本 33本	33本 33分	33分	33分	33分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	35本 34本	34本 34分	34分	34分	34分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	36本 35本	35本 35分	35分	35分	35分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	37本 36本	36本 36分	36分	36分	36分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	38本 37本	37本 37分	37分	37分	37分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	39本 38本	38本 38分	38分	38分	38分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	40本 39本	39本 39分	39分	39分	39分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	41本 40本	40本 40分	40分	40分	40分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	42本 41本	41本 41分	41分	41分	41分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	43本 42本	42本 42分	42分	42分	42分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	44本 43本	43本 43分	43分	43分	43分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	45本 44本	44本 44分	44分	44分	44分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	46本 45本	45本 45分	45分	45分	45分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	47本 46本	46本 46分	46分	46分	46分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	48本 47本	47本 47分	47分	47分	47分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	49本 48本	48本 48分	48分	48分	48分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	50本 49本	49本 49分	49分	49分	49分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	51本 50本	50本 50分	50分	50分	50分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	52本 51本	51本 51分	51分	51分	51分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	53本 52本	52本 52分	52分	52分	52分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	54本 53本	53本 53分	53分	53分	53分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	55本 54本	54本 54分	54分	54分	54分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	56本 55本	55本 55分	55分	55分	55分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	57本 56本	56本 56分	56分	56分	56分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	58本 57本	57本 57分	57分	57分	57分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	59本 58本	58本 58分	58分	58分	58分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	60本 59本	59本 59分	59分	59分	59分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	61本 60本	60本 60分	60分	60分	60分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	62本 61本	61本 61分	61分	61分	61分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	63本 62本	62本 62分	62分	62分	62分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	64本 63本	63本 63分	63分	63分	63分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	65本 64本	64本 64分	64分	64分	64分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	66本 65本	65本 65分	65分	65分	65分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	67本 66本	66本 66分	66分	66分	66分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	68本 67本	67本 67分	67分	67分	67分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	69本 68本	68本 68分	68分	68分	68分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	70本 69本	69本 69分	69分	69分	69分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	71本 70本	70本 70分	70分	70分	70分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	72本 71本	71本 71分	71分	71分	71分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	73本 72本	72本 72分	72分	72分	72分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	74本 73本	73本 73分	73分	73分	73分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	75本 74本	74本 74分	74分	74分	74分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	76本 75本	75本 75分	75分	75分	75分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	77本 76本	76本 76分	76分	76分	76分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	78本 77本	77本 77分	77分	77分	77分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	79本 78本	78本 78分	78分	78分	78分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	80本 79本	79本 79分	79分	79分	79分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	81本 80本	80本 80分	80分	80分	80分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	82本 81本	81本 81分	81分	81分	81分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	83本 82本	82本 82分	82分	82分	82分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	84本 83本	83本 83分	83分	83分	83分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	85本 84本	84本 84分	84分	84分	84分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	86本 85本	85本 85分	85分	85分	85分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	87本 86本	86本 86分	86分	86分	86分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	88本 87本	87本 87分	87分	87分	87分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	89本 88本	88本 88分	88分	88分	88分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	90本 89本	89本 89分	89分	89分	89分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	91本 90本	90本 90分	90分	90分	90分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	92本 91本	91本 91分	91分	91分	91分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	93本 92本	92本 92分	92分	92分	92分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	94本 93本	93本 93分	93分	93分	93分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	95本 94本	94本 94分	94分	94分	94分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	96本 95本	95本 95分	95分	95分	95分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	97本 96本	96本 96分	96分	96分	96分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	98本 97本	97本 97分	97分	97分	97分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	99本 98本	98本 98分	98分	98分	98分	平日 土曜 日曜 休日
南丹市 保野田	100本 99本	99本 99分	99分	99分	99分	平日 土曜 日曜 休日



83.11.1 降点

鍼灸大学前駅 所在地 南阳市 日笠町飯田田舎ヶ下>4		駅前ビル 2.4km <input type="checkbox"/> 日笠駅		駅前ビル 2.8km <input type="checkbox"/> 鍼灸大学前駅		駅前ビル 2.8km <input type="checkbox"/> 日笠駅	
		駅前ビル ホームの 運送	駅前ビル ホームの 運送	駅前ビル ホームの 運送	駅前ビル ホームの 運送	駅前ビル ホームの 運送	駅前ビル ホームの 運送



<主要施設へのアクセス>

施設名	所要時間	アクセス方法
日笠生活学習センター	約1分	歩→徒歩→目的地
明治国際医療専門学校	約5分	歩→徒歩→目的地

タクシーの乗り入れ	あり	タクシーの乗り入れ	あり
タクシーの乗り入れ	あり	タクシーの乗り入れ	あり
タクシーの乗り入れ	あり	タクシーの乗り入れ	あり
タクシーの乗り入れ	あり	タクシーの乗り入れ	あり
タクシーの乗り入れ	あり	タクシーの乗り入れ	あり



<バス路線>

路線名	経路	平日	土曜	休日	平日	土曜	休日
日笠駅前	日笠駅前	6時	6時	6時	6時	6時	6時
日笠駅前	日笠駅前	6時	6時	6時	6時	6時	6時

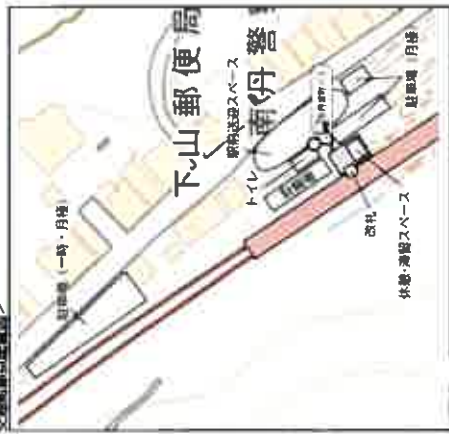
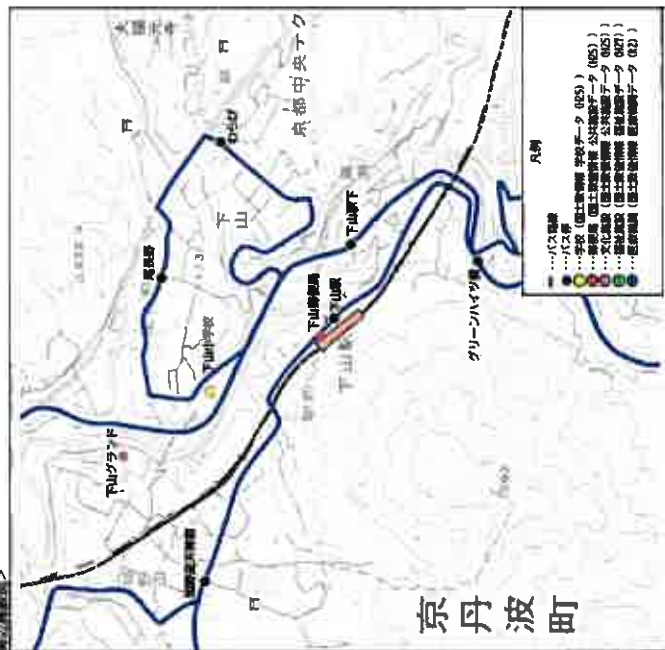
<日笠本線>
 (平日・飯沼方面) 6 1 2 3 4 5 6
 (休日・飯沼方面) 6 1 2 3 4 5 6

<丸山本線>
 (平日・飯沼方面) 6 1 2 3 4 5 6
 (休日・飯沼方面) 6 1 2 3 4 5 6

<乗車人員の推移>
 (人/日) 400 350 300 250 200 150 100 50 0

図.11.1 開点

下山駅		4.9km	6.7km	2面2線	バスの乗り入れ		駅内待合室	タワシナーの入れ代	×	駅前待避スペース	○
所在地	京丹波町 下山駅4-4	磯原駅	下山駅	ホーム	交通機関	路線	乗車料	乗車料(1日)	20円(1日)	乗車場(1日)	2,000円～3,300円/月 25台
乗車の概要	駅前施設	地上駅	ホーム	2面2線	交通機関	乗車料	乗車料	乗車料(1日)	乗車場(1日)	乗車場(1日)	乗車場(1日)
乗車の概要	ホーム側の設備	時刻表	時刻表	ホーム	交通機関	乗車料	乗車料	乗車料(1日)	乗車場(1日)	乗車場(1日)	乗車場(1日)
乗車の概要	乗車場	乗車料	乗車料	乗車場	乗車料	乗車料	乗車料	乗車料(1日)	乗車場(1日)	乗車場(1日)	乗車場(1日)



<主要施設へのアクセス>

施設名	所要時間	アクセス方法
新山郵便局	約11分	駅→新山郵便局(徒歩)
京丹波町立 豊南小学校	約11分	駅→町立豊南小学校(徒歩)
京丹波町立 豊南小学校	約10分	駅→町立豊南小学校(徒歩)

<駅周辺計画図等を基にした概略図>

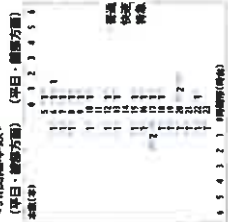


<駅周辺計画図等を基にした概略図>

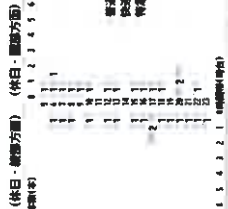
<バス路線>

路線名	種別	始発	終点	種別			
				平日	休日	土曜	日曜
京丹波町 豊南小山線	バス	7本	5本	4本	4本	4本	4本
京丹波町 豊南線	バス	7本	5本	4本	4本	4本	4本

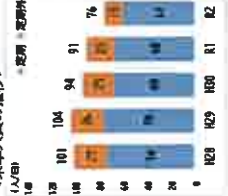
<上山乗降本数>



<下山乗降本数>



<乗車人員の推移>



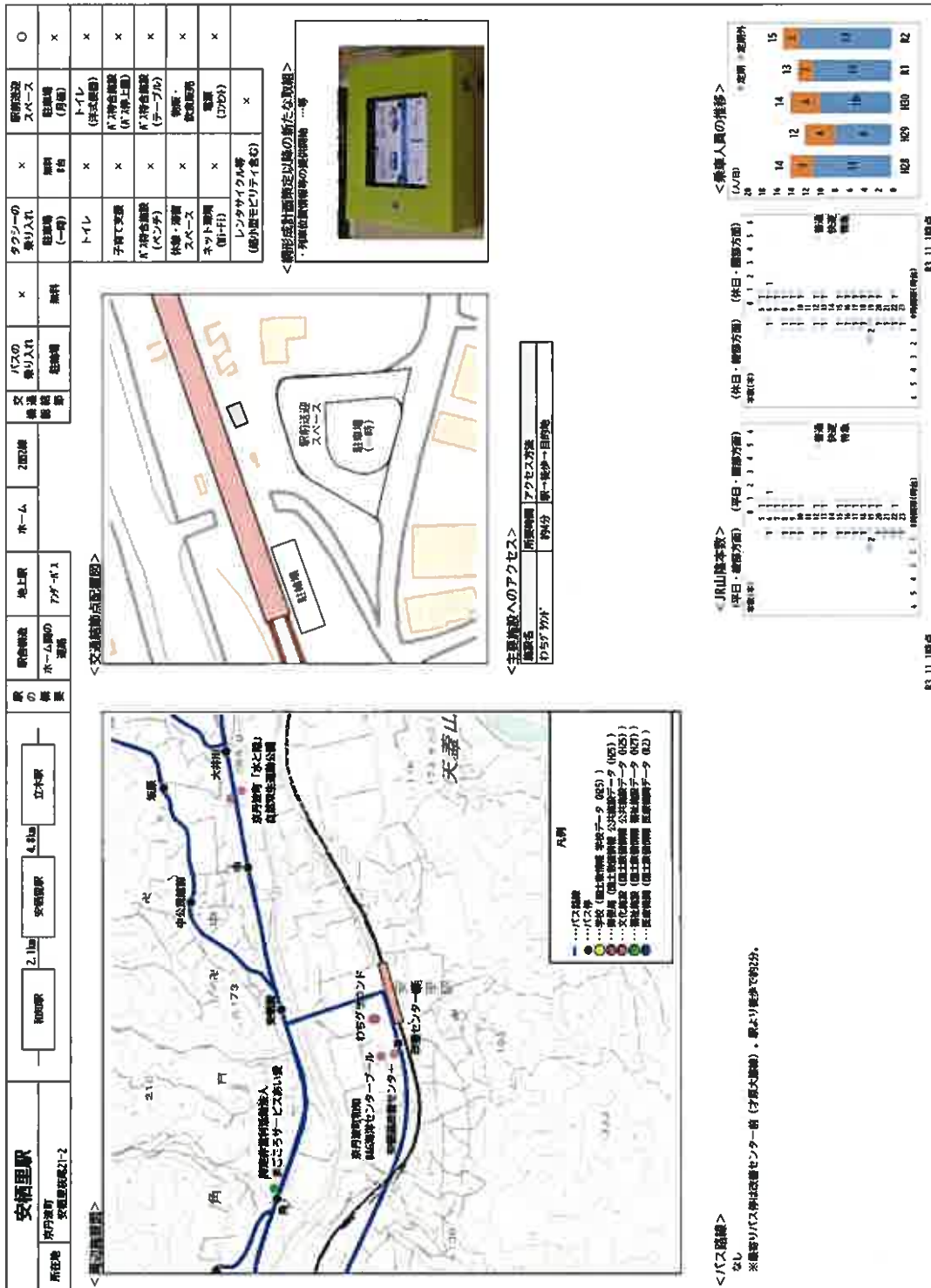
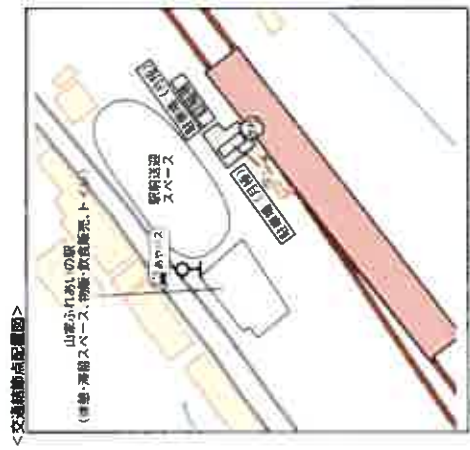
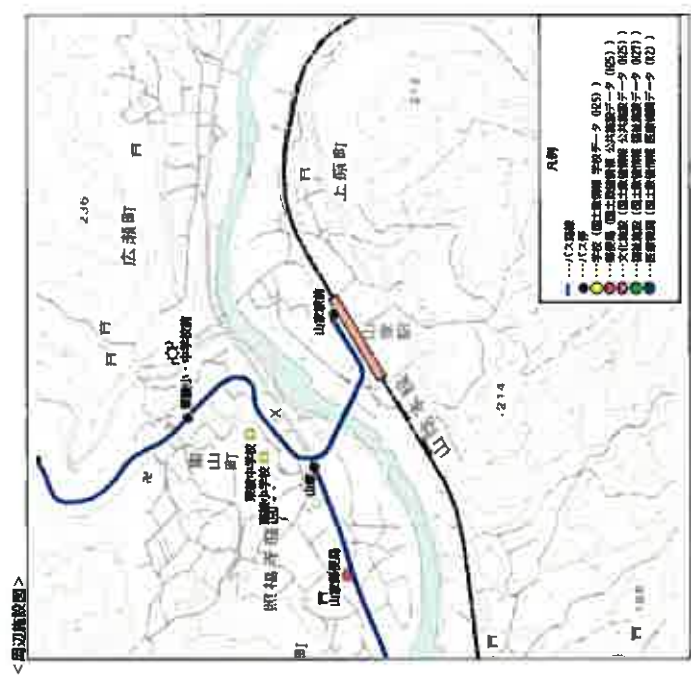


図.11.1 阿高

図.11.1 阿高

図.11.1 阿高

山家駅 所在地 宇部市 上原町戸原1-1		立木駅 3.5km		山家駅 7.2km		嵯峨駅	
		乗車構造 地上駅		ホーム 1面2線		バス の乗り場	
乗車構造		ホームの長さ		ホームの幅		乗車構造	



タクシーの乗り入れ	あり	バス	あり	駅前送迎スペース	あり
駐留場 (一時)	あり	乗入れ	あり	駐留場 (月夜)	あり
トイレ	あり	乗入れ	あり	トイレ	あり
子育て支援	あり	乗入れ	あり	子育て支援	あり
バス待合施設 (ベンチ)	あり	乗入れ	あり	バス待合施設 (ベンチ)	あり
林業・漁業	あり	乗入れ	あり	林業・漁業	あり
ネットカフェ	あり	乗入れ	あり	ネットカフェ	あり
レンタサイクル等	あり	乗入れ	あり	レンタサイクル等	あり
小型モビリティ	あり	乗入れ	あり	小型モビリティ	あり

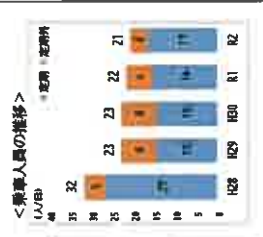
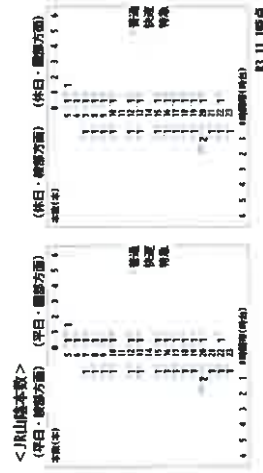
＜地形形成計画定以降の新たな取組＞
 ・駅周辺のまちづくりの推進
 ・バスの乗入れの改善 (上原町 山家駅前バス停の拡充) ...等

※林業・漁業が、水産・観光資源、これは、山家ならではの産業資源の活用可能
 ＜主要施設へのアクセス＞

施設名	所要時間	アクセス方法
山家公民館	約2分	上原町 山家駅前→山家公民館→徒歩
中上公民館	約17分	上原町 山家駅前→山家公民館→徒歩
山家公民館	約19分	上原町 山家駅前→山家公民館→徒歩

＜バス路線＞

路線名	発着	待合時間 (平均)			
		平日	休日	平日	休日
宇部市立山家駅前	山家駅前	5分	5分	5分	5分
	山家駅前	5分	5分	5分	5分

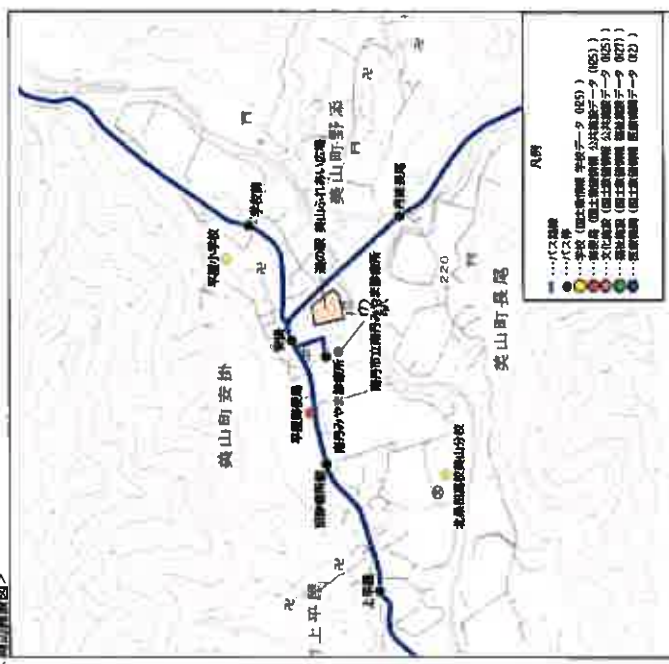


安掛 (バス停)

所在地 南門市 美山町安掛下23-1

駅 の 備 考	駅前施設 水一平線の 道路	ホーム	バス の 乗 り 入 れ 機 器	南門市 無料	タクシーの 乗り入れ 駐輪場 (一時)	乗換施設 バス 乗換台 (改札)	乗換施設 バス 乗換台 (改札)
------------------	---------------------	-----	---------------------------------------	-----------	------------------------------	---------------------------	---------------------------

<周辺地図>



<交通拠点配置図>



タクシーの 乗り入れ	無料	駐輪場 (一時)	乗換施設 バス 乗換台 (改札)	乗換施設 バス 乗換台 (改札)	乗換施設 バス 乗換台 (改札)
---------------	----	-------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------

<整形計画確定以前の新たな取組>



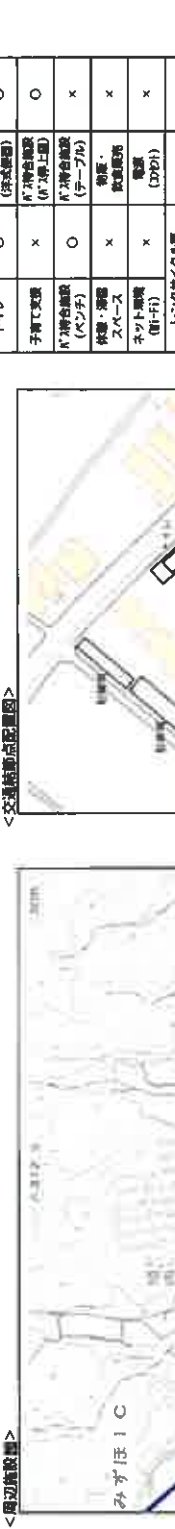
<主要施設へのアクセス>

施設名	所要時間	アクセス方法	施設名	所要時間	アクセス方法
南門市役所 美山支所	約13分	バス→市道バス→安掛駅前→美山支所 徒歩1分→目的地	美山かやぶきの里	約11分	バス→市道バス→美山支所→北 (かやぶきの里)バス停→目的地
道の駅 美山ふれあい広 場	約2分	バス→徒歩→目的地	美山町自然文化村	約15分	バス→市道バス→美山支所→美山 町自然文化村バス停→目的地
公立美山南高等学校	約10分	バス→徒歩→目的地	美山町立南小学校	約30分	バス→市道バス→美山支所→南 小学校前バス停→目的地
山分校	約2分	バス→徒歩→目的地	美山町立北小学校		
南町かやぶき館	約2分	バス→徒歩→目的地			

<バス路線>

路線名	種別	平日		休日		土曜		日曜		平日		土曜		日曜	
		往	来	往	来	往	来	往	来	往	来	往	来		
南内港	美山南線	24本	18本	14本	14本	14本	14本	14本	14本	14本	14本	14本	14本	14本	14本
南内港	安掛線	7本	5本	7本	5本	7本	5本	7本	5本	7本	5本	7本	5本	7本	5本
南内港	安北線	1本	1本	1本	1本	1本	1本	1本	1本	1本	1本	1本	1本	1本	1本
	待合時間 (乗降)	バス→市道バス		バス→市道バス		バス→市道バス		バス→市道バス		バス→市道バス		バス→市道バス		バス→市道バス	
	待ち時間 (乗降)	バス→市道バス		バス→市道バス		バス→市道バス		バス→市道バス		バス→市道バス		バス→市道バス		バス→市道バス	

桜山 (バス停)		町会編成 ホーム線の 延長		ホーム		交 通 機 関 の 接 続 情 報		バス の 乗 り 入 れ 形 態		所 在 地 の 特 徴		近 所 の 特 徴	
所在地	所 在 地	町 会 編 成	ホ ム 線 の 延 長	ホ ム	交 通 機 関 の 接 続 情 報	バ ス の 乗 り 入 れ 形 態	所 在 地 の 特 徴	近 所 の 特 徴	タ ク シ ー の 乗 り 入 れ 形 態	近 所 の 特 徴	近 所 の 特 徴	近 所 の 特 徴	近 所 の 特 徴
所 在 地 番 号 ： 徳 島 県 松 山 市 3 - 2	所 在 地 番 号 ： 徳 島 県 松 山 市 3 - 2	町 会 編 成 ： ホ ム 線 の 延 長	ホ ム 線 の 延 長	ホ ム	交 通 機 関 の 接 続 情 報	バ ス の 乗 り 入 れ 形 態	所 在 地 の 特 徴	近 所 の 特 徴	タ ク シ ー の 乗 り 入 れ 形 態	近 所 の 特 徴	近 所 の 特 徴	近 所 の 特 徴	近 所 の 特 徴



<周辺施設図>



<主要施設へのアクセス>

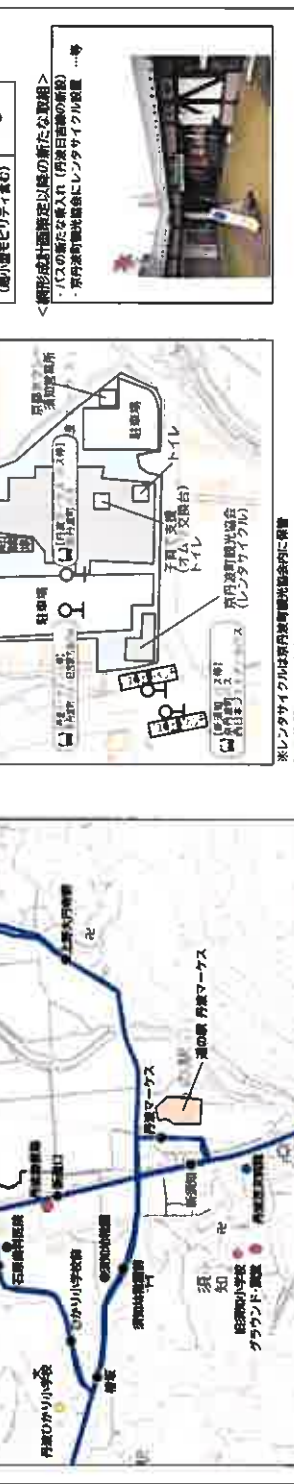
施設名	所要時間	アクセス方法
所長事務所	約1分	バス停→徒歩→目的地
所内課事務室	約3分	バス停→徒歩→目的地
山形屋茶屋・みずほ	約3分	バス停→徒歩→目的地
徳田保育園	約5分	バス停→徒歩→目的地
道の原 瑞穂の里・さくらひき	約6分	バス停→徒歩→目的地
所内課門衛	約2分	バス停→徒歩→目的地

<交通結節点配置図>

運行本数	所要時間 (平均)						
	バス停間		バス→車		車→バス		バス
種別	平日	土曜	平日	土曜	平日	土曜	休日
西日本丸	20本	20本	20本	20本	52分	51分	-
京丹波町	4本	4本	4本	4本	42分	41分	-
京丹波町	6本	5本	7本	5本	47分	46分	-
京丹波町	2本	2本	2本	2本	57分	56分	-
京丹波町	8本	5本	6本	4本	73分	72分	-
京丹波町	5本	4本	4本	3本	58分	57分	-

<バス路線> ●平日運行 ●土曜・休日運行 ●平日・土曜運行 ●平日・土曜・休日運行

丹波マース (バス停)		駅の概要		駅構内		ホーム		バスの乗り入れ		タクシーの乗り入れ		乗降所あり		駅前広場		バス停	
所在地	京丹波町 須和色城田3-5	駅名	丹波マース	ホーム	1	ホーム	1	バスの乗り入れ	あり	タクシーの乗り入れ	あり	乗降所あり	あり	駅前広場	あり	バス停	あり



※レンタサイクルは京丹波町観光協会に借借

※レンタサイクルは京丹波町観光協会に借借

路線名	所要時間	アクセス方法
京丹波町立丹波白旗小学校	約13分	徒歩
丹波マース	約14分	徒歩
京丹波町立丹波白旗小学校	約15分	徒歩
丹波マース	約16分	徒歩
京丹波町立丹波白旗小学校	約17分	徒歩
丹波マース	約18分	徒歩

＜バス路線＞

路線名	所要時間	アクセス方法
京丹波町立丹波白旗小学校	約13分	徒歩
丹波マース	約14分	徒歩
京丹波町立丹波白旗小学校	約15分	徒歩
丹波マース	約16分	徒歩
京丹波町立丹波白旗小学校	約17分	徒歩
丹波マース	約18分	徒歩

＜バス時刻＞

路線名	平日		土曜		日曜	
	上	下	上	下	上	下
京丹波町立丹波白旗小学校	7:00	7:15	7:00	7:15	7:00	7:15
丹波マース	7:15	7:30	7:15	7:30	7:15	7:30
京丹波町立丹波白旗小学校	7:30	7:45	7:30	7:45	7:30	7:45
丹波マース	7:45	8:00	7:45	8:00	7:45	8:00
京丹波町立丹波白旗小学校	8:00	8:15	8:00	8:15	8:00	8:15
丹波マース	8:15	8:30	8:15	8:30	8:15	8:30
京丹波町立丹波白旗小学校	8:30	8:45	8:30	8:45	8:30	8:45
丹波マース	8:45	9:00	8:45	9:00	8:45	9:00
京丹波町立丹波白旗小学校	9:00	9:15	9:00	9:15	9:00	9:15
丹波マース	9:15	9:30	9:15	9:30	9:15	9:30
京丹波町立丹波白旗小学校	9:30	9:45	9:30	9:45	9:30	9:45
丹波マース	9:45	10:00	9:45	10:00	9:45	10:00
京丹波町立丹波白旗小学校	10:00	10:15	10:00	10:15	10:00	10:15
丹波マース	10:15	10:30	10:15	10:30	10:15	10:30
京丹波町立丹波白旗小学校	10:30	10:45	10:30	10:45	10:30	10:45
丹波マース	10:45	11:00	10:45	11:00	10:45	11:00
京丹波町立丹波白旗小学校	11:00	11:15	11:00	11:15	11:00	11:15
丹波マース	11:15	11:30	11:15	11:30	11:15	11:30
京丹波町立丹波白旗小学校	11:30	11:45	11:30	11:45	11:30	11:45
丹波マース	11:45	12:00	11:45	12:00	11:45	12:00
京丹波町立丹波白旗小学校	12:00	12:15	12:00	12:15	12:00	12:15
丹波マース	12:15	12:30	12:15	12:30	12:15	12:30
京丹波町立丹波白旗小学校	12:30	12:45	12:30	12:45	12:30	12:45
丹波マース	12:45	13:00	12:45	13:00	12:45	13:00
京丹波町立丹波白旗小学校	13:00	13:15	13:00	13:15	13:00	13:15
丹波マース	13:15	13:30	13:15	13:30	13:15	13:30
京丹波町立丹波白旗小学校	13:30	13:45	13:30	13:45	13:30	13:45
丹波マース	13:45	14:00	13:45	14:00	13:45	14:00
京丹波町立丹波白旗小学校	14:00	14:15	14:00	14:15	14:00	14:15
丹波マース	14:15	14:30	14:15	14:30	14:15	14:30
京丹波町立丹波白旗小学校	14:30	14:45	14:30	14:45	14:30	14:45
丹波マース	14:45	15:00	14:45	15:00	14:45	15:00
京丹波町立丹波白旗小学校	15:00	15:15	15:00	15:15	15:00	15:15
丹波マース	15:15	15:30	15:15	15:30	15:15	15:30
京丹波町立丹波白旗小学校	15:30	15:45	15:30	15:45	15:30	15:45
丹波マース	15:45	16:00	15:45	16:00	15:45	16:00
京丹波町立丹波白旗小学校	16:00	16:15	16:00	16:15	16:00	16:15
丹波マース	16:15	16:30	16:15	16:30	16:15	16:30
京丹波町立丹波白旗小学校	16:30	16:45	16:30	16:45	16:30	16:45
丹波マース	16:45	17:00	16:45	17:00	16:45	17:00
京丹波町立丹波白旗小学校	17:00	17:15	17:00	17:15	17:00	17:15
丹波マース	17:15	17:30	17:15	17:30	17:15	17:30
京丹波町立丹波白旗小学校	17:30	17:45	17:30	17:45	17:30	17:45
丹波マース	17:45	18:00	17:45	18:00	17:45	18:00
京丹波町立丹波白旗小学校	18:00	18:15	18:00	18:15	18:00	18:15
丹波マース	18:15	18:30	18:15	18:30	18:15	18:30
京丹波町立丹波白旗小学校	18:30	18:45	18:30	18:45	18:30	18:45
丹波マース	18:45	19:00	18:45	19:00	18:45	19:00
京丹波町立丹波白旗小学校	19:00	19:15	19:00	19:15	19:00	19:15
丹波マース	19:15	19:30	19:15	19:30	19:15	19:30
京丹波町立丹波白旗小学校	19:30	19:45	19:30	19:45	19:30	19:45
丹波マース	19:45	20:00	19:45	20:00	19:45	20:00
京丹波町立丹波白旗小学校	20:00	20:15	20:00	20:15	20:00	20:15
丹波マース	20:15	20:30	20:15	20:30	20:15	20:30
京丹波町立丹波白旗小学校	20:30	20:45	20:30	20:45	20:30	20:45
丹波マース	20:45	21:00	20:45	21:00	20:45	21:00
京丹波町立丹波白旗小学校	21:00	21:15	21:00	21:15	21:00	21:15
丹波マース	21:15	21:30	21:15	21:30	21:15	21:30
京丹波町立丹波白旗小学校	21:30	21:45	21:30	21:45	21:30	21:45
丹波マース	21:45	22:00	21:45	22:00	21:45	22:00
京丹波町立丹波白旗小学校	22:00	22:15	22:00	22:15	22:00	22:15
丹波マース	22:15	22:30	22:15	22:30	22:15	22:30
京丹波町立丹波白旗小学校	22:30	22:45	22:30	22:45	22:30	22:45
丹波マース	22:45	23:00	22:45	23:00	22:45	23:00
京丹波町立丹波白旗小学校	23:00	23:15	23:00	23:15	23:00	23:15
丹波マース	23:15	23:30	23:15	23:30	23:15	23:30
京丹波町立丹波白旗小学校	23:30	23:45	23:30	23:45	23:30	23:45
丹波マース	23:45	24:00	23:45	24:00	23:45	24:00
京丹波町立丹波白旗小学校	24:00	24:15	24:00	24:15	24:00	24:15

5. 施策目標の達成状況を評価する数値目標の算定

5.1. 目標算定の基礎となる数値の設定

5.1.1. R1年およびR8年の人口

まず市町別・5歳階級人口のR1年に対するR8年の人口増減率を、次のように推計する。

<p>・R1年人口</p> <p>2015（H27）年および2020（R2）年国勢調査の人口を線形補間し、次式の通り2019（R1）年値を求める。</p> $(2019年値) = (2015年値) + 4 \times \{(2020年値) - (2015年値)\} \div 5$
<p>・R8年人口</p> <p>国立社会保障・人口問題研究所による2025（R7）年および2030（R12）年の地域別将来推計人口推計値（平成30年3月推計）を線形補間し、次式の通り2026（R8）年値を求める。</p> $(2026年値) = (2025年値) + \{(2030年値) - (2025年値)\} \div 5$ <p>→R1年に対するR8年の人口増減率=R8年人口÷R1年人口</p>

R1年に対するR8年の人口の増減率は、次の通りである。

	綾部市	南丹市	京丹波町	3市町計
総人口	0.90	0.90	0.88	0.90
15～64歳	0.90	0.86	0.84	0.87
15歳以上	0.92	0.91	0.89	0.91
20～49歳	0.82	0.82	0.80	0.82

次に市町別・年齢5歳階級別に、R1年の住民基本台帳人口に上記の方法で求めた増減率を乗じて、市町別・年齢5歳階級別の将来人口（R8年）を推計する。住民基本台帳人口を用いるのは、綾部市は上林および山家地区、南丹市は旧日吉町および旧美山町の人口に限るためである。下表は、算出で用いる総人口、15歳以上人口、生産年齢（15～64歳）人口、若年層（20～49歳）人口である。

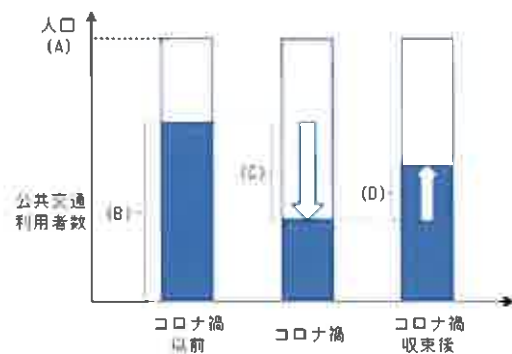
	綾部市 (山家・上林)		南丹市 (日吉・美山)		京丹波町		3市町計 (計画区域)	
	R1年	R8年	R1年	R8年	R1年	R8年	R1年	R8年
総人口	3,385	3,051	8,361	7,493	13,789	12,106	25,535	22,650
15歳以上	1,358	1,232	3,935	3,454	6,755	5,661	12,048	10,347
15～64歳	3,184	3,005	7,646	7,166	12,636	11,251	23,466	21,422
20～49歳	663	542	1,888	1,555	3,517	2,813	6,068	4,909

5.1.2. コロナ禍収束後の公共交通利用回復率

本計画策定にあたって実施した住民アンケート（2章参照）の結果を用いる。表中の人数は、各地域・年代毎の回答者数と人口との比を用いて、アンケートの回答者数を拡大したものである。

コロナ禍の発生前（2019（R1）年）に公共交通を利用していた人のうち、「コロナ禍の収束後には、以前と同様に公共交通を利用する予定だ」と回答した人の割合 $\frac{\{(B-C) + D\}}{B}$ は、約9割であった。この結果を踏まえ、コロナ禍収束後（R8年）の公共交通利用者数は発生以前（R1年）の9割に減少すると仮定する。

	綾部市	南丹市	京丹波町	3市町計
A：対象地域の人口（参考）	3,108	20,216	12,392	35,716
B：コロナ禍以前に、公共交通を利用していた	972	10,026	4,585	15,584
C：コロナ禍を受けて公共交通の利用頻度が減少した	349	5,136	2,918	8,404
D：コロナ禍を受けて公共交通の利用頻度が減少したが、収束後には利用頻度を戻す予定	270	4,302	2,470	7,042
コロナ禍収束後の公共交通利用回復率 $\frac{\{(B-C) + D\}}{B}$	0.92	0.92	0.90	0.91



5.2. 数値目標の算定方法

5.2.1. 公共交通の利用者数

5.1.1 で示した通り、沿線3市町の人口は将来にかけて減少することが見込まれている。また令和2年以降のコロナ禍では公共交通の利用者数は大きく減少しており、5.1.2等でも示した通りその収束後も、公共交通の利用はコロナ禍以前の水準には戻らないと考えられる。これらを踏まえ公共交通利用者数の将来値を、次の通り仮定する。

公共交通利用者数 (R8年)

$$= \text{公共交通利用者数 (R1年)} \times (\text{R1年} \rightarrow \text{R8年の15歳以上人口増減率}) \times (\text{コロナ禍収束後の公共交通利用回復率})$$

※利用者数データの最新値はR2年であるが、コロナ禍の影響を大きく受けていると考えられるため、R1年値を用いる。

※利用者数に乗ずる人口増減率は、JR山陰本線は3市町、各市町が主体となって運行するバスは当該市町、西日本ジェイアールバス園福線は京丹波町とし、また以降同様とする。

この方法によって求めた各路線の利用者数の将来値 (R8年) は次の通りである。

		基準値 (R1年)	現況値 (R2年)	目標値 (R8年)
JR山陰本線(園部～綾部)		453,840	352,955	373,034
あやバス	上林線	71,659	61,195	59,424
	於見市野瀬線	6,790	5,745	5,631
南丹市営バス	知井線	2,446	2,883	2,014
	芦生線・佐々里線	315	121	259
	大野線	6,602	5,504	5,435
	鶴ヶ岡線	3,473	2,761	2,859
	知見線・河内谷線	46	153	38
	福居線	129	254	106
	京北線	13,431	10,285	11,058
	世木線	5,576	3,183	4,591
	胡麻線・志和賀線	9,403	6,560	7,741
	五ヶ荘線・美山園部線	65,654	47,854	54,053
ぐるりんバス	摩気・園部東部線	9,953	8,362	8,194
京丹波町営バス	丹波和知線	34,031	26,175	27,276
	丹波桧山線	16,304	13,388	13,068
	高原下山線	18,187	16,043	14,577
	竹野線	2,989	2,334	2,396
	質美線	14,172	12,800	11,359

	小野鎌谷線	16,216	12,143	12,997
	猪鼻戸津川線	13,991	10,198	11,214
	仏主線	7,574	5,366	6,071
	上乙見線	4,237	3,616	3,396
	長瀬線	6,074	5,328	4,868
	才原大簾線・才原線	11,649	8,519	9,337
	桧山和知線	453	443	363
	道の駅和線	74	66	59
	丹波日吉線	(1,160※)	1,160	930
西日本ジェイアールバス	園福線(園部～桧山)※	102,653	77,209	82,276
	園福線(桧山～福知山)※	60,258	57,827	48,296

※京丹波町営バス「丹波日吉線」の現況値(R2年)は、運行を開始したR2年10月から1年間の値である。またこの値を丹波日吉線の基準値としても用いる。

5.2.2. 利用者あたり公的資金投入額

経常収益は利用者数に比例して減少、経常費用はR1年の金額を維持すると仮定し、その差から欠損額(公的資金投入額)の将来値を求め、さらにこれを利用者数の将来値で除して算定する。

経常収益(R8年) = 経常収益(R1年) × (R1年→R8年の利用者数増減率)
経常費用(R8年) = 経常費用(R1年)
公的資金投入額(R8年) = 経常費用(R8年) - 経常収益(R8年)
→利用者あたり公的資金投入額(R8年) = 公的資金投入額(R8年) ÷ 利用者数(R8年)

経常収益および経常費用は次の表に示す通りである。

		基準値(R1年)		現況値(R2年)		将来値(R8年)	
		経常収益 (千円)	経常費用 (千円)	経常収益 (千円)	経常費用 (千円)	経常収益 (千円)	経常費用 (千円)
あやバス	上林線	13,512	51,946	10,468	51,738	11,205	51,946
	於見市野瀬線	1,146	10,870	930	10,826	950	10,870
南丹市営バス	知井線	444	9,998	392	9,747	366	9,998
	芦生線・佐々里線	75	17,284	53	13,479	61	17,284
	大野線	806	17,438	734	20,293	663	17,438
	鶴ヶ岡線	258	9,632	227	9,367	212	9,632
	知見線・河内谷線	2,739	6,408	1,993	5,158	2,255	6,408
	福居線	26	2,932	33	3,213	21	2,932
	京北線	3,932	21,242	3,912	23,375	3,237	21,242

	世木線	217	5,368	230	6,307	179	5,368
	胡麻線・志和賀線	546	8,537	556	9,610	450	8,537
	五ヶ荘線・美山園部線	29,950	79,586	29,813	87,623	24,657	79,586
ぐるりんバス	摩気・園部東部線	1,245	13,489	1,164	12,388	1,025	13,489
京丹波町営バス	丹波和知線	2,749	19,579	1,979	19,783	2,203	19,579
	丹波桧山線	731	6,363	441	6,429	586	6,363
	高原下山線	595	9,667	590	9,767	477	9,667
	竹野線	160	2,746	98	2,775	128	2,746
	賀美線	1,006	16,805	897	16,980	806	16,805
	小野鎌谷線	240	15,433	143	15,594	192	15,433
	猪鼻戸津川線	187	10,075	159	10,180	149	10,075
	仏主線	565	12,453	560	12,582	453	12,453
	上乙見線	178	5,175	121	5,228	142	5,175
	長瀬線	556	5,676	381	5,735	446	5,676
	才原大簾線・才原線	354	11,024	120	11,138	284	11,024
	桧山和知線	67	5,749	79	5,809	54	5,749
	道の駅和線	7	1,666	7	1,683	6	1,666
	丹波日吉線	-	-	130	7,176	104	7,176
西日本JRバス	園福線(園部～桧山)	44,687	61,468	37,032	62,508	35,816	61,468
	園福線(桧山～福知山)	26,597	66,481	28,498	68,209	21,318	66,481

※京丹波町営バス「丹波日吉線」の現況値(R2年)は、運行を開始したR2年10月から1年間の値である。またこの値を丹波日吉線の基準値としても用いる。

前項および本項の値を用いて算出した、「利用者あたり公的資金投入額」は次の通りである。

	基準値(R1年)	現況値(R2年)	将来値(R8年)
あやバス	613.9	764.4	778.7
南丹市営バス	1302.2	1888.3	1659.8
ぐるりんバス	1230.2	1342.2	1521.1
京丹波町営バス	829.7	1064.5	1047.9
西日本ジェイアールバス 園福線(園部～桧山)	163.5	330.0	311.8
西日本ジェイアールバス 園福線(桧山～福知山)	661.9	686.7	935.1

5.2.3. バス路線の収支率

前項で求めた値を用いて算出した各バス路線の収支率は、次の通りである。

		基準値 (R1年)	現況値 (R2年)	目標値 (R8年)
あやバス	上林線	26.01%	20.23%	21.57%
	於見市野瀬線	10.54%	8.59%	8.74%
南丹市営バス	知井線	4.44%	4.02%	3.66%
	芦生線・佐々里線	0.43%	0.39%	0.36%
	大野線	4.62%	3.62%	3.80%
	鶴ヶ岡線	2.68%	2.42%	2.20%
	知見線・河内谷線	42.74%	38.64%	35.19%
	福居線	0.88%	1.03%	0.73%
	京北線	18.51%	16.74%	15.24%
	世木線	4.04%	3.65%	3.33%
	胡麻線・志和賀線	6.40%	5.79%	5.27%
	五ヶ荘線・美山園部線	37.63%	34.02%	30.98%
ぐるりんバス	摩気・園部東部線	9.23%	9.40%	7.60%
京丹波町営バス	丹波和知線	14.04%	10.00%	11.25%
	丹波桧山線	11.49%	6.85%	9.21%
	高原下山線	6.15%	6.04%	4.93%
	竹野線	5.81%	3.52%	4.65%
	質美線	5.99%	5.28%	4.80%
	小野鎌谷線	1.56%	0.91%	1.25%
	猪鼻戸津川線	1.85%	1.56%	1.48%
	仏主線	4.54%	4.45%	3.64%
	上乙見線	3.43%	2.32%	2.75%
	長瀬線	9.80%	6.64%	7.85%
	才原大簾線・才原線	3.21%	1.08%	2.58%
	桧山和知線	1.16%	1.37%	0.93%
	道の駅和線	0.44%	0.41%	0.36%
	丹波日吉線	-	1.81%	1.45%
西日本 ジェイアールバス	園福線(園部～桧山)	72.70%	59.24%	58.27%
	園福線(桧山～福知山)	40.01%	41.78%	32.07%

5.2.4. 人口あたりの公共交通利用者数

5.1.1 および 5.2.1 の値を用いて次の算出した人口あたりの公共交通利用者数は、次の通りである。

	基準値(R1年)	現況値(R2年)	将来値(R8年)
JR西日本	19.34	15.38	17.41
JRバス	12.89	10.89	11.61
あやバス	24.64	21.54	21.65
南丹市営バス	14.00	10.69	12.30
南丹市ぐるりん	1.30	1.12	1.14
京丹波町営バス	11.55	9.39	10.40
3市町の交通機関計	40.83	33.08	36.50

5.2.5. 鉄道・バス路線との接続便数

JR山陰本線の船岡～山家間各駅および主要バス停（和泉、宮脇、安掛、桧山、丹波マークス、京丹波町役場、升谷橋、下山駅下）を乗継利便性の改善を図るべき交通結節点とし、下記の幹線（JRおよび主要バス路線）と接続路線との接続を整理対象とする。

結節点	幹線事業者	幹線路線名(方面)	接続路線事業者	接続路線路線名(方面)
日吉	JR西日本	山陰本線(園部)	南丹市営バス	胡麻線
				世木線
				志和賀線
				日吉ダム線
				美山園部線
			京丹波町営バス	美山園部線(国際医療大)
			京丹波町営バス	丹波日吉線
胡麻	JR西日本	山陰本線(園部)	南丹市営バス	胡麻線
下山	JR西日本	山陰本線(園部)	京丹波町営バス	高原下山線
				質美線
和知	JR西日本	山陰本線(園部)	南丹市営バス	大野線
			京丹波町営バス	丹波和知線
				桧山和知線
				長瀬線
				仏主線
				才原大簾線
				才原線
				上乙見線

				道の駅和線
山家	JR 西日本	山陰本線(園部)	あやバス	上林線
	JR 西日本	山陰本線(園部)	あやバス	上林線(綾部)
和泉	南丹市営バス	宮脇方面	南丹市営バス	鶴ヶ岡方面
			南丹市営バス	大野方面
宮脇	南丹市営バス	日吉方面	南丹市営バス	和泉方面
		知井方面	南丹市営バス	和泉方面
安掛	南丹市営バス	知井方面	南丹市営バス	京北病院方面
桧山	西日本 JR バス	園部駅方面	京丹波町営バス	丹波桧山線
				質美線
				桧山和知線
				小野鎌谷線
丹波 マーケス	京丹波町営バス	丹波日吉線 (日吉方面)	京丹波町営バス	丹波桧山線(桧山)
				丹波和知線
				高原下山線(下山)
				竹野線(笹尾)
京丹波町 役場	京丹波町営バス	丹波日吉線 (日吉方面)	京丹波町営バス	丹波桧山線
				丹波和知線(和知)
				高原下山線
				竹野線
升谷橋	京丹波町営バス	丹波和知線 (役場方面)	京丹波町営バス	長瀬線(長瀬)
				仏主線(仏主)
下山駅下	京丹波町営バス	丹波和知線 (和知駅方面)	京丹波町営バス	高原下山線

上記の接続毎に総接続数および待ち時間が 20 分となっている接続数を求める。ただし通勤・通学の主な流動とは逆方向の接続（朝時間帯（9 時まで）の幹線から接続路線への接続、夕以降（16 時以降）の時間帯の接続路線から幹線への接続）および下表に示す他の駅での乗継を重視している接続、利用が僅少と考えられる接続は対象外とする。

結節点	幹線 事業者	幹線 路線名(方面)	接続路線 事業者	接続路線 路線名(方面)
船岡	JR 西日本	山陰本線(園部)	ぐるりんバス	摩気・園部東部線
日吉	JR 西日本	山陰本線(園部)	南丹市営バス	胡麻線(中央保育所)
				美山園部線(園部駅)
鍼灸大学前	JR 西日本	山陰本線(園部)	南丹市営バス	胡麻線
胡麻	JR 西日本	山陰本線(園部)	京丹波町営バス	丹波日吉線

安栖里	JR 西日本	山陰本線(園部)	京丹波町営バス	才原大簾線
立木	JR 西日本	山陰本線(園部)	京丹波町営バス	才原大簾線
丹波マーケス	京丹波町営バス	丹波日吉線 (日吉方面)	京丹波町営バス	(京丹波町役場)
京丹波町役場	京丹波町営バス	丹波日吉線 (日吉方面)	京丹波町営バス	丹波和知線 (丹波マーケス)
升谷橋	京丹波町営バス	丹波和知線(役 場方面)	京丹波町営バス	(和知駅)

市町・曜日・結節点の種類ごとの接続状況は、下表の通りである。

		曜日	全接続数	条件を満たす 接続数	条件を満たす 接続数
3市町計		平日	344	150	44%
		土曜	263	112	43%
		休日	84	47	56%
南丹市		平日	126	85	67%
		土曜	79	57	72%
		休日	38	24	63%
京丹波町		平日	179	48	27%
		土曜	145	38	26%
		休日	7	6	86%
あやバス		全日	39	17	44%
駅での接続	南丹市(JR)	平日	75	50	67%
		土曜	45	32	71%
		休日	16	10	63%
	京丹波町(JR)	平日	73	32	44%
		土曜	53	27	51%
		休日	7	6	86%
	あやバス(JR)	平日	39	17	44%
		土曜	39	17	44%
		休日	39	17	44%
主要バス停 での接続	南丹市(バス)	平日	51	35	69%
		土曜	34	25	74%
		休日	22	14	64%
	京丹波町(バス)	平日	106	16	15%
		土曜	92	11	12%

5.2.6. 人口あたりの鉄道定期利用者数

5.2.1と同様に算出した鉄道定期利用者数を5.1.1で整理した生産年齢人口（15～64歳人口）で除して「人口あたりの鉄道定期利用者数」は下記の通りである。

	基準値(R1年)		現況値(R2年)		将来値(R8年)	
	鉄道定期利用者数 (千人)	人口当たり 鉄道定期 利用者数	鉄道定期利用者数 (千人)	人口当たり 鉄道定期 利用者数	鉄道定期利用者数 (千人)	人口当たり 鉄道定期 利用者数
JR山陰本線 (園部～綾部)	358.3	29.74	289.8	24.95	281.3	27.19

5.2.7. 高齢者の外出回数（平日の外出率）

本計画策定にあたって実施した住民アンケート（2章参照）の結果を用いる。表中の人数および回数は、各地域・年代毎の回答者数と人口との比を用いて拡大したものである。

	65歳以上人口	外出する日数の合計	平日の外出率
	ア	イ	イ÷ア÷5
綾部市	1,792	3,360	38%
京丹波町	5,880	13,646	46%
南丹市	8,206	20,001	49%
3市町計	15,878	37,008	47%

5.2.8. 4つの機能を整備した拠点数

山陰本線船岡～山家間各駅および安掛、桧山、丹波マーケスの計12拠点を対象として、「照明（安全性や防犯性の向上）」「ネット環境（Wi-fi）」「電源（コンセント）」「（自習等に利用できる）テーブル」の4機能が整備された拠点数を、評価指標として設定する。

現在の整備状況は下表の通りである。目標値（R8年）は4拠点とする。

	現況(R3)					目標(R8)
	照明	ネット環境	電源	テーブル	4つの機能の整備	4つの機能の整備
船岡	×	○	×	×	×	
日吉	○	○	×	○	×	
鍼灸大学前	○	○	×	○	×	

胡麻	○	○	×	○	×	
下山	○	×	×	×	×	
和知	○	○	×	×	×	
安栖里	×	×	×	×	×	
立木	○	×	×	×	×	
山家	○	×	×	×	×	
安掛	○	○	×	○	×	
桧山	○	×	×	×	×	
丹波マーケス	○	○	×	○	×	
整備済拠点数	10	7	0	5	0	4

5.2.9. 観光入込客数

2020（R2）年3月に改定された「京都府地域創生戦略」では、森の京都エリア（亀岡市・南丹市・京丹波町・福知山市・綾部市・旧京北町）の観光入込客数を、2018（H30）年の939万人から2023（R5）年には1,340万人に、すなわち5年間で約1.43倍に増加させることが目標として掲げられていた。しかし2020年にはコロナ禍の影響を受けて大きく観光入込客数が減少しており、その後の回復についても不透明な状況にある。このような状況を踏まえ、ここではコロナ禍の影響を受けた2020（R2）年をベースに、2026（R8）年にかけて京都府地域創生戦略で掲げられた増加率の目標（5年間で1.43倍）の半分のペースで観光入込客数が増加すると仮定して将来値を設定し、この達成を目標とする。



	参考値(R1年)	現況値(R2年)	目標値(R8年)
	A	B	$B \times 1.43^{\wedge} \{ (6/5) / 2 \}$
綾部市	599 千人	312 千人	386 千人
南丹市	2,368 千人	1,831 千人	2,270 千人
京丹波町	2,680 千人	1,919 千人	2,379 千人
3市町計	5,647 千人	4,062 千人	5,034 千人

5.2.10. 休日の1日当たりバス利用者数

5.2.1と同様に休日の利用者数を算定し休日の運行日数で除した「休日の1日当たりバス利用者数」は、下表の通りである。

		基準値(R1年)		現況値(R2年)		目標値(R8年)	
		休日の 利用者数	1日当たり 利用者数	休日の 利用者数	1日当たり 利用者数	休日の 利用者数	1日当たり 利用者数
あやバス	上林線	15,304	127.53	11,160	94.58	12,691	105.76
	於見市野瀬線	3,276	27.30	2,178	18.46	2,717	22.64
南丹市営 バス	知井線	161	1.34	144	1.24	133	1.10
	芦生線・佐々里線	13	0.11	9	0.08	11	0.09
	大野線	655	5.46	476	4.10	539	4.49
	鶴ヶ岡線	310	2.58	211	1.82	255	2.13
	知見線・河内谷線	2	0.02	42	0.36	2	0.01
	福居線	27	0.23	26	0.22	22	0.19
	京北線	1,018	8.48	752	6.48	838	6.98
	世木線	140	1.17	101	0.87	115	0.96
	胡麻線・志和賀線	439	3.66	316	2.72	361	3.01
	五ヶ荘線・美山園部線	12,325	102.71	4,010	34.57	10,147	84.56
	京丹波 町営バス	丹波和知線	1,452	29.04	1,005	20.10	1,164
丹波桧山線		500	10.00	311	6.22	401	8.01
高原下山線		909	18.18	615	12.30	729	14.57
竹野線		132	2.64	63	1.26	106	2.12
質美線		905	18.10	863	17.26	725	14.51
小野鎌谷線		376	7.52	195	3.90	301	6.03
猪鼻戸津川線		364	7.28	202	4.04	292	5.83
仏主線		279	5.58	205	4.10	224	4.47
上乙見線		75	1.50	43	0.86	60	1.20
長瀬線		101	2.02	162	3.24	81	1.62
才原大簾線・才原線		238	4.76	30	0.60	191	3.82
桧山和知線		37	0.74	20	0.40	30	0.59
道の駅和線		※	※	20	0.40	※	※
丹波日吉線		-	-	272	2.34	218	1.88

※京丹波町営バス「丹波日吉線」の現況値(R2年)は、運行を開始したR2年10月から1年間の値である。またこの値を丹波日吉線の基準値としても用いる。

※京丹波町営バス「道の駅和線」のR1年利用者数は、長瀬線に合算されている。このため目標値(R8年)についても長瀬線に合算して算定する。

※R1年度とR2年度の休日運行日数は、あやバスはそれぞれ120日と118日、南丹市営バスはそれぞれ120日と116日、京丹波町営バスはいずれも50日である。丹波日吉線のR2年10月から1年間の休日運行日数は116日である。R8年度の休日運行日数は、R1年度と同一としている。

5.2.11. 若年層の人口割合

5.1.1で整理した20～49歳人口および総人口から求めた将来値を目標とする。

	(参考)現況値(R2年度)			目標値(R8年度)		
	総人口	20～49歳人口	20～49歳人口割合	総人口	20～49歳人口	20～49歳人口割合
綾部市	3,305	635	19.2%	3,051	542	17.8%
南丹市	8,120	1,797	22.1%	7,493	1,555	20.7%
京丹波町	13,484	3,356	24.9%	12,106	2,813	23.2%
3市町	24,909	5,788	23.2%	22,650	4,909	21.7%

6. JR 山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通計画の検討体制・経緯等

6.1. JR 山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通活性化協議会規約

JR 山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通活性化協議会規約

平成28年4月14日制定

（目的）

第1条 JR 山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号。以下「法」という。）第6条第1項の規定により、西日本旅客鉄道株式会社（園部駅から綾部駅まで）の沿線に係る地域公共交通網形成計画（以下「網形成計画」という。）の作成及び実施に関する協議を行うために設置する。

（事業）

第2条 協議会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 網形成計画の策定及び変更に関する協議に関すること。
- (2) 網形成計画の実施に関する協議に関すること。
- (3) 網形成計画に位置付けられた事業の実施に関すること。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、協議会の目的を達成するために必要な調査、分析その他の事業に関すること。

（組織及び委員等）

第3条 協議会は、別表1に掲げる者（以下「委員」という。）により構成する。
2 協議会は、前項の委員以外の者又は団体にオブザーバーとして参画を求めることができる。

（会長）

第4条 協議会には会長を置き、委員の互選によってこれを定める。
2 会長は協議会の会務を総理する。
3 会長に事故のあるときは、会長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会の会議（以下「会議」という。）は会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 委員が会議に出席できないときは、委員の所属する組織の中から代理者を出席させることができる。
- 3 会議は、委員及び代理者の半数以上の出席がなければ、これを開くことができない。
- 4 会議の議決方法は、原則として全会一致とするが、成立しない場合は多数決とする。
- 5 協議会は、必要があると認めるときは、委員及びオブザーバー以外の者に対して、資料を提出させ、又は会議への出席を求め、意見を聞くことができる。

(幹事会)

第6条 協議会に提案する事項について、協議又は調整をするため、必要に応じて幹事会を設置することができる。

- 2 幹事会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(部会)

第7条 第2条各号に掲げる業務について専門的な調査、検討を行うため、必要に応じて部会を設置することができる。

- 2 部会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第8条 協議会の事務局は、京都府建設交通部交通政策課、綾部市市民環境部市民協働課、南丹市地域振興部地域振興課及び京丹波町にぎわい創生課により構成する。

- 2 事務局長は、京都府建設交通部交通政策課長をもって充てる。

(雑則)

第9条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な細則は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成28年4月14日から施行する。

附 則

この規約は、平成28年8月16日から施行する。

附 則

この規約は、平成30年9月11日から施行する。

附 則

この規約は、令和元年5月31日から施行する。

JR山陰本線(園部～綾部)沿線地域公共交通活性化協議会委員名簿

(別表1)

分野	所属	職名
学識経験者	名古屋大学大学院環境学研究科	教授 加藤 博 和
利用者代表	綾 部 市	地 元 利 用 代 表
	南 丹 市	地 元 利 用 代 表
	京 丹 波 町	地 元 利 用 代 表
交通事業者等	西日本旅客鉄道株式会社 福 知 山 支 社	西 日 本 旅 客 鉄 道 株 式 会 社 福 知 山 支 社 長 の 指 名 す る 者
	京 阪 京 都 交 通 株 式 会 社	京 阪 京 都 交 通 株 式 会 社 代 表 取 締 役 の 指 名 す る 者
	西日本ジェイアールバス株式会社	西 日 本 ジ ェ イ ア ー ル バ ス 株 式 会 社 代 表 取 締 役 の 指 名 す る 者
	日本交通株式会社綾部営業所	日 本 交 通 株 式 会 社 綾 部 営 業 所 長 の 指 名 す る 者
	京都タクシー株式会社	京 都 タ ク シ ー 株 式 会 社 代 表 取 締 役 の 指 定 す る 者
道路管理者	国土交通省福知山河川国道事務所	国 土 交 通 省 福 知 山 河 川 国 道 事 務 所 長 の 指 名 す る 者
	京都府南丹土木事務所	京 都 府 南 丹 土 木 事 務 所 長 の 指 名 す る 者
	京都府中丹東土木事務所	京 都 府 中 丹 東 土 木 事 務 所 長 の 指 名 す る 者
公安委員会	京都府南丹警察署	京 都 府 南 丹 警 察 署 長 の 指 名 す る 者
	京都府綾部警察署	京 都 府 綾 部 警 察 署 長 の 指 名 す る 者
運輸行政	近畿運輸局交通政策部	近 畿 運 輸 局 交 通 政 策 部 長 の 指 名 す る 者
	近畿運輸局京都運輸支局	近 畿 運 輸 局 京 都 運 輸 支 局 長 の 指 名 す る 者
観光地域づくり 団 体	一般社団法人森の京都地域振興社	一 般 社 団 法 人 森 の 京 都 地 域 振 興 社 長 の 指 名 す る 者
計画作成者	京都府建設交通部	京 都 府 建 設 交 通 部 長 の 指 名 す る 者
	京都府南丹広域振興局	京 都 府 南 丹 広 域 振 興 局 長 の 指 名 す る 者
	京都府中丹広域振興局	京 都 府 中 丹 広 域 振 興 局 長 の 指 名 す る 者
	綾 部 市	綾 部 市 長 の 指 名 す る 者
	南 丹 市	南 丹 市 長 の 指 名 す る 者
	京 丹 波 町	京 丹 波 町 長 の 指 名 す る 者

6.2. JR山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通活性化協議会の構成員

分野	所属	職名	氏名	備考
学 歴 者	名古屋大学大学院環境学研究科	教 授	加藤 博和	会長
利用者代表	綾部市山家地区自治会連合会	会 長	四方 輝雄	
	日吉町JR利用者友の会	元 会 長	上段 源一郎	
	京丹波町本庄区	区 長	春田 貢	
交通事業者等	西日本旅客鉄道株式会社 福知山支社	総務企画課長	石原 純	
	京阪京都交通株式会社	管理部企画課長	辻 栄一	
	西日本ジェイアールバス株式会社	バス事業部計画部長	朝倉 恵介	
	日本交通株式会社 福知山営業所	取締役所長 (綾部営業所長兼任)	川本 康博	
	京都タクシー株式会社	社 長	川本 恵三	
道路管理者	国土交通省福知山河川国道事務所	道路管理課長	藤井 隆	
	京都府南丹土木事務所	技 術 次 長	中地 厚元	
	京都府中丹東土木事務所	技 術 次 長	西田 哲弥	
公安委員会	京都府南丹警察署	交 通 課 長	石田 伸一郎	
	京都府綾部警察署	交 通 課 長	高田 紘嗣	
運輸行政	近畿運輸局交通政策部	交通企画課長	片田 一真	
	近畿運輸局京都運輸支局	首席運輸企画専門官	曾川 高円	
観光地域づくり 団 体	一般社団法人森の京都地域振興社	企 画 部 長	岩松 義秀	
計 画 者	京都府建設交通部	交通政策課長	細井 浩一	
	京都府南丹広域振興局	地域連携・振興部 企画・連携推進課長	藤本 善弘	
	京都府中丹広域振興局	地域連携・振興部 企画・連携推進課長	田中 秀文	
	綾 部 市	市民環境部 市民協働課長	立藤 聡	
	南 丹 市	地域振興部 地域振興課長	平井 静男	
	京 丹 波 町	にぎわい創生課長	栗林 英治	

6.3. 計画の策定経緯等

■協議会開催状況

	日程	場所	主な内容
第12回	令和3年 7月1日(木)	南丹市国際交流会館 コスモホール	・地域公共交通計画策定事業について
第13回	令和3年 10月19日(火)	書面決議	・地域公共交通計画(素案)について ・アンケート調査の実施について
第14回	令和3年 12月16日(木)	南丹市国際交流会館 コスモホール	・地域公共交通計画(中間案)について
第15回	令和4年 2月16日(水)	南丹市国際交流会館 コスモホール	・地域公共交通計画最終案について

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

令和4年1月31日

協議会名: JR山陰本線(園部～綾部)沿線地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域公共交通調査事業(計画策定事業)

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通網形成計画等の計画策定等に向けた方針
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域の現況調査 ・地域住民・駅利用者のニーズ把握 ・問題点の抽出・課題の整理 ・施策目標の達成状況の評価 ・地域公共交通計画(案)のとりまとめ(現行計画の見直し) ・モビリティマネジメントの実施 ・協議会の開催 <p>【結果概要】</p> <p>○協議会開催経過</p> <ol style="list-style-type: none"> ①令和3年5月21日(書面協議) ②令和3年7月1日 ③令和3年10月19日(書面協議) ④令和3年12月16日 ⑤令和4年2月16日予定 ⑥令和4年3月頃(書面協議)予定 <p>○アンケート調査等実施状況</p> <ol style="list-style-type: none"> ①住民アンケート: 令和3年9月30日～10月31日 配布・回収状況: 3,200件配布、1,118件回収(回収率35%) ②駅利用者アンケート: 令和3年10月25日～11月7日 配布・回収状況: 597件配布、128件回収(回収率21%) ③交通事業者等ヒアリング調査: 令和3年10月～12月 ④意見交換会: 令和3年10月～12月 <p>○アンケート調査等の主な結果</p> <p>【地域住民のニーズが高い主な施策アイデア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物、通院先の敷地内または目の前へのバスの停車 ・午前中に買い物、通院先を往復できるバスダイヤの設定 ・地域主体のボランティアドライバーによる輸送方式互助の導入 ・女性が安心して待つことができる明るく清潔な環境の整備 ・乗り換えバス停に屋根、ベンチ、トイレの設置 	<p>A</p> <p>計画通り事業は適切に実施された。</p>	<p>【将来像】</p> <p>○安全安心で豊かな暮らしの基盤となり、交流と定住を促進する「森の京都『おでかけ』システム」の実現</p> <p>【基本方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①地域公共交通の重要性に関する認識をあらゆる主体・地域で共有し、協働して支え育む活動を活発化することで、地域公共交通システムを持続可能とする ②JR山陰本線(園部～綾部)の複線化を視野に、まずコロナ禍等での減便からの回復を目指し、沿線全体の公共交通サービスを改善することで利用者数を増やす ③高校生・高齢者をターゲットに、自家用車に頼らなくても通勤・通学・買い物・通院でき、「健幸」に暮らせる地域を目指す ④鉄道駅・主要バス停の乗継利便性や待合快適性を高め、安心感があり立ち寄りたくなる拠点へと変え、地域内外の交流を促進する ⑤案内強化やMaaS等によって公共交通を分かりやすくし、一体化を進めることで使いやすさを向上させ、特に観光での移動を便利で快適にする ⑥まちづくりと連携した公共交通サービス改善によって「おでかけ」したくなる地域とすることで、コロナ禍を乗り越え、人口減少特に若年層の流出を食い止める <p>以上の基本方針を軸に、具体施策等の議論を進め、計画を策定する。</p>

JR 山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通活性化協議会 （ネットワーク全体の評価）

1. 協議会が目指す地域公共交通の将来像

公共交通の将来像

【計画区域内の地域公共交通網の現況】

○地域の基幹交通

- ・鉄道は JR 山陰本線（園部駅～綾部駅）、路線バスは西日本ジェイアールバス園福線（園部駅（南丹市）～桧山（京丹波町）～福知山駅（福知山市））

○地域内交通

- ・3市町がそれぞれ路線バスを運行している他、京阪京都交通が予約制の周遊バスを運行している。
- ・タクシー営業所は各地域に所在するが、車両数は少ない。

【地域公共交通の将来像と基本方針】

安全安心で豊かな暮らしの基盤となり、交流と定住を促進する「森の京都『おでかけ』システム」の実現

○計画の基本方針

- ①地域公共交通の重要性に関する認識をあらゆる主体・地域で共有し、協働して支え育む活動を活発化することで、地域公共交通システムを持続可能とする
- ②JR山陰本線（園部～綾部）の複線化を視野に、まずコロナ禍等での減便からの回復を目指し、沿線全体の公共交通サービスを改善することで利用者数を増やす
- ③高校生・高齢者をターゲットに、自家用車に頼らなくても通勤・通学・買い物・通院でき、「健幸」に暮らせる地域を目指す
- ④鉄道駅・主要バス停の乗継利便性や待合快適性を高め、安心感があり立ち寄りたくなる拠点へと変え、地域内外の交流を促進する
- ⑤案内強化や MaaS 等によって公共交通を分かりやすくし、一体化を進めることで使いやすさを向上させ、特に観光での移動を便利で快適にする
- ⑥まちづくりと連携した公共交通サービス改善によって「おでかけ」したくなる地域とすることで、コロナ禍を乗り越え、人口減少特に若年層の流出を食い止める。

公共交通ネットワークのイメージ図

※別添で添付して下さい。

2. 目標設定及びその達成状況の評価に関する事項

【評価の基本的な考え方及び実施について】

- ・各施策は、それぞれの実施主体が主体となって実行し、JR 山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通活性化協議会が進行管理をする。
- ・施策の実行にあたっては、P D C Aサイクルの進行管理に基づき、施策の実施状況を毎年確認しつつ、目標値の達成状況を検証・評価し、社会情勢の変化などもふまえて、必要に応じて計画の見直しを行う。
- ・計画の評価、検証、見直し等は、JR 山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通活性化協議会が主体となって実行する。また、各市町地域公共交通会議及び京都府生活交通対策地域協議会で協議した事業の実施状況や評価等を本協議会でも共有・報告し、その結果を本計画の評価、検証、見直し等に反映する。
- ・評価、検討、見直し等を行った際には、協議会ホームページで内容を公表するとともに、関係機関に報告する。

【施策目標の達成状況の評価する数値目標】

- ・別紙のとおり（計画編 P65～72 を抜粋して添付）

【今後のスケジュール】

- ・令和 4 年度～令和 8 年度 1～3 月

当計画に基づく具体的施策・目標達成状況等進捗状況の報告

	R4年度 (2022)				R5年度 (2023)				R6年度 (2024)				R7年度 (2025)				R8年度 (2026)			
	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1
本協議会	計画策定 (Plan)	●→			●→			●→			●→			●→						
	事業実施 (Do)	●→				●→				●→				●→						
	事業評価 (Check)	●→			●→			●→			●→			●→						
	計画・事業の見直し・改善 (Action)	●→			●→			●→			●→			●→						
3市町	↑				↑				↑				↑							
バス事業者	協議会に報告× (第1回)				協議会に報告× (第2回)				協議会に報告× (第3回)				協議会に報告× (第4回)				協議会に報告× (第5回)			
	協議会に報告× (第1回)				協議会に報告× (第2回)				協議会に報告× (第3回)				協議会に報告× (第4回)				協議会に報告× (第5回)			

※各市町地域公共交通会議及び京都府生活交通対策地域協議会開催後の本協議会において協議事項等を報告する。

3. 目標達成に向けた公共交通に関する具体的取組み内容

(1) 取組経緯

【協議会の開催状況】

①令和3年5月21日（書面協議）

《協議事項》地域公共交通計画の策定について

②令和3年7月1日

《協議事項》策定方針、計画の事業内容について

③令和3年10月19日（書面協議）

《協議事項》計画素案に対する意見について

④令和3年12月16日

《協議事項》中間案の内容、パブリックコメントの実施及び具体施策について

⑤令和4年2月16日予定

《協議事項》最終案について

⑥令和4年3月頃（書面協議） 予定

《協議事項》最終案について



【アンケート調査、ヒアリング調査等実施状況】

①住民アンケート：令和3年9月30日～10月31日

配布・回収状況：3,200件配布、1,118件回収（回収率35%）

②駅利用者アンケート：令和3年10月25日～11月7日

配布・回収状況：597件配布、128件回収（回収率21%）

③交通事業者等ヒアリング調査：令和3年10月～12月

④意見交換会：令和3年10月～12月



(2) 目標を達成するために行う事業・実施主体・事業概要等

補助対象事業

地域公共交通確保維持改善事業				
事業	実施主体	着手・実施期間	種別	事業概要
地域公共交通調査事業（計画策定事業）	協議会	R3. 5. 26 ～ R4. 3. 31	策	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域の現況調査 ・地域住民・駅利用者のニーズ把握 ・問題点の抽出・課題の整理 ・施策目標の達成状況の評価 ・地域公共交通計画（案）のとりまとめ（現行計画の見直し） ・モビリティマネジメントの実施 ・協議会の開催

【種別】 幹：地域間幹線系統、フ：地域内フィーダー系統、策：計画策定事業、推：計画推進事業
利策：利便増進計画策定事業、利推：利便増進計画推進事業

その他補助事業			
事業	実施主体	着手・実施期間	事業概要

非補助事業

事業	実施主体	着手・実施期間	事業概要

(3) 生産性向上の視点から取り組んだ事業

※「(2) 目標を達成するために行う事業・実施主体・事業概要等」のうち、生産性向上を目指して取り組んだ事業について、その内容を記入して下さい。

※上記以外の事業においても、該当する事業・取組等があれば、その内容を記入して下さい。

事業	取組内容	効果目標
体系的な観光情報・公共交通情報の提供	地域住民や3市町内を観光・交流する来訪者にとってわかりやすい公共交通情報を提供し、利用促進を図るために、バス停名称の統一、3市町共通のバスナンバリング等を実施中である。	

4. 具体的取組に対する評価

1. 圏域の現況調査については、府、3市町、交通事業者等から提供された統計資料を収集・整理し、人口動態、生活関連施設の立地状況、観光動態、免許保有率、地域公共交通のサービスレベルや利用状況などを整理し、人口減少と公共交通利用者数の減少等を明らかにするとともに、新型コロナウイルス感染拡大の影響や各市町の定住促進の取組による効果についても確認できた。
2. 圏域の移動実態及びニーズ調査については、3市町において住民アンケート調査（3,200件配布）、JR山陰本線の利用者アンケート（597件配布）、実施し、各属性の移動ニーズ・公共交通に対する課題、施策アイデアへのニーズ、意見等を把握した。
関係者ヒアリングでは、交通事業者や観光事業者関係者、地元自治会とのヒアリング及び意見交換により、課題や具体施策に関する意見とともに、新型コロナウイルス感染拡大による影響についても話を聞くことができた。
3. 問題点の抽出・課題の整理については、1及び2の結果より、人口減少・人口流出・利用者減少等により公共交通の維持・存続、自動車利用前提での都市構造・住民意識、公共交通網の整備、日常的に公共交通を利用してもらうための整備・拠点づくり、若い世代が将来にわたって定住したくなるような公共交通網の整備・サービスの確保などが課題であると整理した。
4. 上記1～3の結果を踏まえ、地域公共交通計画案においては、「安全安心で豊かな暮らしの基盤となり、交流と定住を促進する「森の京都『おでかけ』システム」の実現」を目指し、誰もが気軽に「おでかけ」できる水準の公共交通網の形成と持続可能な公共交通の仕組みづくりを推進するための新たなマスタープラン（案）を示すことができた。

5. 自己評価から得られた課題と対応方針

課題	課題への対応方針
関係者間での定期的な意見交換と情報収集	計画策定後も、住民や関係者との懇談会を実施し、区域内の公共交通サービス改善に向けた継続的な検討を行うこととしている。
地域内の公共交通の案内表示の統一	バス停名称の統一やナンバリングの実施等で、誰にとってもわかりやすい交通案内の充実を図ることにより、来訪者の公共交通サービスの認知度を高めるとともに、住民や移住者には公共交通の利用を促し、この地域に住みたいと思ってもらえるような「おでかけシステム」を作っていく。

JR 山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通活性化協議会
（これまでの経緯）

1. 昨年まで（直近）の二次評価の活用・対応状況

昨年まで（直近）の二次評価における事業評価結果	事業評価結果の反映状況（具体的対応内容）	今後の対応方針

2. アピールポイント、特に工夫した点など

--



施策一覧

- ①-1 公共交通の利用促進
- ①-2 地元との懇談会等による公共交通サービス改善の継続的な検討
- ②-1 区域内をシームレスに移動できる仕組みづくり
- ②-2 交通系 IC カードシステムの拡充
- ②-3 公共交通間の乗継や利用環境の改善
- ③-1 広域的な通勤・通学の帰宅に利用できる移動手段の導入
- ③-2 高齢者の買い物や通院等に便利なダイヤの設定
- ③-3 公共交通の空白地や不便な地域での新たな移動手段の導入や支援及び高齢者が積極的に外出したくなる機会の創出
- ③-4 郵便・宅配・福祉有償運送など、様々な主体の連携による移動手段の確保
- ④-1 段差解消など誰もが利用しやすい駅の整備
- ④-2 子どもと一緒に安心して利用できる駅の整備
- ④-3 Wi-Fi の整備など快適な待ち合い環境の整備
- ⑤-1 体系的な観光情報・公共交通情報の提供
- ⑤-2 訪日外国人向けの多言語表記化
- ⑤-3 来訪者が休日に広域的に周遊できる交通手段や運賃施策の導入
- ⑥-1 公共交通の利用促進【再掲】
- ⑥-2 子育て世代や免許返納者に対する公共交通利用支援
- ⑥-3 高校生等が休日に広域的に周遊できる交通手段や運賃施策の導入

凡例

- 基幹的な役割を持つ公共交通（JR山陰本線）
- 基幹的な役割を持つ公共交通（西日本ジェイアールバス）
- 拠点間を結ぶ幹線的な役割を持つ公共交通（バス）
- 支線的な役割を持つ公共交通
- 個別輸送（デマンド交通）
- 地域主体による移動手段
- 拠点（駅、バス停など）
- 駅再生プロジェクトの対象駅
- 公共交通間の乗継の改善をする箇所
- 鉄道駅
- 鉄道駅（特急停車駅）
- 市役所・町役場（支所も含む）
- その他主な施設